

1927
7
5

MAURY'S
GEOGRAPHICAL SERIES
THE
WORLD
WE LIVE IN

東京 同盟出版書肆
モーレー地理書直訳
近藤勇次郎譯

022167-000-3

特20-992

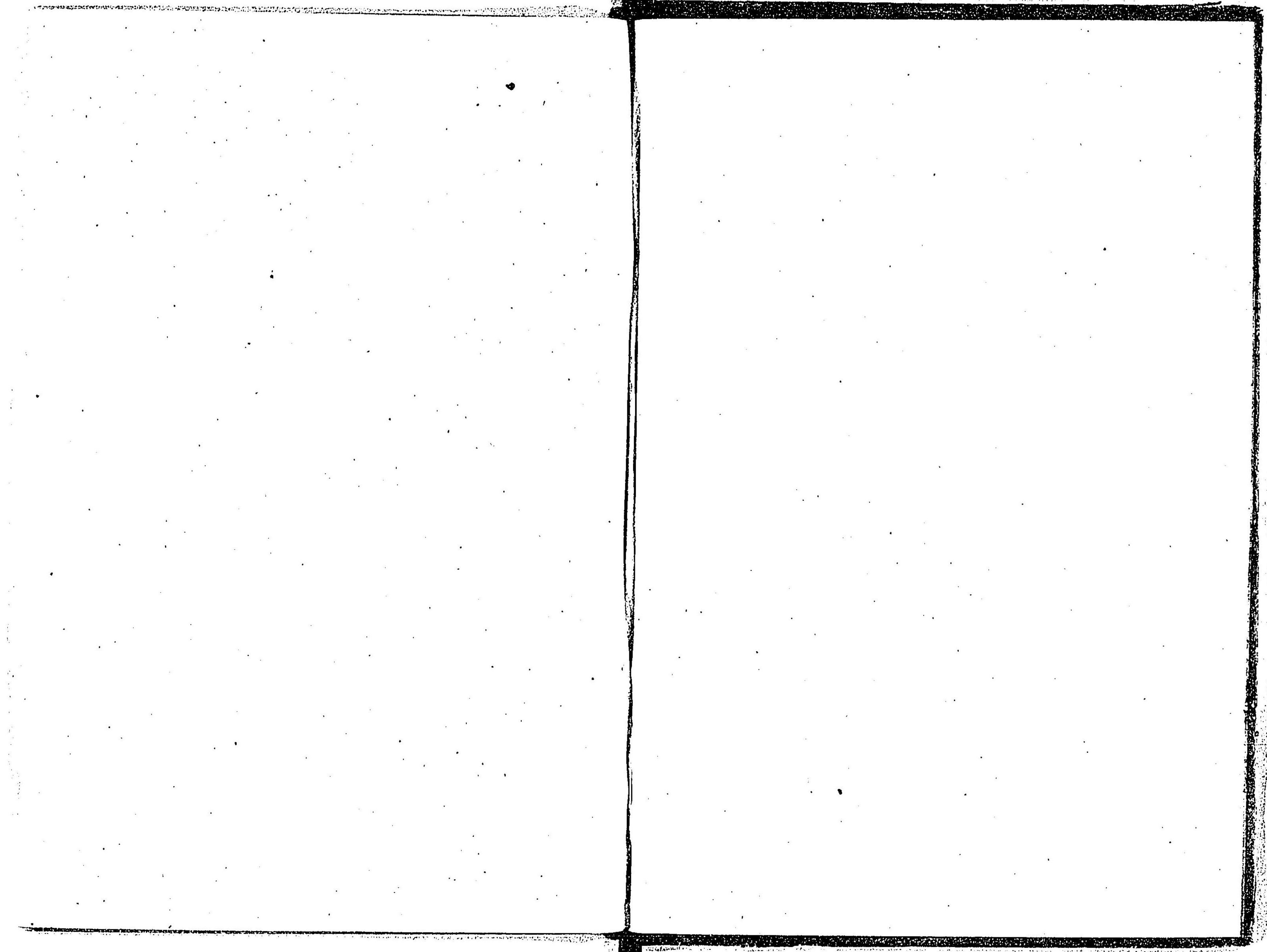
地理書直訳

モーレー/著

M20

ADA-0590





特20
992

由民館

MAURYS
GEOGRAPHICAL SERIES
THE
WORLD
WE LIVE IN

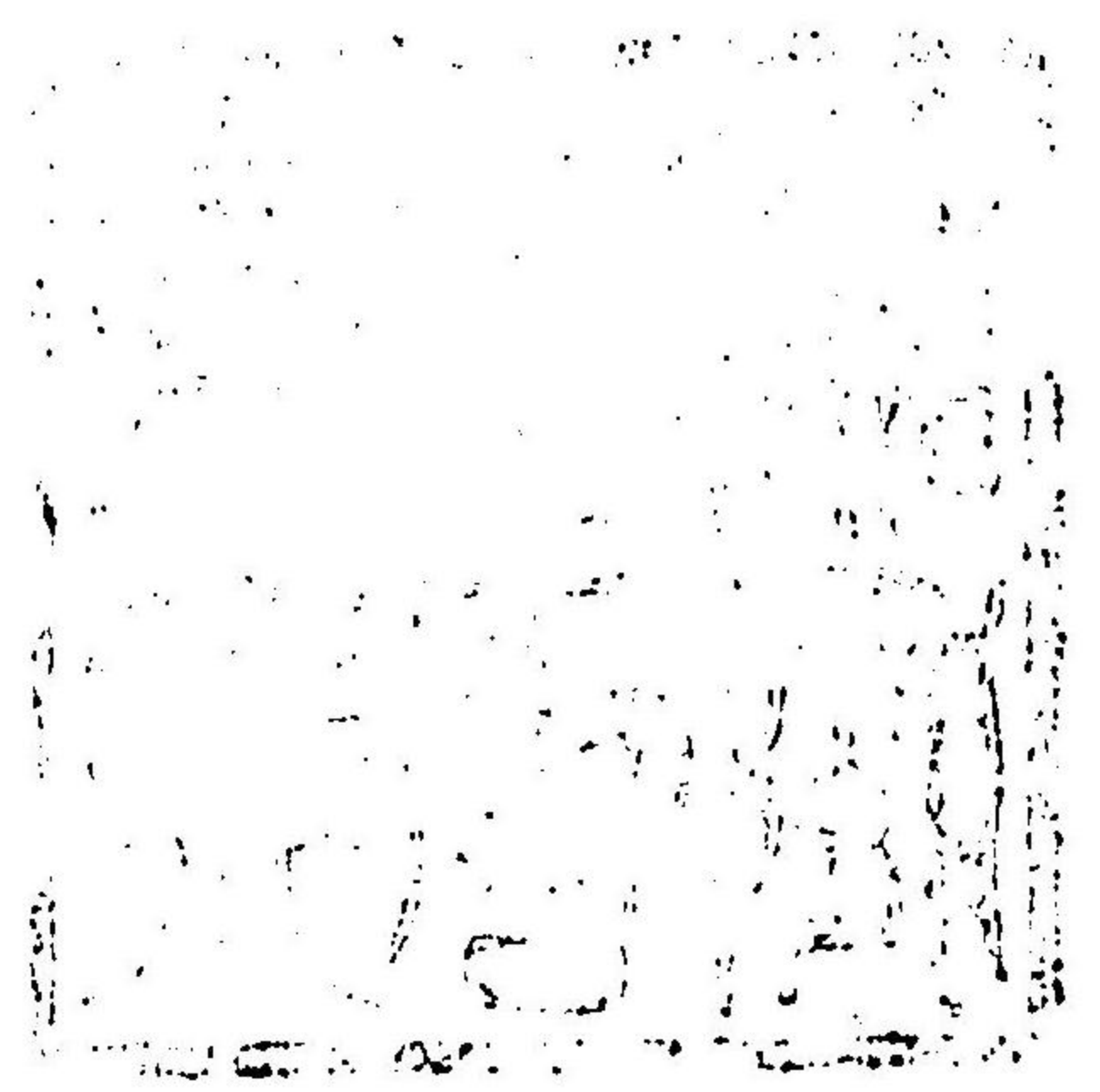
No. 5455

近藤勇次郎譯



毛一也
地理書真譯全

東京 同盟出版書肆



モーレー氏地理書直譯凡例

- 一 此編ハモーレー氏ノ地理書ヲ直譯セシモノコシテ譯字ハ專ラ平易ヲ主トシ當時世ヨ行ハル、所ノ適切コシテ且初學者ノ解シ易キモノヲ撰ビ漫リコ盤錯ナル漢字ヲ用ヒズ
- 一 地名ノ如キコ至リ假名ノミヲ用フルキハ反テ讀下シ難キモノアルヲ慮リ亦一般世人ノ見慣レタル漢字ヲ採リ徒ラコ新奇ノ字ヲ填セズ其妥當ナラザルモノハ片假名コテ書シ左コ單柱ヲ施シ以テ分チ易カラシム
- 一 原書中ノ難語ハ凡テスペルヲ附シ以テ初學者コ便ス
- 一 里法尺丁ハ凡テ原書コ從ヒ一マイルチ一里トシ一フットチ一尺(一尺ハ十二寸ナリ)トシ一インチチ一寸トシ一ペーシチ一丁トス

明治二十年八月

譯者 識

モーレー氏地理書直譯目次

序文

- 第一章 世界ノ形ニ就テ
- 第二章 半球及ビ地圖ニ就テ
- 第三章 尙ホ多ク世界ニ付テ
- 第四章 東西南北ナル方角
- 第五章 海或ハ大洋ニ就テ
- 第六章 海ノ腕ニ就テヨリ多ク
- 第七章 航海、海峽而テ港
- 第八章 河、湖、雨及ビ雲ニ就テ
- 第九章 陸ノ小分ニ於テ
- 第十章 通商ノ市府及ビ港ニ付テ
- 第十一章 山及ビ火山ニ就テ

- 第十二章 境界ニ付テ
- 第十三章 世界ノ地圖ニ於ケル再査及ビ勉強
- 第十四章 地圖ニ於テ用サレタル線ニ就テ
- 第十五章 氣候産物而テ人ノ産業ニ就テ
- 第十六章 北亞米利加、一般ノ視覺
- 第十七章 地圖ノ勉強
- 第十八章 合衆國
- 第十九章 歴史、殖民、國
- 第二十章 政府、國及領地
- 第二十一章 地圖ノ勉強
- 第二十二章 緯度、氣候及ビ産物
- 第二十三章 新英倫ノ州
- 第二十四章 新英倫ノ州ニ就テ尙多ク

- 第二十五章 新英倫ノ州ニ於テノ地圖ノ勉強
- 第二十六章 中部ノ諸州
- 第二十七章 中部ノ州ニ就テ尙多ク
- 第二十八章 中部ノ州ニ於テノ地圖ノ勉強
- 第二十九章 南方ノ州
- 第三十章 南方ノ州ニ就テ尙ホ多ク
- 第三十一章 南亞米利加ニ於テ地圖ノ勉強
- 第三十二章 南方ノ都府及ビ市府
- 第三十三章 領地
- 第三十四章 西方ノ州
- 第三十五章 西方ノ州ニ就テ尙多ク
- 第三十六章 西方ノ州ニ於テ地圖ノ勉強
- 第三十七章 太平洋ノ州及ビ領地

- 第三十八章 太平洋ノ州ニ付テ尙多ク
- 第三十九章 地圖ノ勉強
- 第四十章 合衆國ノ再査
- 第四十一章 墨是哥及ヒ中部亞米利加
- 第四十二章 墨是哥及ヒ夫ノ產物ニ就テ尙多ク
- 第四十三章 北亞米利加ノ北方ノ國ニ就テ
- 第四十四章 寒國ニ就テヨリ多クト旅行
- 第四十五章 加那太ノ領地ニ就テ
- 第四十六章 他ノ英領ニ就テ
- 第四十七章 南亞米利加ニ就テ
- 第四十八章 巴西ニ就テ
- 第四十九章 哥倫比亞ノ合衆國委內瑞拉及ヒ厄瓜多ニ就テ
- 第五十章 他ノ南亞米利加ノ國ニ就テ

- 第五十一章 亞非利加
- 第五十二章 亞非利加ニ就テ尙多ク
- 第五十三章 埃及及ヒ尼羅ト而テ巴爾巴黎國ニ就テ
- 第五十四章 地圖ノ勉強及ヒ再査
- 第五十五章 亞細亞
- 第五十六章 支那帝國ニ就テ
- 第五十七章 日本及ヒ印度ニ就テ
- 第五十八章 亞細亞ノ他ノ國ニ就テ
- 第五十九章 大洋州
- 第六十章 亞細亞ノ地圖ノ勉強及ヒ再査
- 第六十一章 歐羅巴
- 第六十二章 大英國ニ就テ
- 第六十三章 佛蘭西及ヒ他ノ西方歐羅巴ノ諸國ニ就テ

第六十四章 中央歐羅巴ニ付テ
 第六十五章 北方及ヒ東方歐羅巴ニ就テ
 第六十六章 地圖ノ勉強

モーレー氏地理書直譯目次終

モーレー氏地理書直譯

近藤勇次郎譯述

序文

私ノ若キ朋友ヨ此書物ハ我等ガ住居スル世界ニ就テ汝ニ語ルベク書カレ
 タ私ハ出來ベキ丈ケ夫ダケ明白ナル而テ感スベキ日課ヲ作ルベク勉メタ
 然シナガラ善キ地理學者ト成ルベク汝ハ能ク彼等ヲ學ビ而テ凡テノ時地
 圖ヲ用井チバナラヌ○汝ガ見ル此序文ノ章ハ大概圖入りデアアル畫工ガ茲
 ニ彼等ノ氣候ニマデ從テ種々ノ國ノ有様ニ就テ報告ノ各種ヲ汝ノ眼ニマ
 デ顯ハス右ニ於テ北冰洋ノ景冬季ニ於ケル船旅行スル一ノ二ツノ法、臘
 獸、白熊、海馬、頂上ニ於テ噴出スル所ノ鯨、左ニ於テハ我等ノ如キ氣候ニ於ケ
 ル景、鐵道ノ列車、夏ノ菓物、耕作等、下ニハ土人、獸、鳥及ヒ熱國ノ爬蟲ト共ニ繁
 盛ナル植物、中央ニ於テハ人間ノ五人種、彼レノ書物ヲ以テノ高加索人、露頭
 ナル以別阿比人、彼レノ鎗ヲ以タル馬來人、彼レノ垂髮ヲ以タル蒙古、韃靼人

ト而テ彼レノ羽^{フエ}ヲ以テノ亞米利加印度人○却說善キ日課ヲ以テ毎日汝ハ速カニ世界ノ凡テノ國ニ就テ學ブデアラフ

第一章 世界ノ形ニ就テ

教師汝ハ我等ガ住ム世界ニマデ如何ナル他ノ名ヲ與ヘナス乎○生徒我等ガ地球ト夫ヲ呼ブ○教汝ハ地球ノ形ガ何デアアルカヲ知リナス乎○生徒夫ガ橙ノ如ク圓クアル○教然リ夫ガ滑カナル大理石ノ如ク全ク圓クアラヌ然レナガラ山谷平原等ノ不平坦ナル表面ヲ持ツ汝ハ地球ノ表面ニ由テ何チ意味レナス乎○生我等ハ夫ノ外部チ意味スル夫ノ表面ニ於テ人民ガ住ミ植物ト而テ樹木ガ生長シ而テ水ガ流ル、○教汝ハ地球ガ圓クアルト云ヒシ如何ニ汝ハ是ヲ知リナス乎○生如何トナレハ船ト而テ人民ガ絶ヘス夫ノ周圍チ行ク故ニ○教然リ而テ私ガ地球ノ圓キトノ他ノ證據ヲ汝ニ語ルデアラフ若シ汝ガ圓キ小山ノ一方ニ於テアリシ而テ男兒ガ他ノ方カラ汝ノ方ニ歩ムデアラフナラバ汝ハ最初ニ彼レノ頭然ルキニ彼レノ肩ヲ見ルデア

アラフ而テ漸次ニ彼レノ全体ガ視覺ニマデ來ルデアラフ夫故ニ若シ汝ガ海岸ニ於テアリシ而テ船ガ廣キ大洋カラ入り來リツ、アリシナラバ汝ハ夫ガ近ク來リシキニ汝ガ全キ船ヲ見ルデアラフマデ最初ニ橋ノ頂上然ルキニ帆索ト而テ帆ヲ見ルデアラフ○若シ汝ハ速カナル鐵道列車ガ汝チ運ビ能ヒシダケ夫ダケ速ニ晝夜休ムベク止マルトナシニ旅ビシ能ヒシナラバ此大ヒナル地球ノ周圍チ全ク行クトノ夫ガ數週ヲ取ルデアラフ汝ハ二萬五千里ヲ旅スルデアラフ地球ノ周リガ夫ノ周圍ト名ヅケラル、○地球ノ異中チ通シテ一直線ニ於テ一方カラ他ノ者ニマデノ距離ガ夫ノ直徑ト名ヅケラル、而テ殆ンド八千里廣ガル○縱令我等ノ世界ガ左様ニ大クアルト雖星ノ中ノ或ル他ノ世界ガ甚ダ數倍尙大キクアル

第二章 半球及ビ地圖ニ就テ

教夫ニ由テ汝ガ圓体ト呼ブ所ノ名ノ或ルモノハ何デアアル乎○生我等ガ球或ハ球ト夫ヲ呼ブ○教我等ノ地球ガ外部ニ於テ住マハレタル球デアアル、

眼ガ距離カラ夫ヲ眺^{シテ}メ上^ル所^ヲ勿^レ論^ス一時^ニ於^テ唯^ニ半分^ノ一^ヲ見^ル能^ヒシ
 地球ガ中^ニ心^ヲ通^シテ二^ノ一^ノ線^{ナル}部分^ニマデ分^タレシ^レ而^テ兩^方ノ部分^ノ
 全^キ圓^キ表面^ガ一度^ニ於^テ見^ラレ能^ヒシ^トホド左^ノ様^ニ置^カレシ^ナラバ夫^レ
 レガ次^丁ニ於^ケル畫^ノ如^ク見^ユデア^ラフ^ト球^ガ斯^ク二^ツノ部分^ニマデ分^タ
 タル、^キニ各^ノ半分^ガ半球^ト呼^バル、^精ク言^ハハ半分^ノ球^ニ○半球^ノ各^ガ
 夫^ノ大陸[、]嶋[、]大洋[、]灣[、]入^江等^ヲ以^テ地球^ノ表面^ノ半分^ノ有^様ヲ顯^ハス、夫^ニ於^テ
 我^等ガ住^ム所^ノ地球^ノ方^ニ於^ケル圖^ニ於^テ太陽^ガ輝^キツ、有^ル夫^ガ他^方
 方^ニ於^テ夜^{デア}アル而^テ月^及星^ガ其^處ニ輝^キツ、アル、夫^ニ於^テ亞^米利^加
 ガアル所^ノ明^カナル方^ガ西^ノ半球^即チ新世界^ト名^ツケラル、他^ノ半分^ガ東^ノ
 半球^即チ舊^ノ世界^{デア}アル、地球^ガ二十四^{時間}毎^ニ於^テ一度^西カラ東^ニマデ旋^ル
 轉^スル、夫^故ニ太陽^ガ我^等ノ方^ニ於^テ半分^ノ時^輝ク然^ルキ夫^ガ我^等ヲ以^テ
 日^中デア^ル而^テ我^等ニマデ反對^{ナル}方^ニ於^テノ人民^ヲ以^テ夜^半デア^ル○
 地圖^ガ世界^或ハ夫^ノ部分^ノ圖^{デア}アル、汝^ハ二十二^丁ニ於^テ全世界^ノ地圖^ヲ

見^出スデア^ラフ、汝^ハ又^汝ガ種^々ノ國^ニ付^テ學^ブキ^ニ世界^ノ部分^ノ多^クノ
 地圖^ヲ見^出スデア^ラフ○何^{カラ}地球^ノ表面^カ成^立チ^ナス乎○生^陸及^ビ氷^ノ
 カラ○教[、]如何^ニ陸^ガ分^タル、乎○生[、]大陸^及ビ島^ニマデ○教[、]半球^ニ於^テ汝^ハ
 ハ大陸^ト名^ツケ^ラレタル陸^ノ大^{ナル}塊^ト而^テ島^ト呼^ハレタル氷^ニ由^テ取^リ
 圓^マレタル陸^ノ尙^ホ小^キ体^ヲ見^ル○如何^ニ氷^ガ分^タル、乎○生[、]大洋[、]海[、]湖[、]
 及^ビ河^ニマデ○教[、]茲^ニ汝^ガ又^凡テノ陸^ヲ籠^ムル所^ノ氷^ノ大^{ナル}体^ノ大洋[、]
 ヲ顯^ハサレテ見^ル○汝^ハ嘗^テ大洋^ヲ見^タ乎、汝^ハ嘗^テ河^或ハ湖水^ヲ見^タ乎
 夫^ガ何^處ニア^リシ乎(生徒^ヲシテ夫^ヲ語^リ而^テ解^キ明^サシメヨ)○汝^ハ河[、]島[、]
 湖^ヲ地圖^ニ於^テ私^ニ示^シ能^フ乎(夫^ニ於^テ彼^ガアル所^ノ國^ヲ有^ツ所^ノ地圖^ヲ
 生徒^ニ示^セ而^テ彼^ヲシテ夫^ガ記^サル、所^ノ重^{ナル}河^ヲ指^シ示^サシメヨ
 又^湖及^ビ嶋[、]若^シコニア^ルモノガアルナラバ)

第三章 尙ホ多ク世界ニ付テ

教[、]其^處ニ世界^ニ於^テ尙^多クノ陸^ガアル乎或^ハ尙^多クノ氷^ガアル乎、圖^ニ於^テ

テ眺メヨ眼ニ由テ判セ而テ言ヘ○生尙ホ多クノ氷陸ダケ三倍夫ダケ多ク
 ノ氷○教陸ガ凡テ一体ニ於テアル乎○生否ナ夫ガ大陸及ビ島ニ於テアル○
 教幾何ノ大陸ガ其處ニアル乎○生ソコニ亞米利加、歐羅巴、亞細亞及ビ亞非
 利加ナル四ツノ大陸ガアル○教其處ニ實ニ各ガ大ナル大洋ノ氷ニ由テ圍
 マレタル舊世界ト而テ新世界ナル唯ニツガアル、然シナガラ歐羅巴、亞細亞
 及ビ亞非利加ハ假令彼等ガ凡テ一緒ニ連合サレ而テ唯陸ノ一体ヲ形ツク
 ルト雖便利ニ向テ大陸ト名付ケラレタ、二十二丁ノ世界ノ地圖ニ於テ四大
 陸ヲ指シ示セ、汝ハ彼等ガ多クノ國ヲ含ム所ノ陸ノ大ナル塊デアアルヲ見ル
 ○北及ビ南亞米利加ハ巴那馬ノ地峽ナル陸ノ狭キ切レニ由テ連合サル、
 歐羅巴、亞細亞及ビ亞非利加ガ凡テ結ビ付ケラル、汝ハ歐羅巴カラ亞細亞
 ニマテ而テ然ルキニ亞非利加ニマテ陸ニ由テ行キ能フ、汝ハ地圖ニ由テ見
 ルキニ汝ハ高加索山ヲ横ギリ而テ亞細亞ニマテ過キ得ル、然ルキニ殆ンド
 一千里即チ華盛頓カラ新荷連ニマテノ如ク殆ンド夫ダケ遙カ西南ニ旅ス

ル所テ汝ハ蘇葉士ノ地頭ヲ横ギリ而テ埃及ノ有名ナル陸ニ入リコミ得ル、
 夫ガ亞非利加ニ於テアル、而テ夫ニ付テ汝ハ聖書ニ於テ左様ニ多クヲ讀ム
 ン、彼レノ兄弟ガ彼レヲ賣リシキニ叙世夫ガ運バレシ其レガソコデアリシ
 此旅行ハ夫ニ於テ我等ノ救世主ガ住ミシ所ノ國ナル神聖蘭ヲ通シテ一
 取ル夫ハ亞細亞ニ於テアル而テ夫ガ凡テ西教人民ニマテ左様ニ感スベク
 アル○汝ガ成長シ而テ旅シツ、行クキニ恐クハ汝ガ世界ノ其部分ヲ見舞
 フデアラフ、汝ガ然ルキニ阿拉辣山ノ視覺ニ於テ過ギ得ル其處ニ船(那諾ノ)
 ガ洪水ニ於テ上陸サレシ、汝ハ耶路撒冷ニ於テ或ル時ヲ費シ死海ヲ見舞ヒ
 而テ西乃山ノ麓ニ於テ眠リ得ル夫ノ頂上ニ於テ十戒ガ謨西ニマテ授ケラ
 レシ○教如何ニ人民ガ歐羅巴、亞細亞及ビ亞非利加ガ名ツケラル、如ク舊
 世界カラ北亞米利加或ハ南亞米利加ニマテ過キナス乎○生彼等ハ船ニ於
 テ海ニ由テ來ル、基督法闍龍伯ガ殆ンド四百年以前ニ大西洋ヲ横斷シテ帆
 走リシ而テ亞米利加ヲ發見セシ而テ人民ガ新世界ト夫ヲ名ツケシ○教是

ガ然ルキニ驚クヘキ航海デアリシ而テ閩龍伯ガ信用及ビ勇氣ノ澤山ヲ持
 ナンヲヲ顯ハセシ今船ガ絶ヘズ舊世界ノ大陸及ビ新ノ夫等ノ間ヲ横切テ
 帆走リツ、アル〇二十二丁ノ地圖ニマデ向ケ而テ汝ハ四ノ大ナル大陸ニ
 付テ歐羅巴ガ最モ小サクアル而テ亞細亞ガ最大クアルヲ見ルデアラノ
 幾何ニ多クノ島ガソコニアル乎〇生、ソコニ彼等ガ決テ數ヘラレヌヲホド
 左様ニ多クノ島ガアル〇教、島ハ何デアアル乎〇生、如何ニ小ナリモ水ニ由テ
 圍マル、所ノ陸ノアル部分ガ島デアアル、紐育ノ大ナル市府ガ島デアアル、古巴
 ガ島デアアル、大比利敦ガ島デアアル〇教、世界ニ於テ最モ大ナル島ガ澳大利
 アデアアル、汝ハ東半球ニ於テ亞細亞ノ東南ニ夫ヲ見ル、夫ガ我等カラ地球ノ反
 對ノ方ニ於テアル而テ若シ汝ガ地球ヲ全ク通シテ穴ヲ掘リ能ヒシナラバ
 殆ンドソコニ汝ハ他方ニ出ヅルデアラフ、其處ニ人民ガ我等ノ對蹠者デア
 ル精ク云ヘバ我等ノ足ニマデ反對デアアル、夫ガ甚ダ奇ナル場所デアアル、夫ガ
 茲ニ夏デアアルキコ夫ガソコニ冬デアアル、夫ガ茲ニ晝デアアルキコ夫ガソコニ

夜デアアル而テ日中ニ於テ太陽ガ北カラ輝ク、ソコニ核ガ櫻ノ外部ニ於テ生
 オル而テ木ノ或ルモノハ彼等ノ葉ノ代リニコ彼等ノ皮ヲ落ス、マホガコ一、澳
 太利亞産ノ木名ハ或ル場所ニ於テ農夫ガ夫カラ彼等ノ垣籬ヲ造ルヲホド
 左様ニ通例デアアル〇其處ニソコニ四ツノ脛ヲ持テ毛皮ヲ以テ掩ハレ鴨ノ
 如キ嘴ヲ持テ而テ卵ヲ産ム所ノ動物ガアル夫ガ鴨嘴獸ト名ツケラル、九
 丁ノ圖ガ此動物、夫ノ卵而テ一ハ氷ニマデ而テ一ハ陸ニ於テノ常ニ二ツノ
 入口ヲ持ツ所ノ穴ヲ汝コ示ス、其處ニ又汝ハ夫ノ囊(腹)ニ於テ夫ノ子ヲ携
 フ所ノ序文ノ章ニ於テ畫カレタル奇異ナル動物ノ長尾驢ヲ見出シ得、其
 處ニ又無翼ノ鳥ト而テ黒クアル所ノ鵝ガアル〇其處ニ世界ノ其遙カナル
 部分ニ於テ汝ガ今世界ニ付テ學ビツ、アル所ノモノガ名ツケラル、如ク
 地理學ノ學問ニ於テ汝ガ進ムニ從テ汝ニ教ヘラル、デアラフ所ノ多クノ
 他ノ奇ナル事物ガアル〇蘇門答臘、婆羅、爪哇、巴布亞、新西蘭及ビ亞細亞ノ東
 南ノ無數ノ他ノ島ト共ニ一緒ニ澳大利亞ガ大洋州ト名ツケラレタル大ナ

第四章 東西南北ナル方角

激若シ汝ガ市街ニ於テ或ル場所ニマテ道ヲ問フナラバ汝ハ夫ニ達スベシ如
 何ナル街道ヲ通シテ過グベキカヲ告ケラル、田舎ニ於テ汝ハ或ル道ニ由
 テ行キ或ハ或人ノ家ヲ過グベシ指シ示サル、然シナガラ路無キ森ニ於テ
 或ハ大洋ニ於テ汝が行クデアラフ方角ハ或ル斯様ナル仕方ニ於テ指示サ
 レ能ハヌ、旅人が北或ハ南ニ行ク船ハアリ得ル場合ニ從テ東或ハ西ニ帆走
 ル、ソコニ四ノ重ナル方角ガアル、彼等ハ何デアアル乎○生、四ノ重ナル方角ハ
 北東南及ビ西デアアル而テ東西南北ト名ツケラル、○教、然リ而テ此等ノ四
 方位ノ外ニ我等ガ彼等ノ間ニ他ノモノヲ持ツ、東及ビ北ノ間ノ半分ノ方ガ
 東北デアアル南ト而テ西ノ中間ノ方ガ西南デアアル、方角ノ方位ガ時トシテハ羅
 針盤ノ方位ト名ツケラル、彼等ハ測量ノ羅針盤ニ付テ此圖ニ於テ示サル
 、此家ノ如何ナル部分ガ北ノ方ニアアル乎(教師ガ示ス)其方ニ汝ノ顔ヲ以テ

立テ而テ羅針盤ノ方位ヲ私ニ話セ○生、若シ私ガ北ニマテ私ノ顔ヲ以テ立
 ツナラバ私ノ背ガ南ノ方ニ私ノ右手ガ東ノ方ニ而テ私ノ左手ガ西ノ方ニ
 在ル○教、如何ニ人民ガ夫ガ北デアアルカヲ知リナス乎○生、羅針盤ニ由テ汝
 ハ何卒我等ニ羅針盤ヲ説キ明ステアラフ乎、然シナガラ羅針盤無シニ話ス
 一ノ夫ガ輒クアル如何トナレバ日中ニ於テ太陽ガ南ニ於テアル然ルモ
 私ノ影及ビ凡テノ影ガ北ニマテ指ス故ニ私ハ又太陽ガ東ニ於ケ昇ルト
 而テ西ニ於テ没スルト知ル而テ若シ私ガ日出ニマテ私ノ右手ヲ以テ立
 ツ或ハ入り日ニマテ私ノ左手ヲ以テ立ツナラバ私ノ顔ガ北ノ方ニアアルデ
 アラフ○教、印度人ハ彼等ガソコニ一ノ路或ハ家ガアラヌ所ノ森ヲ通シテ
 夜ニ於テ旅シツ、アルキニ星ニ由テ彼等ノ路ヲ語ル、ソコニ決テ昇リモ降
 リモセヌ所ノ北極星ト名ツケラレタル一ノ格別ナル星ガアル、夫ガ精密ニ
 羅針盤ノ北點ガ何處ニアアルカヲ曠野ニ於ケル旅人ダケ夫ダケ能ク海ニ於
 ケル航海者ニ示ス而テ其處ニ夫ノ二ツガ眞直ニ北極星ノ方ヲ指ス所ノ北

斗星ト呼ハレタル七星ガアル、最初ノ明カナル夜北ノ方ヲ眺メヨ而テ北斗星ヲ見出セ而テ夫ニ由テ北極星ヲ語レ、北斗星ハ極南ニ於テノ外或ル明カナル夜此國ニ於テ見ラレ得ルソコニ夫ガ時トシテハ地平ノ下ニアル〇生然シナガラ時トシテハ夜ガ曇テアル而テ汝ハ星ヲ見能ハヌ、如何ニ印度人或ハ夜中ノ旅人ガ然ルキニ知ラレザル森ニ於テ彼レノ道ヲ見出シ能フ乎
 ○教樹木ノ幹ニ觸ル、トニ由テ如何トナレハ苔ガ影ノ方ヲ好ム故ニ夫ガ一般ニ北方ニ於テ最モ稠密ニ生長スル故ニ夫故ニ凡テノ獵者、樵夫及ビ印度人ガ木ノ苔アル方ガ北方デアアルヲ知ル
 ○地圖ニ於テ頂上ガ北、底ガ南右手ガ東、左手ガ西デアアル

第五章 海或ハ大洋ニ就テ

大ナル而テ廣キ海ガ地球ノ表面ノ殆ソド四分ノ三ヲ掩フ、若シ汝ガ河及ビ小キ湖水ノ氷ヲ見タノミナラバ汝ハ廣キ大洋ガ如何ニ見ユルカヲ容易ニ想像シ能ハヌ、海ニ於テ外ニ氷ハ眼ガ達シ能フダケ夫ダケ遙カ各ノ向キニ

廣ガル、或人ガ數日ト而テ數週ノ間帆走リ而テ恐クハ往々視覺ニ於テ過ク
 ル所ノ外國船ト共ニ上ノ空ト而テ下ノ氷ノミ一ノ陸ヲ見得ヌ
 ○海ガ甚ダ深ク並ニ廣クアル、或ル場所ニ於テハ五里以上深ク、夫ノ氷ガ又鹽デアアル而テ夫ガ淡水ニ於テヨリ彼等ノ上ニ泳ギ而テ浮ブベク多クヨリ容易クアル
 一ホド左様ニ重クアル、而テ彼等ガ決テ全ク靜デアラス、波ハ絶エズ卷キツ、アル而テ暴風雨ニ於テ恐ルベキ高サニ昇ル、潮汐ガ又干リ而テ溢ル、精
 ク言ヘバ毎日二度海岸ヲ沿フテ上リ而テ下ル、小兒ガ常ニ海ノ奇事ニ付テ讀書ニ於テ感ゼラル、夫ニ於テ大ナル鯨、美麗ナル介殼及ビ珊瑚ト而テ汝ガ學ハチハナラヌ所ノ多クノ他ノ者ガ見出サル、
 ○大ナル廣キ海ガ假令凡テ水ノ一面デアアルト雖モ然シナガラ便利ニ向テ夫ガ海灣、入江、海峡及ビ港ト名ツケラレタル多クノ尙ホ小キ分ヲ以テ四大洋ニマデ分タレタ、我等ヲシテ彼等ヲ考ヘシメヨ
 ○二十二丁ノ地圖ニ於テ汝ハ大西洋、北冰洋、太平洋、印度洋ナル四大洋ヲ見ルデアラフ、是等ニ付テ太平洋ガ甚ダ尤大キク

アル○汝ガ船○於テ英吉利カラ大西洋ニマデ行クベク願ヒシト想像セヨ
 最モ近キ路ハ北氷洋ヲ通シテアルデアラフ然レナガラ汝ハ氷ノ罅ニ於テ
 其道ヲ行キ能ハザリシ、夫故ニ汝ハ亞米利加大陸ノ極南端ニ於テアル所ノ
 崑崙尼ヲ廻リ行カチバナラヌ、岬ヲ廻リ帆走ルナガ岬ヲ廻航スルト名ツ
 ケラル、汝ハ然ルキニ汝ノ船ヲ以テ太平洋ニ達スベク崑崙尼ヲ廻ルベク
 持ツテアラフ○若シ汝ガ紐育カラ印度洋ニマデ海ニ由テ行クベク願ヒシ
 ナラバ汝ハ喜望峰ヲ周航スルデ有フ而テ若シ北氷洋ヲ見舞フベク願ヒシ
 ナラバ汝ハソコニ唯僅カノ氷ガアルキノ季夏或ハ孟秋ニ於テ行クデアラ
 フ如何トナレバ北氷洋ハ每冬凍テアル故ニ、ソコニツノ道ガアル、夫ニ由
 テ汝ハ行キ能フ一ハ那威ト而テ臥兒狼德ノ間ノ曠茫ナル海ヲ通シテ而テ
 他ノモノハ亞米利加ト而テ臥兒狼德ノ間ナル大比海峽及ビ巴芬灣ヲ通シ
 テ○汝ハ此航海ニ於テ浮ブ所ノ氷ノ山デアアル所ノ多クノ冰山ヲ見ルデア
 ラフ、彼等ハ屢バ北氷洋カラ大西洋ニマデ漂流スル、彼等ノ或ルモノハ甚ダ

壯殿ニ而テ感ズベクアル、六十九丁ニ於テ汝ハ或ルモノ、圖ヲ見得ル○地
 圖ヲ眺メヨ而テ汝ハ時トシテハ大陸ノ内部ニマデ遙カアテラニ水ノ腕或
 ハ一面ヲ延バシツ、而テ殆ソドニツニ於テ彼等ヲ切リツ、大洋ガ往々陸
 ニ於テ著キ刻ミ目即テ刻ミ目ヲナスト而テ此等ノ腕即テ刻ミ目ガ時ト
 シテ海時トシテハ灣而テ時トシテ入江ト名ツケラル、トテ見ルデアラフ
 海ト名ツケラル、所ノ水ノ此等ノ一面ノ重ナルモノガ地中海、黒海、紅海、亞
 刺比亞海、北海、波羅的海、白海及ビ支那海、黃海、日本海、阿哥德斯海及ビ加里比安
 海デアアル、此等ハ世界ニ於テ重ナル海デアアル、紅、黒、白ト而テ黃ナル名ハ時ト
 シテハ水夫ガ夫等ノ海ノ水ニ於テ氣付ケタ所ノ色ノ格別ナルトノ譯ニ於
 テ與ヘラル、○汝ハ地中海ガ一方ニ於テ亞細亞、歐羅巴ト而テ他者ニ於テ
 亞非利加ノ間ニアルトテ氣付ル、夫ノ名ガ陸ノ中央ニ於ケル、テ意味スル所
 ノ二ノ羅旬語カラ導カル、是ガ凡テノ海ニ付テ最モ有名ナルモノデアアル
 聖奉爾ガ夫ニ於テ破船ヲ受ケシ而テ古代ノ希臘及ビ羅馬ノ詩人が歌ト而

テ説話ニ於テ有名ニ夫ヲナシタ

第六章 海ノ腕ニ就テヨリ多ク

大洋ハ夫ガ其他或ル所コナスヨリ尙ホ遙カ日巴拉太及ビ袂不曼特ノ海峡
 ナ通シテ陸ニマデ達スル地中海ト而テ紅海ガ夫故ニ夫ノ最長キ腕デア
 各ニマデノ入口ガ甚ダ勇マシク而テ風景好クアル夫ガ高キ丘陵ト而テ突
 出シタル峻坂ニ由テ見下ラレタル岩ノ絶壁ノ間ニ横ハル茲ニ袂不曼特
 ノ海峡ヲ通シテ殆ンド紅海ニ入りコムベキ船ガアル汝ハ右ニ於テ露キ出
 シタル岩ノ如ク左様ニ無木デアアル所ノ亞丁ノ打崩レタル丘陵ヲ見ル○地
 中海及ビ加里比安海ガ凡テノ海入江灣ノ尤モ大ナル者テ有ル然シナガラ
 夫ハ海ノ腕ガ海灣及ビ入江ト名ツケラル、ニモセヨ夫ノ大小ニ關係シナ
 カヌ墨是哥灣ハ白海、黒海、紅海又ハ黃海ヨリ尙ホ大キクアル而テ哈德孫灣
 比斯圭灣及ビ孟加拉灣ガ各又多クノ海ヨリ尙ホ大クアル然シナカラ其處
 ニ、ナムパ灣或ハモビール灣及ビ合衆國及ビ他所ニ於ケル多クノ他ノ入江ト

而シテ灣ノ如キ左様ニ小キ一ノ海ガアラヌ○巴芬灣、哈德孫灣、版地灣、特拉
 華灣、遮西壁灣ト而テ比斯圭灣ガ大西洋ノ氷ヲ有ツ而テ夫ノ腕デアアル○私
 ハ尙屢バ汝ガ彼等ヲ眺メ而テ尙ホ汝ガヨリヨク彼等ヲ吟味スルホド地圖ニ
 付テ退屈ニ得ヌデアラフチ汝ニ望ム如何トナレバ汝ハ決テ汝ガ汝ノ心中
 ニ夫ノ地圖ヲ見能フマデ能ク或ル國ノ地理學ヲ理解シ能ハヌ故ニ夫故ニ
 汝ハ汝ノ目課ニ於テ記載サル、所ノ各ノ場所ヲ地圖ニ於テ指示メヌベキ
 規則ト夫ヲナスデアラフノミナラズ尙ホ汝ガ地圖ニ於テ凡テノ場所ヲ氣
 付ルデ有フ○汝ガ印度洋並ニ太平洋ニ於テ北亞米利加ノ太平洋ノ海岸及
 ビ亞細亞ノ海岸ガ多クノ入江、灣及ビ海ニ由テ刻マル、ヲチ見ル○然シナ
 ガラ南亞非利加、南亞米利加及ビ澳太利亞ノ海岸ガ唯儘カ个様ナル刻ミ目ヲ
 持ツ、澳太利亞ハ加留濱、太利ノ夫ナル一灣ヲ持ツ

第七章 航海、海峡而テ港

汝ガ船中ニアリシ而テ魯西亞ニ於ケル敦河ノ口カラ亞米利加ニ於ケル安

楚略湖^{マダ}コマデ海ニ由テ行クベク願ヒシト想像セヨ我等チテ地圖ノ上ニ
 道路^{ロード}ヲ跡付ケ而テ汝ハ如何ナル海ト而テ海峡ト而テ大洋ヲ通シテ過クベ
 シ持ツデアアラフカチ見セシメヨ○東南歐羅巴ニ於ケル亞速^{アソフ}ノ小海ヲ去ル
 所テ汝ハ黒海^{ハク}ニ入リコムデ有フ黒海カラ汝ノ道ハ波士保羅斯^{ボスボラス}ト名ツケラ
 レタル君士丁^{コンスタンチノープル}但ニ於テ有名ナル海峡ヲ通シテアルデアアラフ然ルキニ馬^マ々
 拉海^ラナル他ノ甚ダ小キ海ニマデ而テ夫カラ達太涅爾斯^{ダニエルス}ト名ツケラレタル
 他ノ有名ナル海峡ヲ通シテ地中海ニマデ夫ノ北方ニ於テ有名ナル岩ガ起
 ツ所ノ日巴拉太ノ有名ナル海峡ヲ過グル所デ汝ハ大西洋ニ入り込ムデア
 ラフ北方及ビ西方ニマデ是ヲ横ギル所テ汝ハ聖勞稜索灣^{セントラウレンス}ニマデ比利島^{ペライル}ノ
 海峡ヲ通シテ來リ得シ夫カラ汝ハ聖勞稜索河ノ口ニ入り込ムデアアラフ此
 河ヲ沂^{アツセントレック}リツ、而テ貴北^{ノルウェー}及ビ孟的里奧^{メソトリア}ノ有名ナル市街ヲ過キツ、汝ハ安達
 略湖^{アンダ}ニ入り込ムデアアラフ而テ紐育^{ニュー}ノ内地ノ氷ニ於テ汝ノ錨^{アンカー}ヲ行カシメ得
 シ斯ク汝ハ舊世界ノ中央カラ新ノ中心ニマデ帆走ルデアアラフ此航海ニ於

テ汝ハ五ツノ海峡ヲ通シテ過グルデアアラフ汝ハ地圖カラ海峡ハ何デアアル
 カチ容易^{イソリ}ニ私ニ語り能フ○海峡ハ二ツノ海或ハ大洋及ビ海灣或ハ入江ノ
 如キ氷ノ二面ヲ連合スル所ノ狹溝^{チアシキ}デアアル○航海ニ於テ記載サレタル海峡
 ノ外ニ地圖ニ於テノ一見ガ多クノ他ノ海峡ヲ汝ニ示ス、彼等ガ一緒ニ最近
 クアル處ノ亞米利加及ビ亞細亞ノ間ヲ過クベク汝ハ白令海峡^{ベリリグスト}ヲ通シテ行
 クデアアラフ汝ハ大西洋カラ巴芬灣^{バフィン}ニマデ行クベク大比海峡^{マヒス}ヲ通シテ而テ
 哈德孫灣^{ハドソン}ニマデ哈德孫海峡^{ハドソン}ヲ通シテ帆走ルデアアラフ○港ハ船ガ碇泊^{ヱカ}シ而
 テ荒^{ストラム}シノ暴烈^{グレイブ}カラ隠^{シニル}レ所ヲ見出シ得ル所ノ陸ニ由テ稍ヤ取り圍マレタル
 氷ノ國ル一面デアアル次丁^{グレイブ}ニ於テ我等ガ亞非利加ノ東南ノ島ナル加爾牙連^{カールグレン}
 ノ陸ニ於ケル基督麻斯港^{クリスマス}ニ於テ隠レタル船ヲ見ル

第八章 河湖雨及ヒ雲ニ就テ

教河^{コンチニョネ}ガ絶ヘズ大陸及ビ島カラ海ニマデ氷ヲ注キツ、アル然ルキニ汝ハ何
 故ニ海ガ充分ヨリ尙ホ多クナリナサヌ而テ陸ニ溢^{オーバーフロー}レナサヌカチ私ニ語り

能フ乎○生而テ私が何故ニ澤山ヲ供給スル所ノ泉及ビ小河及ビ小河が盡
 キ得ナサヌカチ問ヒウル乎○第二生私ハ私ガ語り能フト考フル如何トナ
 レハ河ガ海ニマデ夫ヲ運ブヤ否ヤ雲ガ海カラ陸ニマデ水ヲ持テ來タス故
 ニ○教甚ダ能ク云ヒシ今私が如何ニ地球ノ水ガ絶ヘズ循環シツ、有ルカ
 シ汝ニ語ル間ニ私ニ聽ケ○河ガ丁度溝及ビ渠ガ我等ノ街道及ビ田圃ニ向
 テ溝渠デアアル如ク陸ニ向テ溝渠デアアル川ハ汝ガ知ル泉ニ由テ養ハル、所
 ノ小山ノ中ノ小河ト而テ流カラ彼等ノ水ヲ得ル而テ泉ハ由テ養ハル、○
 生雨及ビ溶解シタル露及ビ雪○教而テ雨霰而テ雪ガカラデアアル○生、雲○
 教、進ミガ是デアアル、丁度雨ノ後テ路ニ於ケル泥水カラノ如ク水ガ常ニ海カ
 ラ蒸發シツ、アル、此蒸發氣ガ雲及ビ風ニ由テ荷ヒ上ケラル、雲ガ雨而テ
 雪トシテ夫ヲ滴下ス、雨ガ泉ヲ養フ、泉ガ小河ヲ養フ、小河ガ河ヲナス而テ河
 ハ夫ガ土地ヲ潤澤シ我等ノ磨車ヲ廻ハシ而テ彼等ノ胸ニ於テ我等ノ遊船
 及ビ小舟ヲ荷フタ后ニ海ニマデ水ヲ運ブ、而テ此進ミノ全キモノ、問ニシ

コニ一滴モ費滅サレテアラヌ如何トナレバ凡テが大ヒナル而テ廣キ海ニ
 マデ緩急再ビ夫ノ道ヲ見出ス故ニ○世界ニ於テ最大ナル河ガ南亞米利加
 ニ於ケル亞麻孫デアアル、密士失必ガ最長キモノト考ヘラルベク慣レシ然レ
 ナガラ今亞非利加ニ於ケル尼羅ガ赤道ノ南數度ニ廣ガル所ノ大湖ニ於テ
 起ル、ノ夫ガ發見サレタ以來夫ガ水源カラ口マデ一直線ニ於テ測量スル
 所ア尼羅河ガ世界ニ於テ最長クアル、ト變ゼシ○時トシテハ河ノ瀨ハ彼
 等ガ海ノ方ニ流レ能フ前ニ彼等ガ充タサテバナラヌ所ノ凹所ヲ横ギリテ
 アル斯様ナル場所ニ於テ水ガ廣ガリ而シテ上ミ密士失必ニ於ケル比數
 湖ノ如キ箇様ナル湖水ヲ形ナツル、湖水ハ陸ノ中ニ横ハル所ノ水ノ一
 面デアアル、彼等ノ或ルモノハ海ノ如ク夫レダケ大キクアル然シナカラ彼
 等ノ水ハ一般ニ淡クアル○三十一丁ヲ眺メヨ而テ汝ハ世界ニ於テ最モ大
 ヒナル淡水ノ湖ノ顯ハサレタル或ルモノヲ見ルデアテフ北亞米利加ノ大
 湖、彼等ノ名ハ何デアアル乎、彼等ノ四ツガ合衆國及ビ英領亞米利加ノ間ニア

ル境界線が彼等ノ中央ヲ通シテ走ル汝ハ第五ガ全ク合衆國ノ内ニアルヲ
見ル○此等ノ湖ハ世界ニ於ケル淡水ノ凡テノ三分ノ一ヲ有ツ、彼等ハ彼等
ニ於ケル水ノ量ノ想像ヲ汝ニ與フルコトノ夫ガ出來難クアルデアラフコトホ
ド左様ニ深ク廣ク而テ長クアル、密士失必河ガ一百年ニ於テ海ニマデ運ブ
所ノ氷ガ一度十分彼等ヲ滿タスベク充分ヨリ尙多クアラヌデアラフ而テ
今世界ニ於ケル凡テノ河ニ於テアル所ノ氷ガ若シ彼等ガ空虚デアリシ而
テ河ガ彼等ニマデ注ガレ能ヒシトモ只殆ンド半分充分ニ彼等ヲ滿タスベ
ク充分デアアルデアラフ○聖勞稜索河ガ此等ノ湖カラ海ニマデ水ヲ運ブ而
テ彼等ノ堤ニ溢ル、コト而テ彼等ノ周圍ノ國ヲシテ住ヒ難クナスコトカラ
彼等ヲ防グ、水ガ蘇卑略及ビ密執安湖カラ休倫ニマデ夫レカラ厄利ニマデ
流ル、安達略湖ハ厄利湖ノ平面ノ下三百尺ヨリ尙ホ多クニ横ハル○尼亞吉
拉河ガ厄利湖カラ安達略ニマテ水ヲ運ブ、落下ニ於テ夫レガ恐ロシキ峻坂ヲ
越ヘテ雷ノ如キ響ヲ以テ突キ入ル而テ尼亞吉拉ノ瀑布ヲナス、水ノ此無量ノ

体ノ壯嚴ナル流ト丈高キ飛ビハ諸所ニ見ラルベクアル所ノ最モ廣大ナル顯
ノ一ヲ與フル、世界ノ凡テノ部分カラ人民ガ尼亞吉拉ノ瀑布ヲ見ルベク來ル
第九章 陸ノ小分ニ於テ

汝ハ水ノ小分ケヲ學ンダ我等チシテ今此章ニ於テ陸ノ小分ケヲ考ヘシメ
ヨ○汝ハ凡テ彼等ノ周圍ニ流ル、所ノ大洋ヲ以テソコニ大陸ト名ツケラ
レタル陸ノ四ノ大ヒナル塊ガアルコト而テソコニ島ト名ツケラレタル氷
ニ由テ圍マレタル陸ノ多クノ尙ホ小サキ部分ガアルコトヲ學ンダ夫ニ付テ
最モ大ナル者ハ夫ガ時トシテハ大陸ト名ツケラル、コトホド左様ニ大ナル
澳大利亞デアアル○第五章ニ於テ汝ハ大洋ガ陸ニマデ張り出ス所ノ海、入江、
灣ト名ツケラレタル多クノ腕ヲ持ツコトヲ學ビシ夫故ニ若シ汝ガ慎ンデ地
圖ヲ眺ムルナラバ汝ハ陸ガ又海ニマデ張り出ス所ノ多クノ舌即チ尖リチ
持ツコトヲ見ルデアラフ陸ノ此等ノ凸出スル所ノ部分ガ彼等ノ大ヒサト而
テ形ニ從テ岬或ハ半島ト名ツケラル、○半島ハ殆ド島ト意味スル精ク云

ヘバ水ニ由テ殆ソド圍マレタル然シナガラ全ク圍マレザル陸ノ一斤若ク
 汝ガ地圖ノ上ニテ慎テ搜索スルナラバ汝ハ多クノ半島ヲ見出スデアラフ、亞
 非利加ガ大半島デアアル水ガ地中海及ビ紅海ノ間ノ細小ノ片ノ外凡テ夫ノ
 周リニアアル、亞米利加ガ加里比安海ニ由テ二ツニ於テ殆ソド切ラル、而テ
 二ツノ大ナル半島チナス、歐羅巴ノ西北部ニ於ケル那威及ビ瑞典ガ半島チ
 形ツシムル左様ニ又合衆國ノ南部ニ於ケル佛羅里達ト而テ亞米利加ノ西方
 ニ於ケル下モ加利福ニガナス○汝ハ規則トシテ世界ノ北ノ半分即チ北半
 球ニ於テノ海岸線ハ彼等ガ南半球ニ於テアルヨリ多ク尙多ク刻マル、ト
 ト而テ夫故コソコソコニ後者ニ於テアルヨリハ前者ニ於テ多ク尙多ク
 ノ海入江灣岬及ビ半島ガアルトチ氣付クル○地峽ハ陸ノ二ツノ尙大ヒナ
 チ体ヲ連結スル所ノ陸ノ狭キ頸デアアル、海峽ハ水ニマデ地峽ハ陸ニマデア
 ル所ノモノデアアル、一ハ亞非利加ニ於テ而テ他ノモノハ亞米利加ニ於テノ
 蘇葉士ノ地峽及ビ巴那馬ノ地峽ガ世界ニ於テ二ツノ尤モ有名ナル地峽デ

アル、其處ニ巴那馬ノ地峽ヲ横切テ我等ガ造ク所ノ鐵道ガアル而テ佛蘭西
 人ガ蘇葉士ノ地峽ヲ横切テ渠ヲ掘ク○茲ニ彼等ハ汝ガ記憶スル最初ノ木
 版圖ニ於テ引用サレシ所ノ豐饒ナル黃道間ノ植物ノ尙好キ視覺ヲ持テ得
 ルトノ爲メニ手車ニ於テ巴那馬ノ鐵道ニ乘ル所ノ或ル旅人ガアル○次丁
 ニ於テ以前ニ蘇葉士ノ地峽ヲ横ギルトニ向テ慣レタル運送ノ圖ガアル、此
 地峽ガ凡テ砂デアアル而テ巴那馬ガアル如ク豐饒ナル植物ヲ以テ掩ハル、
 一ノ代リコ夫ガ凡テ不毛ノ荒地デアアル如何トナレバ夫ガ其處ニ稀レコ或
 ハ決テ雨アラヌ故ニ○岬ハ海ニ突出スル所ノ陸ノ舌デアアル高キ而テ岩ノ
 岬ガ高岬デアアル、島ノ如ク岬ガ決テ數ヘラレナンダ其處ニ左様ニ多クガア
 ル○是等ノ僅カノ名チ汝ハ海岸ニ沿テ眺ムルトニ由テ世界ノ地圖ニ於テ
 見出スデアラフ、臥兒狼德ノ南ナル平阿威岬、歐羅巴ノ北ナル北岬、亞非利加
 ノ西ナル瓦耳德岬、亞非利加ノ南ナル喜望峯ト而テ南亞米利加ノ南ナル岬
 合尼等

通商ノ市府ハ農夫礦夫凡テノ種類ノ製造人及貿易者ガ市場ニマデ彼等ノ貨物ヲ送クル所ノ而テ商人ガ買賣スル所ノ大ヒナル貿易ノ場所デアアル而テ港ハ碇泊及ビ此商品及ビ產物ヲ取寄セ而テ運ブノ爲メニ船カラ荷上グル^レ或ハ荷下^レロス^トコ向テノ場所デアアル○船ガ横ハル所ノ大ナル港府ノ阜頭及ビ造船所ニマデ下リ而テ何が進行シツ、アルカチ氣付クルコトノ夫ガ奇妙ニアル○汝ハ到着スル所ノ或ル船而テ出立スル所ノ或ルモノ彼等ガ丁度持來シタ船荷ヲ取り出ス所ノ或ルモノ而テ彼等ガ荷ヒ去ルベク行キツ、アル夫等ヲ採リ込ム所ノ他ノ者ヲ見ルデアラフ、夫ガ甚タ多忙ナル有様デアアル、然レナガラ外國ノ港ニマデ彼レノ最初ノ出帆ニ於テ一コマデ顯ハサレタル景色ガ特ニ若シ夫ガ亞細亞ノ港デアアルナラハ尙々著クアル、船ノ用意海岸ニ於テノ家、人民ノ衣服ト而テ法式ガ凡テ亞米利加人ニマデ左様ニ不思議ニ見ユル○新約克ハ新世界ニ於テ最大ナル通商ノ市

府デアアル而テ夫ノ港ガ諸船ヲ以テ最モ多ク群集サル、夫ガ又最モ美麗デアアル、夫ニ於テ汝ハ凡テノ國民ノ旗及ビ世界ノ各ノ部分カラノ船ヲ見得ル、其處ニ又汝ハ或ル船ガ丁度支那カラ上陸シタ所ノ茶ノ箱、絹及ビ紙銃、西印度カラ檸檬橙及ビ鳳梨、巴西カラ加非、瓜巴カラ砂糖、歐羅巴カラ絹、緞、金物、乃物、懷中時計、寶玉等ノ如キ商品ノ凡テノ種類ノ外ニ地中海カラ無花菓及ビ他ノ干タル菓物ト共ニ干葡萄、葡萄及ビ覆子益ヲ埠頭ニ於テ大ヒナル積重ニ於テ横ハリツ、見得ル○反對ニ於テ狭キ街道ガ綿、穀物、食物、米、麻、煙草、毛皮、材木、航海道具、石腦油ト而テ我等ノ節儉ナル而テ大事ヲ企テタル人民ガ費スベク持ツ所ノ而テ我等ノ商人ガ丁度陸揚ゲシテ有タ所ノ夫等ノ異ノ品物ニ向テ交易ニ於テ外國ニ送リツ、アル所ノ產物及ビ商品ノ凡テノ種類ヲ以テ荷積マレテ庫カラ下リ來ル所ノ車及ビ荷車ヲ以テ群集サル、○世界ニ於テ三ツノ重ナル通商ノ港ガ英國ニ於テ龍動及ビ、リウーポールト而テ亞米利加ニ於ケル新約克デアアル○我等ノ通商ノ市府ト而テ港ノ六ツ

ノ最モ要用ナルモノハ波士敦、新約克、費拉地費、麻爾底磨、新荷連及ヒ桑方西
 スゴ 斯哥アアル、波士敦及ヒ麻爾底磨ハ汝ガ三十五丁ノ地圖ニ於テ見ル如ク海
 ノ腕ノ上ニ置カル、新約克ハ哈德孫河ノ口ニ於テアル、費拉地費ハ特拉華
 ニ於テアル、新荷連ハ密士失必ノ口ニ近クアル而テ同名ノ灣ニ於ケル桑方
 西斯哥ハ世界ニ於テ最モ美麗ナル港ノ一ヲ持ツ

第十一章 山及ヒ火山ニ就テ

夫ノ周圍ノ陸ヨリ尙高キ陸ノ部分ガ丘陵デアアル、若シ甚ダ高キナラバ夫ガ
 マウンテン 山デアアル、陸ガ平坦デアアルキコ我等ガ平原ト夫ヲ呼ブ、若シ平原ガ大キク草
 ツシ 多ク而テ木無シデアアルナラバ夫レガ平野デアアル、若シ諸方ニ於テ大ナル距
 離ノ間夫ノ上ニ生ヅツ、何物モ持タズコ砂勝ナラバ夫ガ砂漠デアアル、二
 山或ハ二丘ノ間ノ場所ガ谷デアアル○陸ノ大ナル高マリガ屢ハ種々ノ高サ
 ニ於テ不規則ナル線ニ於テ長キ距離ニ廣ガル、斷續ナル高マリガ山脈即チ
 ナニンス 鏈ト名ツケラル、山脈ノ部分カ近鄰ノ部分ヨリ尙高ク起立スル處ニ彼等

ガ峰ト名ツケラル、○山脈ノ高點ノ多クガ今燃ユル所ノ山即チ火山デア
 ル或ハ明カニ有ダ○茲ニ墨是哥ニ於テ立派ナル雪ヲ着タル山ナル、オリゼ
 パノ峰ノ圖ガアル、夫ノ火ガ今消ヘタ、然シナガラ汝ハ夫ノ中ニ其ノ大ヒナ
 ル穴ナル火山口ヲ見ル夫ガ烟筒即チ夫ニ於テ火ト而テ煙燒殻ト而テ灰而
 テ火熔石ガ出テ來ルベシ慣レシ所ノ場所デアリシ、其處ニ丁度夫ヲ見ルベ
 シ登テ有ダ所ノ二人ノ旅人ガアル、汝ハ曾テ硫黃時トシテハ杆硫黃ト名ツ
 ケラレタルヲ見タ乎、恐クハ汝ガ見シ所ノ眞ノ切レガ或ル消エタル火山ノ
 火山口カラ來リシ○亞細亞ニ於テ喜馬拉山脈ヲ見出セ、此山脈ガ世界ニ於
 テ最モ高キモノデアアル、然シナガラ最モ長キ山脈ハ亞米利加ニ於テアル、汝
 ハ安的斯ガ巴他蛾尼ニ於テ起リ而テ南亞米利加ノ全キ長サヲ通シテ三千
 里ヨリ尙多クノ間北方ノ向キニ於テ走ルヲ氣付クル、地缺ニ於テ彼等ガ
 ステイツ 屈ム而テ又北亞米利加ノ全キ長サヲ通シテ他ノ名ノ下ニ彼等ガ續クル所
 ノ西北ノ向キニ於テ放タル、此等ノ山ノ或ルモノ、峰ハタトヒ彼等ガ赤

道ニ近ク而テ其處ニ絶ヘザル夏ガアル所ノ熱國ニ於テアルト雖モ然シナ
 ガラ彼等ノ頂上ガ常ニ雪ヲ以テ掩ハル、トイボフトホド左様ニ高クアル、墨是哥基
 多、波哥太ト而テ他ノ亞米利加ノ首府ガ彼等ノ近鄰ノ雪山カラ氷ヲ以テ供
 給サル、其處ニ頂上ニ於テ冬而テ底ニ於テ夏ガアル、如何トナレハ麓ニ於
 テ汝ハ葡萄、橙、橄欖、鳳梨而テ他ノ好味ナル菓物並ビニ尤モ輝タル而テ美麗
 ナル花ヲ大ヒナル完備ト而テ繁茂ニ於テ成長シツ、見ル故ニ〇コトバツ
 シ、ハ亞米利加ニ於テ最モ高キ火山ノ一デアアル、夫ガ基多ノ有名ナル市府
 カラ遙カナラズ赤道ニ於テ安的斯ノ嶺ノ一デアアル、夫ガ一萬八千八百七十
 八尺高クアル而テ假令夫ノ麓ガ絶ヘザル夏ノ前垂ニ於テアルト雖夫ノ頂
 上ガ無窮ノ冬ノ地方ニ於テアル、夫ガ恐ルベキ火山デアアル、夫ノ破裂ノ一ニ
 於テ半里高キ火焰ト而テ火熔石ノ圓柱ヲ送リ上ゲク、夫ガ言ハル、而
 テ夫ノ轟聲及ビ破裂ガ一百里ヨリ尙多クノ距離ニ於テ聞カレタ、火山ガ時
 トシテハ多年燃エタ、トイボフ後滅ユル、火山ノ中ノ火ガ最モ堅キ岩ヲ熔スベク充

分熱クアル、而テ若シ或ルモノガ破裂セシキニ夫ガ山ノ側ラニ落チツ、而
 テ轉下シツ、時トシテハ夫ノ火ノ進ミニ於テ凡テ彼等ノ住民ヲ以テ家、田
 圃、村及ビ都府ヲ併吞スル所デ發焰ノ溢レトナル所ノ此路ケタルモノ、無
 量ノ圓柱ヲ投ケ出ス〇亞細亞ノ大ナル中央ノ平地即チ平地(内部ノ大ナル
 高メラレタル地方ガ時トシテハ名ツケラル、如クハ夫ノ山ノ峽路、深キ峻
 坂而テ恐ルベキ割レ目ニ向テ世界ニ於テ最モ大ク而テ最モ有名デアアル〇圖ニ
 於テ三十三尺廣キ割レ目ヲ跳ブ所ノ熊ニ由テ狩ラレタル牡鹿ガアル、彼レ
 ノ追手ノ一ツガ頗ビ込シマ〇我等ガ此ク遙カ學タ所ノ陸ノ凡テ斯クノ如
 キ小分ケガ天然ノ分チト名ツケラル、其處ニ帝國、王國、共和國、國、郡、都府ノ
 領地而テ區分ノ如キ个様ナル人ニ由テ爲サレタル他ノ分チガアル此等ハ
 政治上ノ分チト名ツケラル、

第十二章 境界ニ付テ

國即チ國ノ境ニ由テ我等ガ夫ノ限リヲ記シ夫ノ形ヲ顯ハシ而テ夫ノ大サ

ヲ定ムル所ノ夫等ノ線ヲ意味スル○汝ハ如何ニ遊歩場ガ界サル、カチ私
 ニ語リ能フ乎教師ナシテ第四章ノ東西南北及ヒ壁尖板生垣渠小河路等
 ニモセヨ境界ヲ顯ハサシメヨ而テ然ルキコ生徒ナシテ唯四ツノ方ニ於テ
 北ニ於テ始ムル所^{ビギンニング}而テ東ニマデ然ルキコ南及ヒ西ニマデ行ク所^{カウチナルグレイヴ}テ彼等
 ヲ名ザ、シメヨ、是ガ順序デアアル北、東、南、西夫ニ於テ境界ガ常ニ名ツケラル
 、デアラフ○若シ汝ガ此等ノ境界ヲ横ギルベク有リシナラバ汝ハ其他或
 ルモノニマデ屬スル所ノ陸ニ於テアルデアラフ夫ガ凡テノ國ヲ以テ丁度
 左様ニアル、彼等ハ凡テ假令彼等ガ垣及ヒ渠ニ由テ記サレテアラスト雖モ
 丁度左様ニ明カニ限界及ヒ線ニ由テ記サル、所ノ彼等ノ境界ヲ持ツ、若シ
 河、湖或ハ山脈ガ二國ノ間ニアルナラバ境界線ガ一般ニ河或ハ湖ノ真中或ハ
 山ノ巔^{レスト}デアアル、其號ニ隣國カラ限界ヲ記スベキ河、湖或ハ大洋ノ如キ个様ナ
 ル一ノ自然ノ境界ガアラスト時ニ彼等ノ境界線ハ森ヲ通シテ走ラル、而テ木
 或ハ石ノ柱ガ境標トシテ往々建設サル、合衆國ノ境界線ハ東カラ西ニマ

デ二千七百里而テ北カラ南ニマデ一千六百里ヨリ尙多クニ廣ガル、而テ假
 令此國ガ左様ニ大キクアルト雖モ夫ノ境界ハ地方ニ於ケル農夫ノ陸ノ或
 ハ市街ニ於ケル地區ノ境界ガアル如ク丁度左様ニ善ク決定サル、○此處
 ニ、サスカッチエウソ、ノ谷カラ歸ル所ノ獵スル所ノ仲間ガアル、彼等ハ線ヲ横
 切リツ、而テ境標ヲ喜ビツ、アル、彼等ハ彼等自身ノ國ニ歸リ得ベク左様
 ニ喜ンデアアル

第十三章 世界ノ地圖ニ於ケル再查及ヒ勉強

此章ハ疑問ナレバ之ヲ錄セズ

第十四章 地圖ニ於テ用ヰラレタル線ニ就テ

汝ハ頂上カラ底ニマデ而テ側カラ側マデ横切テ走ル所ノ線ヲ地圖ニ於テ
 見ル、丁度ソコニ二府領或ハ二國ノ間ニ見ラルベク一ノ境界線ガ有ラヌ通
 リ其處ニ地球ノ表面ニ於テ見ラルベク一ノ个様ナル線ガ有ラヌ、然レナガ
 ラ此等ノ線ハ場所ガ何處ニアルカチ語ルコトニ於テ便利ニ向テ用ヒラル、

及ビ母ガ北緯四十度ト而テ西經三十五度ニ於テ歐羅巴ニマデ行キツ、ア
 リシ所ノ一ナル船ニ出逢フタリシト而テ船中ノ凡テガ無難ニアリシ
 ヲ陳ズルデアラフナラバ汝ハ地圖ニ於テ何處ヲ見ルベキカヲ知ルデアラ
 フ而テ、アツールス嶋ノ西儘カノ路ニ丁度汝ノ兩親ガ何處ニ在リシカヲ考
 ヘ能ヒシ○丁度夫レニ付テ汝ガ第四章ニ於テ學ビシ處ノ北極星ノ下最モ
 遙カ北ナル此圓キ地球ノ點ガ北極ト名ツケラル、而テ直徑ニ夫ニマデ反
 對シタル點ガ南極デ有ル、地球ノ中心ヲ通シテ過グル所ノ而テ二極ヲ連合
 スル所ノ線ガ地球ノ軸デアアル夫ノ周リニ夫ガ二十四時間毎ニ回轉スル、汝
 ガ記憶スル、晝夜ヲ引キ起ス所ノ夫ガ夫ノ軸ニ於テ地球ノ此回轉デアアル○
 二極ノ間東カラ西ニマデ地球ノ周圍ヲ過グル所ノ想像線ガ赤道ト名付ケ
 ラル、夫ガ北及南半球ト呼バレタルニツノ半分ニマデ地球ヲ分ツ、汝ハ第
 二章ニ於テ半球ヲ學ビシ○赤道ト並行ニアル所ノ線ガ並行緯線ト名ツケ

ラル、場所ノ緯度ガ赤道カラ夫ノ距離デアアル、赤道ノ北ノ場所ガ北緯ニ於
 テアル、赤道ノ南ノ場所ガ南緯ニ於テアル○赤道カラ兩極ニマデノ距離ガ
 度ト名ツケラレタル而テ九十度ト斯ク書カレタル九十ノ一様ナル部分ニ
 マデ分タル、○汝ハ又圖ニ於テ而テ地圖ニ於テ他ノ線ヲ見ル、彼等ハ赤道
 ナ横切テ南北ニ走ル、此等ノ凡テガ兩極ヲ通シテ過グル而テ經度ノ子午線
 ト名ツケラル、我等ハ英國ノ綠威ノ子午線カラ或ハ合衆國ノ華盛頓カラ
 經度ヲ算フル、經度ガ此子午線カラ東或ハ西ナル度ニ於テ隔テラル、夫ノ
 東ノ凡テノ場所ガ東經ニ於テアル凡テ夫カラ西ノ場所ガ西經ニ於テアル、
 地圖ノ兩側ニ於ケル數字ガ經度ヲ指示シ頂上及底ニ於ケル夫等ガ經度ヲ
 指示ス○數字ハ汝ガ知ルベク願フデアラフ所ノ他ノ線ヲ汝ニ示ス、汝ハ赤
 道ノ兩方ニツノ點打タル線ヲ見ル、此等ハ至線デアアル夏至線ハ赤道ノ北
 二十三度半ニ在ル而テ冬至線ハ赤道ノ南同距離ニアル○汝ハ又極ニ近ク
 ニツノ他ノ點打タル線ヲ見ル、北極ニ近ク北極圈ト而テ南極ニ近ク南極

圖此等ノ二圈線ハ丁度至線ガ赤道カラアルダケ夫ダケ遙カコ夫ノ極カラ各二十三度半ニ在ル

第十五章 氣候產物而テ人ノ產業ニ就テ

世界ノ總テノ部分ニ於テ土地ノ產物ガ氣候ニ關スル而テ各ノ國ニ於テ人民ノ產業ガ其レノ產物ニ由テ支配サル、
汝ハ此ノ命題ノ唯ノ說話カラ其處ニ自然ニ各國ノ氣候夫ノ土地ノ產物及ビ夫ノ人民ノ產業ノ間ニ著シキ而テ自然ノ關係ガアル事ヲ見ル○是ガ大ナル緊要ノ主意デアアル、汝ハ若シ汝ガ此ノ章ニマデ注意ヲ拂フデアラフナラバ其ヲ理解スベク而テ勞動ノ地理學上ノ分チチ支配スル所ノ自然ノ夫等ノ法ニ付テ或ル者ヲ學ブ可ク充分年トリテアル○一、氣候ニ就テ國ノ氣候ニ由テ我等ガ熱サ或ハ寒サ濕ヒ或ハ乾キ等ノ夫ノ度ヲ意味スル、我等ガ我等ノ職業及ヒ氣候ニ由テ支配サレタル慰ミニ於テアルノミナラズ尙ホ凡テノ植物及動物ノ習慣ガ夫ニ由テ支配サル、我等ノ習慣、我等ノ衣

服而テ冬カラ夏ニ於ケル天然ノ顯ハレガ如何ニ違フテアルヨ○此等ノ二ツノ季候ガ同所ニ於テ唯違タル氣候デアル、而テ汝ハ如何ニ一國ノ氣候ガ他者ノ氣候カラ違フカ如何ニ土地ノ產物ガ變シ而テ人民ノ職業ガ變ズルカヲ見ルベク旅行ニ得ナシト雖然シナガラ住家ニ於テ留マルコト及ビ季候ニ氣付ルコトニ由テ汝ハ氣候ガ勞動ニ感シ而テ植物並ニ動物ニ感シナスコトヲ見能フ○春ニ於テ木ガ芽出シ花ガ開キ、燕ガ來リ鳥ガ歌ヒ配偶シ而テ巢造リ而テ凡テノ天然物ガ活潑デアアル、人民ガ植付ケツ、而テ種蒔キツ、アル○晝ガ尙ホ長クナリ天氣ガ尙暖カニナリ氣候ガ變シタ、汝ハ夏及蕎麥ノ真中ニ於テアル諸物ガ如何ニ違ツテアルヨ、刈人ガ田圃ニ於テアル、鳥ガ解ヘシ而テ彼等ノ巢ヲ去ルベク始ムル蓄ガ花カラ菓物ニマデ過キタ而テ假令陸ニ於ケル外國人ト雖地理學者ハ唯路傍ニ於ケル人民ノ產業ニ由テ年ノ季候ヲ汝ニ語ルデアラフ○再ビ其處ニ變化ガアル、晝ガ尙短ク而テ夜ガ尙寒クナルベク始ムル、燕ガ他ノ氣候ニマデ去ツタ、雪ガ降タ而テ森ガ露

出デアル、林檎が集メラル、男兒及ビ女兒が菓實ヲ採リツ、行ク而テ諸人
 が雪ノ其レノ外套及ビ氷ノ一面ヲ以テ凡テ戶外ノ娛ミノ上ニ妨礙ヲ置キ
 而テ再ビ汝ノ氣候が變ジタ而テ夫ト共ニ産業モ變ジクナリ汝ニ記臆サス
 ル所ノ冬ニ向テ豫備シツ、忙シクアル○斯ノ如ク汝ハ氣候ニ於テ産業ノ
 關係ヲ見ル而テ同シ場所ニ於テサヘモ如何ニ人民ノ職業ガ時節ト共ニ變
 ズルカヲ見ル、彼等ハ遙カ離レタル國ニ於テ多ク尙多ク變ジナス○氣候ガ
 多クノ事情ニ關スル然シナガラ我等ガ此章ニ於テ唯夫ヲ支配スル所ノ多
 クノ重ナル事情ヲ考フルデアラフ而テ精シク云ヘバ汝ガ知ル赤道カラノ
 距離ニ在ル所ノ夫ノ緯線ナリ、規則トシテ、赤道ニ尙近キ處ハ氣候ガ尙ホ暖
 氣ナリ、夫レ故ニ極ニ於テ其處ニ一ツノ夏ガアラヌ夫ガ凡テ冬デアアル而テ
 赤道ニ於テ其處ニ一ノ冬ガアラヌ其ガ凡テ夏デアアル○二、産物及ビ産業、而
 テサテ如何ニ各國ノ産物ガ夫ノ氣候ニ由テ感動サル、カ而テ夫故ニ夫ノ
 住民ノ勉強モ夫ノ氣候ニ由テ感動サル、カヲ見ルベク我等チシテ赤道カ

北極ノ地方ニマテ地圖ノ旅ヲナシ而テ道ニ從フテ土地、産物、而テ人民ノ
 産業ヲ穿鑿セシメヨ○何卒二十二丁ノ地圖ヲ眺メヨ、汝ハ亞馬孫河ガ赤道
 ニ於テ大西洋ニ入り込ムト而テ、パライ、ガ夫ノ口デアアルヲ見ル、我等
 チシテ其處ニ上陸シ而テ國ヲ眺メシメヨ、植物ガ茂リテアル、森ガ入込ミ難
 クアル、樹木ガ葡萄蔓ト與ニ共ニ編マル、而テ彼等ノ枝ガ鸚鵡及長尾猿チ
 以テ活潑ニアル、人民ノ或者ガ護謨樹カラ護謨ヲ集メツ、アル、或者ハ青黛
 或者ハ答必阿加(澱粉ノ一種)而テ他ノ者ハ珈琲及ヒ砂糖ヲ培養シツ、アル
 如何トナレバ凡テ是等ハ其國ノ重ナル産物ノ中デアアル故ニ、其處ニ太陽ガ
 常ニ六時ニ於テ出沒スル晝及夜ガ平分デアアル、彼等ガ其處ニ一ノ冬ヲ持タヌ
 而テ夫ガ年中稼時及穡時デアアル○我等チシテ次ニ古巴マテ行カシメヨ、我
 等ガ海ニ由テ行カネバナラヌ、古巴ガ又至線ノ内ニアル、夏至線及冬至線ノ
 間ニ横ハル所ノ凡テノ場所ガ二ノ熱打タル線ヲ見ヨ(熱帯ニ於テアル而テ
 其處ニ熱帯ニ於テ一ノ冬ガアラヌ、猶古巴ガ亞馬孫ヨリ赤道カラ尙遙カデ

アル而テ夫ノ氣候ハ上陸スルコト於テ汝ガ速カニ發見スルデアラフ通り
 稍違フテアル汝ハ働キニ於ケル一ノ護謨集者上着帽子及ヒ凡テ輝キタル
 青色ノ下股引ヲ以タル一ノ青黛種者ヲ見ヌデアラフ然シナガラ汝ハ假令
 左様ニ多クノ珈琲ノ植付所ガ有ラヌト雖汝ガ、パーラー、ニ付テ見シヨリ甘
 蔗ノ澤山尙多クノ田圃ヲ見ルデアラフ古巴ニ於テ汝ハ不同ナル晝夜ヲ見
 出スデアラフ然シナカラ彼等ハ我等ヲ以テアルヨリハ左様ニ尙僅カ○古
 バカラ我等ヲシテ南加羅里那ノ查爾士頓ニマデ行カシメヨ灣流ガ沿フテ我
 等ヲ助クルデアラフ○此流レガ大洋ニ於ケル河ノ如クアル其ガ密士失必
 ダケ夫ダケ速カニ而テ一百倍夫ダケ大キクアル夫ノ水ガ黒青デアアル而テ汝
 ハ汝ガ通過スルキニ兩傍ニ於テ彼等及ヒ氷ノ間ニ區別ノ線ヲ見能フ此ノ
 旅ニ於テ汝ハ我等ガ夏至線ヲ横切り而テ熱帶即チ熱帶ヲ去リ(熱キハ熱キ
 ナ意味スル)而テ北ノ温帶ニ入り込ムデアラフチ氣付クル汝ハ此ノ帶ニ於テ住
 ム夫ガ北極圈ト名ツケラレタル他ノ點打クル線ニマデ諸方ニ廣ガル○温

帶ニ於ケル凡テノ場所ガ夏及冬ヲ持ツ而テ四季マデニ年ヲ分ツ○南加羅
 里那ハ古巴ヨリ赤道カラ尙遙デアアル而テ夫ノ氣候ガ夫故ニ假令夫ガ甚ダ
 温和ナル冬ヲ持ツベシ赤道カラ尙充分近クアルト雖尙寒クアル○南加羅
 里那ノ產物及ビ勉強チ穿鑿スルコトニ於テ汝ハ其處ニ一ノ砂糖及一ノ加非
 ノ植栽園ヲ見出サヌデアラフ如何トナレハ夫ノ氣候ガ兩者ノ生長ニマデ
 適用サレヌ故ニ然シナガラ汝ハ手廣ク綿及米ノ產物ニ於テ務メタル夫ノ
 人民ヲ見出スデアラフ夫ニ向テ夫ノ氣候ガ奇妙ニ適用サル、○陸ニ由テ
 我等ノ旅行ヲ取リ上ル所デ而テ尙ホ北ノ方ニ旅スル所デ我等ハ我等ガ麻
 爾底磨ニ達スル時ニ由テ我等ノ氣候ガ米尙又綿尙又我等ガ尙ホ我等ノ旅
 ニ於テ氣付ク所ノ物産ノ或モノ、何方モ赤道カラ此ノ隔リニ於テ植付ケ
 ラレ能ハヌコトホド左様ニ變ジタコト而テ理理關ノ重ナル物産ハ小麥及煙
 草デアアル而テ夫レ故ニ彼女ノ人民ノ稼稔ノ強勉ガ重モニ此等ノ物産ト關
 係サレ而テ米、綿或ハ砂糖ト關係サレヌコトヲ見出スデアラフ○猶尙遙カ北

ノ方ニ進ム所ヲ我等ハ農夫ノ注意ガ重ニ穀物ノ生長而テ貯蓄ニマテ指向ケラル、所ノ氣候ニマデ來ル○波士敦ノ近隣ニ於ケル新英倫ノ州ニ達スル所ヲ我等ガ其處ニ大ヒナル産物(穀物)外夫ニマデ汝ノ氣付ケガ我等ガ亞馬孫ヲ去リシ以來呼ビテ有ツタ所ノ大ナル産物ノ何ニモガ有益ニ培養サレ能ハヌトホド左様ニ長キ而テ烈シキ冬ト而テ左様ニ變シタル氣候ヲ見出ス、新英倫ノ土地ハ人民ノ多クガ勉強ノ他ノ技ニマデ用フルトホド左様ニ不足ニ産スル、或ルモノハ製造ニマデ或者ハ航業ニマデ或者ハ池カラ氷ヲ集メ而テ彼等ノ米、砂糖、加非、答必阿加、護謨等ニ向テノ交易ニ於テ熱國ニ其ヲ輸出スベク取ル、此ヲナス所ノ夫等ハ商業ト名付ケラル、所ノモノニ關係サル、○通商ガ商人ニ由テ運ハル、夫ガ大ナル事業デアル、船ノ數千及人民ノ數百萬ガ凡テ世界ヲ超エテ其ニ關係サル、○緬邦ニ於ケル如ク或者ハ森ニマデ行キ而テ彼等ガ伐材ト名ツクル所ノモノニ於テ冬ヲ費ス精ク云ヘハ船ヲ造ルト及他ノ目的ニ向テ材木ヲ得ルトニ於テ○赤道カ

ラ此ノ隔リニ於テ汝ハ汝ガ亞馬孫ノ谷ニ於テ見シ處ノ植物或ハ動物ヲサヘモ辛フヲテ其ノ森ニ於テ見出ス者ヲ其處ニ辛フヲテ二國ノ人民ニマデ通例デアル處ノ單ナル産業ガアル左様ニ著シク人間ノ職業ノ上ニ氣候ノ關係ガアル○我等ガ我等ノ旅ニ於テ北ノ方ニ旅スルニ從ツテ我等ガ北極圈ニマデ來ルマデ植物ガ彌々限ラレテ而テ動物ガ尙多ク稀ニナル、我等ハ今我等ガ赤道カラ我等ノ距離ヲ増セシニ從ツテ彌々寒クナリツ、アツタ處ノ温帶ヲ去リ而テ寒帶ニ入り込ム、此處ニ氣候ガ木ヲサヘモ消失シタトホド左様ニ寒クアル地ガ全年表面ノ僅カク「インチ」ノ内ニ凍テアル、雪ガ夏時ニ於テサヘモ降ル而テ動物ガ凡テ冬ニ於テ白ク變ズル夫ガ左様ニ寒クアル○極其レ自身ニ於テ晝ガ六ヶ月長クアル夫故ニ世界ノ其ノ部分ニ於テハ一年ガ唯一晝一夜カラ成立ツ、汝ハ赤道ニ於テ晝夜ガ如何ニ長クアルカチ記憶シナス乎○此等ノ寒帶地方ニ於テ氣候ガ彼女ノ生産ヲ産スベク地ヲ禁ズル而テ其處ニ試ル所ノ、エスキモー(八種ノ名ガ辛フヲテ海及ヒ

空氣ヲ眺ムル而テ生活ニ向テ土地ニマデアラヌ○圖ニ於テ汝ハ彼等ノ產業ノ一及住民ノ一般ノ衣服ヲ見ル○若シ汝ガ此章ヲ學ビ而テ其ヲ熟考スナラバ汝ハ今汝ニマデアテ汝ガ成長スルキニ左様ニ猶尙多ク必要デアラデアラフ所ノ澤山ヲ學ンダデアラフ、剩ヘ若シ汝ハ地圖ヲ眺ムルデアラフナラバ汝ハ汝ガ凡テ此等ノ疑問ニ答フベク充分學ンダヲ見出スデアラフ○今若シ汝ガ正シク凡テ此等ノ疑問ニ答ヘタラバ汝ハ殆ンド地理學者デアアルデアラフ如何トナレバ丁度世界ノ地圖ヲ眺ムルニ由テ汝ハ如何ナル國ガ暖カナル氣候ヲ持ツカ而テ如何ナル國ガ寒キ氣候ヲ持ツカヲ語リ能フ然ルキニ國ノ氣候ヲ知ル處デアハ夫ノ重ナル產物及夫ノ住民ノ重ナル勉強ノ職業ニ付テ或ル者ヲ話シ能フ故ニ此等ノ物ヲ理解スル所デアハ明カニ世界ノ種々ノ國ニ付テ學ブヘク用意シテアル

北亞米利加

第十六章 一般ノ觀覺

世界ノ凡テノ部分ニ付テ北亞米利加ガ汝ニマデア最モ感スベキモノデアアル如何トナレバ夫ニ於テ汝自身ノ國ガ有タル、故ニ然レナガモ汝ガ詳説ニ於テ我等ノ國ニ付テ學ブベク始ムル前ニ圖ヲ眺メヨ而テ然ルキニ地圖ニマデア向ケ而テ汝ガ彼等カラ學ビ能フ所ノモノヲ見ヨ前章ニ於テ汝ハ圖ニ於テ二ノ収納ノ有様ノ夫ヲ一見ニ於テ語ルベク氣候、產物而テ產業ニ付テ充分學ビシ、一ハ北國ニ於テ而テ他ノモノハ南國ノ一ニ於テノ景色デアアル○二十二丁ノ地圖ニマデア向ケ而テ汝ハ北亞米利加ガ一方ニ於テハ歐羅巴及亞非利加而テ他方ニ於テ亞細亞ノ間ニ横ハルヲト夫ト而テ歐羅巴ノ間ノ最モ短キ距離ガ大西洋ヲ横切テ殆ント一千五百里デアアル而テ亞刺斯加カラ亞細亞ニマデア横切テ一百里ヨリ尙僅カデアアルヲ見ルデアラフ○尙大ヒナル度ニ於テアル所ノ地圖ニマデア向ク所デアハ國ノ重ナル容貌ヲ見ル此等ハ其レノ海峯線、其レノ山脈及水路、其レノ入海、岬、灣、島、湖、海峽、及半島デアアル、汝ハ其處ニ三ノ大山脈ガアルヲ氣付ル、一ハ大西洋ノ海岸ニマデア

殆ント並行ニ走ル他ノ二ハ互ト而テ太平洋ノ海岸ト並行デアアル此等ハ金
 及銀及他ノ礦物ニ於テ非常ニ富デアアル○圖ノ左ニ於ケル景色ハ此等ノ山
 ノ中ニ置カル、○地圖ノ汝ノ穿鑿ヲ續クニ所テ汝ハ亞利俺尼及落機山ノ
 間ノ全キ國ハ重モニ密士失必及ビ其レノ枝流ニ由テ墨是哥ノ灣ニマテ南ニ
 放流サル、トト大湖ガ聖勞稜索河ニ由テ大西洋ニ放流サル、トト而テ落
 機山ノ東ナル英領ノ凡テ殘リノモノガ重ニチルソン及ビ馬更些ナル河ニ
 由テ北ニマテ放流サル、トチ氣付ル○北亞米利加ハ種々ノ政府ノ下ニ種
 々ノ國ニマテ分タル、西北ニ於テ合衆國ニ由テ魯西亞カラ購求シタル亞
 刺斯加ノ領地ガアル北ニ於テ英領亞米利加ガアル真中ニ於テ合衆國、而テ
 南ニ於テ墨是哥及中部亞米利加又重ニ西班牙及ビ英吉利ニ屬スル所ノ島
 デアル所ノ西印度ガ有ル○合衆國ガ我等ニマテ最モ要用デア而テ有感デア
 ル故ニ我等ハ我等ガ北亞米利加ノ地圖ヲ吟味シテ後最初彼等ニ付テ學ブ
 デアラフ

第十七章 地圖ノ勉強

此ノ章ハ疑問ナルヲ以テ略ス

第十八章 合衆國

我等ガ我等自身ノ國ニ付テ學ブベク始ムル所ニ我等チシテ地圖ヲ穿鑿シ
 而テ其最モ著シキ自然ノ容貌ノ或者ヲ學バシメヨ○汝ハ合衆國ガ北亞米
 利加ノ中央ノ而テ最要用ナル部分ヲ充タスヲ見タ彼等ハ大洋カラ大洋
 ニマテ廣ガル○海岸ノ彼等ノ長キ線ガ大ヒナル河及湖ヲ以テ通商ニ向テ
 善キ輕便ヲ與フ所ノ多クノ入江灣及善キ港ヲ以テ刻マル、○内部ガ山、
 平原及谷ニ由テ班別サル、密士失必ノ西ナル山ノ或ルモノガ常ニ雪ヲ
 以テ掩ハルベク如ク左様ニ高クアル○此ノ河ノ水ガ東ニ於テ大西洋ノ夫
 等カラ亞利俺尼山ニ由テ而テ西ニ於テ落機山ニ由テ太平洋ノ夫等カラ分
 タル、是等及ビシールラチヅダ及ガスケード山ニ由テ形ツクラル、所ノ
 海岸山脈ノ間ニ夫ノ内地ノ池而テ鹽湖ヲ以タル高キ高原ナル大ヒナル亞

米利加平地^{フロア}が横ハル、斯ノ如ク汝ハ全國ガ種々ノ廣大ナル自然ノ區別^{ディスタンス}ニマ
 デ其レノ山^{デヴィアット}ニ由テ分^{ディスタンス}離サル、^トヲ見ル○第一、諸川ガ凡テ大西洋^{アトランティック}ニ夫ノ
 腕^{アーム}ノ或ルモノニマデ盡^{エム}クル所ノ亞利俺尼^{アリゲイ}ノ東ノ陸、此レガ大西洋ノ傾^{スロップ}キト
 名ツケラル、如何トナレバ陸ガ大西洋ノ方^{スロップ}ニ傾^{スロップ}ク故^ニ、夫ガ合衆國ノ最稠
 密^ニニ住^{ハレ}タル部分^{デア}アル而テ最大ナル市府^チ持ツ、茲^ニニ通商ノ市府^{ナル}
 波士敦、新約克、費拉地、麻爾底磨^{マリチモント}、里是滿、查爾士頓^{シャーロット}及ビ、サヴンナ、ト而テ國^ノ
 首府^{カピタル}ナル華盛頓^{ワシントン}ガアル○第二、亞利俺尼及ビ落機山ノ間^ニニ我等ガ大概密士
 失必^ニ及ビ其レノ枝流^{ブランチ}ニ由テ放流^{フリス}サレタル大ナル中央ノ地方^チ持ツ、夫ノ最
 大ナル市府^ガ新荷連^{ニューハンプシャー}、聖ルイス、及ビ密士失必^ニ於ケル、^{セント}フィス、密執安湖^{ミチガン}ニ
 於ケル、^{チカゴ}ト而テ倭海^{ハドソン}河^ニ於ケル、^{シン}レンナツチ、及ビ、ルイスヴィル^リ、^デ
 アル○第三、我等ガ東^ニ於テ落機山^ニ而テ西^ニ於テ塞拉尼瓦大^{シエラネバダ}及、カスケード山
 脈^ノ間^ニニ横^{ハル}所ノ高原^チ時ツ是ガ合衆國ノ屋根^{デア}アル、夫ガ海ノ上五千
 カラ八千尺^ニマデ立ツ而テ頂上^ガ池夫^ニマデ海^ニマデノ代リ^ニ河^ガ彼等

ノ放水^{ダウナ}ヲ渡^ス所ノ池^ニマテ窪^メラル、此高原^ニ於ケル最大ナル市府^ガ盤
 湖市^{シカゴ}街^{デア}アル○第四、此ノ高キ屋根ノ西^ノ而テ南^ノ方^{カラ}放水^ガ大平洋^ニ
 マデ哥倫比、哥羅拉奴^ト而テ他^ノ河^チ通^シテ放^{タル}、桑方西斯哥^ハ大平洋
 ノ傾^キノ大ナル通商ノ市府^{デア}アル

第十九章 歴史、殖民、國

汝ハ此等ノ自然ノ分^テ外^ニニ其處^ニ國^及ビ領地^ノ如キ斯様ナル他ノモノ
 ガアル^トヲ見ル、政治上地理學ハ是等^ニ付テ論ズル○亞米利加ノ發見^ノ後
 英國^ガ其^チ殖民^ニ助^クベシ企テ^シ前^一百年^{ヨリ}尙多ク^ガ過去^リ、彼女^ノ
 最初^ノ、殖民^ガ勿吉尼^ニ於テアリシ○國^ガ然ル^キ速カ^ニ甚^クマ敵對^ニナリシ
 處^ノ野蠻^{ナル}印度人^ニ由テ住^{ハレ}レ、此^ガ夫^ノ殖民^チシテ困難^ニ而テ危險^ナ
 コナセシ^レ而テ其^ガ玉蜀黍^及馬鈴薯^ニ向テ有^ラナンダリシナラバ是等^ノ早
 キ殖民^ガ決テ此處^ニニ彼等^ノ自身^チ定ム^{ベシ}適當^{サレ}ナンダデアラフ、玉蜀黍、
 馬鈴薯、煙草^モ亦吐^キ綴^ルノ何レモ歐羅巴^ニ於テ見^{ラレ}ナンダリシ○和爾多

喇里君夫ニ向テ北加羅里那ノ首府ガ名ツケラレシ所ノ和爾多喇里君ハ彼等ガ最初歐羅巴ニ於テ植付ラレシ所ノ愛爾蘭ニマデ彼ト共ニ或ル馬鈴薯ヲ携ヘシ愛爾蘭馬鈴薯ナル名ガ夫カラナリ○十三年尙遲ク第二ノ英吉利ノ殖民地ガプリムマス麻薩朱色ニ於テナサレシ○是ガ他ノ百年ヨリ尙多クノ經過ノ後大貌列頓ガ榮ヘル所ノ北亞米利加ノ殖民ナル十三ノ所領ニ於テ彼女自身ヲ見出セシマデ他ノモノニ由テ繼ガレシ即チ新罕付麻薩朱巴羅德島干尼底克新約克新日西濱西注尼特拉華馬理蘭勿吉尼北及比南加羅里那若耳治○終ニ公會ガ代理無シニ殖民ニ課税スベク王政ノ權理ヲ確言セシ是ガ軍及ビ分離ニマデ道キキ殖民ガ叛キシ而テ一千七百七十六年七月ノ第四日ニ於テ獨立ノ布告ヲ出セシ○軍ガ一千七百七十五年ノ四月ノ第十九日ニ麻薩朱色ノレシントンノ戰ヲ以テ始マリシ而テ一千七百八十一年十月ノ第十九日ニ勿吉尼ノヨルクタウンニ於テ降服ヲ以テ終リシ大貌列頓ガ自由ノ主權ノ而テ獨立ノ國デアアルベク此等ノ殖民ニ承諾セシ

○是等ノ十三國ガ然ルキニ一緒ニ連結セシ憲法ヲ組立テシ而テ合衆國ノ共和政治ヲ定メシ斯ノ如ク政府夫ノ下ニ我等ガ住ム所ノ政府ガ創造サレシ○然ルキニ其處ニ十三國ガアリシ今其處ニ三十八ガアル然ルキニ我等ノ領地ガ大陸ノ東方ニ於ケル唯狹キ切レデアリシ今夫ガ太平洋ニマデ廣キ帶ニ廣ガル然ルキニ其處ニ唯三百萬ノ人民ガアリシ今其處ニ五千萬ヨリ尙多ガアル

第二十章 政府、國及領地

其處ニ共和政治及君主政治ナル政府ノ二ツノ種類ガアル而テ各ノ國民ガ共和政治或ハ君主政治デアアル帝國及ビ王國ガ君主政治デアアル○合衆國ガ共和政治デアアル大貌列頓ガ君主政治デアアル凡テノ君主政治ニ付テ彼女ノガ最モ完全ニ而テ最善クアル共和政治ノ中デ合衆國ガ最初ノモノデア而テ最大ヒナルモノデアアル夫故ニ我等ガ政府ノ二ツノ種類ノ説明トシテ此等ノ二國民ヲ用フルデアラヲ○地球ノ國民ノ中デ十九ガ共和政治デアアル殘

リノモノガ君主政治デアル○共和政治ニ於テ最高キ官員ガ大統領デア
 彼ガ或ル定メラレタル時勤ムベク人民ニ由テ撰擧サル、(此國ニ於テハ四
 年)而テ彼ノ期限ガ終ルキニ他ノ撰擧ガ有タル、○君主政治ニ於テハ王、女
 王或ハ帝ニモセヨ國王ガ國ノ最大ナル高官員デアアル、彼ガ稀レニ撰マ
 彼ガ生活ノ間遺業ニ由テ支配スル而テ彼ガ死スルキニ彼レガ法則ノ事ト
 シテ彼ノ自然ノ嫡子ニ由テ相續サル、○英國ニ於テ王ガ一ノ不正ヲナシ
 能ハヌ大臣即チ我等ガ彼等ヲ呼ブ如ク内閣ノ會員ガ而テ王權ヲナク政府
 ノ固有ノ管理ニ向テ人民ニマテ擔承スベクアル、我等ヲ以テ大統領ガ擔承
 スベクアル○我等ノ國民ノ法律ハ華盛頓ニ於ケル議事堂ニ於テ毎年會合
 スル所ノ國會ニ因テナサル、國會ノ會員ガ人民ニ由テ撰ハル、○然レナ
 ガラ法律ノ甚ダ多クガ唯彼等自身ニ向テ別々ノ國ニ由テナサル、各ノ國
 ハ管理者ト名ツケラル、所ノ夫レ自身ノ首領ヲ持ツ國ノ法律ガ國ノ京都
 ニ於テナサル、○國ノ新ク殖民サレタル部分ガ領地ニマデ編制サレ而

テ彼等ガ國トナリ而テ國會ニマデ議員及ビ代議士ヲ送ルベク充分人民ヲ
 持ツマデ斯ノ如ク支配サル、○華盛頓ハ唯六十四方里ヲ有ツ所ノ哥倫比
 ノ郡ニ於テ置カル、○合衆國ハ今亞利斯克加ナル編制ニ難キ領地ノ外三十
 八州、九ノ領地及一郡カラ成リ立ツ○便利ニ向テ是等ノ國而テ領地ハ五ノ
 廣大ナル分チ即チ部分ニ於テ一緒ニ集メラレタ、東土、中土、南土、西土、及ビ大
 平洋國

第二十一章 地圖ノ勉強

此章ハ疑問ナレバ敢テ載セズ

第二十二章 緯度、氣候及ビ産物

汝ハ合衆國ノ最モ南方ノ點ガ佛羅里達ニ於ケル、セーブル岬デアアルト而
 テ其ガ唯夏至線ノ北二度ナル殆ンド二十五二分ノ一度北ノ緯度ニ於テア
 ルトト彼等ハ彼等ガ英領亞米利加ニ達スル所ニ四十九度ヨリ尙遙カ北ニ
 廣ガラザルトト經度ニ於テ彼等ハ西經六十七度カラ一百二十五度ニマデ

廣ガリ而テ夫故ニ經度ノ五十八度ニ由テ緯度ノ二十四度ヲ含ムトテ氣付
 ル○汝ハ第十五章ヲ學ブトカラ總テノ國ニ於テ人民ノ職業及ヒ土地ノ產
 物ハ重ニ緯度ニ關係スル所ノ氣候ニ由テ感ゼラル、トテ學ビシ○我等チ
 レテ密士失必ノ口カラ密尼索大ニ於ケル其レノ氷源ニマデ旅行チテ
 メヨ是ハ彼等ガ唯マ緯度ニ關係スル如ク左様ニ遙カ合衆國ノ凡テノ氣候
 チ通シテ我等チ持來スデアラフ、我等ガ然ルキニ我等自身ノ國ニ於ケル重
 ナル產物及ヒ勞動ノ地理學ノ分派ヲ記シ能フ○我等ハ甘蔗、橙、無菓花、米、綿
 及ヒ穀物、大薯、番薯、而テ彼等ノ松脂ノ樹園ヲ以タル、瀝青、松ノ森ヲ以タル、
 魯西阿安ニ於テ始ムル、凡テ是等ハ其處ニ生ズル然シナガラ是等ノ緯線ニ
 於テノ人民ノ勞動ハ重ニ砂糖、米及綿ニマデ指向ケラル、○今大西洋及ヒ
 落機山ダケ夫ダケ遙カ同シ緯度ニ於テ沿フテ汝ノ眼チ投ケヨ而テ汝ハ如
 何ニ人民ガ用ヒラル、カ而テ國ノ此ノ全キ帶ノ重ナル產物ハ何デアアルカ
 ナ判斷シ能フ○汝ガ海ニ近クニ從ツテ氣候ガ尙溫和ニナリ而テ汝ガ山ニ

登ルニ從ツテ尙寒シナル、汝ハ第四十六章ニ於テ何故ニ是ガ左様デアアルカ
 チ學ブデアアラフ、汝ハ唯今夫ガ左様デアアルト而テ夫故ニ汝ガ米、綿及ヒ他
 ノモノチ耕ヘス所ノ加羅里那人ニ於ケル如ク汝ガ内部ニ於テ彼等チ見出
 スデアアラフヨリ赤道カラ尙遙カ海岸チ沿フテ人民チ見出スデアアラフトテ
 肥臆スベク待望デアアル○我等ガ河ヲ溯ルニ從ツテ彼等ガ最初ニ甘蔗及ヒ
 橙及ヒ大薯ノ限界チ過ク而テ我等ガ緯線三十六度ニ於ケル典尼西ノ中央
 ニ達シタ時ニ由テ我等ガ綿、米、松脂、園及ヒ無花葉チ凡テ後ニ見捨タ而テ丁
 度砂糖、楓及ヒ砂糖黍ニ向テ桃及ヒ他ノ有核菓ニ向テ小麥及ヒ小キ穀物ニ向
 テ草及ヒ貯蓄ニ向テ而テ葡萄、蔓、麻及ヒ煙草ニ向テ國ニ入り込ミツ、アル○總
 テ是等ハ勉強ノ枝デアアル而テ此ノ帶ノ住民カラ彼等ノ要用ニ從ツテ注意
 チ受取ル○我等ガ北ニ進ムニ從ツテ我等ハ番薯チ失フ而テ緯度夫ニ於テ
 愛倫馬鈴薯ガ最モ多ク好ム所ノ緯度ニマデ來ル、而テ我等ガ彌梭里ノ北方
 ノ線チ過ギタキニ由テ我等ハ一般ニ桃、葡萄、麻、或ハ煙草ニマデ恩惠ナキ氣

候ヲ見出ス○今地圖ニ於テ汝ノ眼ヲ左右ニ投ゲヨ而テ汝ハ如何ニ三十六度或ハ四十度ノ間ノ此ノ帶ニ於ケル人民ガ重モヨ用ヒラルカヲ見ルデアラフ○旅行スル所ア我等ガ國ノ大ヒナル穀物ノ生長ノ及ビ貯蓄ノ帶ノ中央ニ於テ我等自身ヲ見出ス、海岸ニ沿フテ此ノ帶ニ於ケル人民ガ中央諸國ニ於ケル如ク又手廣ク商法ニ於テ務メテアル然レナガラ當時ニ於テ落機山ノ中ニ散ラサレタル人口ガ重ニ金銀ノ採掘ニ於テ務メラル、○我等ガ尙ホ尙ホ遙カ北ニ行キ而テ境界ニ近ツクニ從ツテ氣候ガ農業ニ向テ餘リ寒クナルベク始ムル而テ人民ガ新英倫州ニ於ケル如ク森及ビ海ノ勉強ニマデ、漁業、航業、製造業、商業、伐材業、及ビ造船業ニマデ彼等ノ注意ヲ向クルベク始ムル○此ノ章ニ付テ謹慎ナル學問ヲ以テ汝ハ汝自身ノ國ニ於ケル勞動ノ地理學ノ分派並ビニ其レノ重ナル產物ニ拘ツテ一般ノ考ヘテ形ツクルベク適當シテアルデアラフ

第二十三章 新英倫ノ州

此等ノ國ガ合衆國ノ東北隅ヲ充タシ而テ五ノ分ヲノ最小ナルモノヲ形ツクル、然レナガラ麻薩朱色ノ寒キ海岸並ニナルラガンセツト灣ノ周圍及ビ、ロングアイランドサウンドニ於ケル尙僅カ欸待セザル陸ガ勿吉尼ノ後次ニ大西洋ヲ横ギリテカラ最早キ永久ノ殖民ヲ受取リシ、此ノ部分ノ海岸ノ長キ刻マレタル線ガ多クノ善キ港ヲ以テ夫ニ備フル○綠山ハ新罕付ニ於ケル白山及ビ緬邦ニ於ケルカタギーゲン山トシテ他ノ名ニ由テ知ラレタル種々ノ別レタル枝及ビ嶺ヲ以テ此等ノ國ノ殆ンド全キ長サニ擴ガル、是等ノ高キ陸カラ河ガ東方ニ於テハ大西洋ニマテ而テ西方ニ於テハ哈德孫河、チアムブレイン湖及聖勞稜索河ニマデ流ル、彼等ノ何レモ長クアラヌ尙又彼等ノ或ルモノガ國ノ大ナル表面ヲ放水シナサヌ、然レナガラ彼等ハ無數デアアル而テ彼等ノ多クハ速カニ丘陵多キ國ヲ通シテ下リ而テ磨舎及製造所ノ種々ノ種類ノ機械ヲ動かス所ノ水車ヲ廻ハス夫ノ重ナルモノハ、フオール河、麻薩朱色ニ於ケル、ローウエル、及勞稜索而テ新罕付ニ於ケル、マンチエスタ

一ニ於テアル此等ノ都府ノ終リノ三ツガ、メルミマツク、ニ於テアル其處ニ又
海岸ニマテ便利ニ美麗ナル淡水ノ湖及河ガ往々蔭キ散ラサル、夫レカラ
最モ純粹ナル氷ノ大ナル大片ガ毎冬ニ切ラレ而テ夏ニ於テ印度及他ノ暖
國ニマテ送ラルベシ氷室ニ於テ貯ヘラル、

第二十四章 新英倫ノ州ニ付テ尙多ク

氣候ガ格別ニ北部ニ於テ寒クアル汝ガ十五章ニ於テ既ニ學ンダ如ク夏ガ
短ク而テ冬ガ長ク而テ嚴シクアル然シナガラ其處ニ汝ガ想像スルデアラ
フ如ク北緬邦ノ而テ赤道ニ尙ホ近ク四百里ナル南方ノ干尼底克及ヒ羅德
嶋ノ温度ノ間ニ多クノ差違ガアル陸ノ多クガ又丘多ク而テ荒クアル而テ
豐饒ニアラヌ故ハ是等ノモノガ如何ニ人民ノ産業ニ感ズルデアラフカチ
理解シナス乎○農夫ガ穀物裸麥、燕麥、大麥、枯草、馬鈴薯及林檎ヲ高ムル或ル
部分ニ於テハ注望ニ於ケル如ク多クノ家畜、羊及ヒ馬ガ高メラル、然シナ
ガテ總体土地ノ產物ガ大ナル人口ヲ支ヘ或ハ人民ヲシテ富マシメヌデア

ラフ、夫故ニ甚ダ多クガ他ノ職業ニ於テ勉ムル○私ガ汝ニ話シタ如ク大ヒ
ナル數ガ製造ニ於テ滿タサル、彼等ハ合衆國ニ於ケル他所ニ爲サル、ヨ
リ尙多クノ毛布及綿布ヲ造ル、麻薩朱色ガ又或ル他ノ國ヨリ尙多クノ長靴
及靴ヲ造ル、干尼底克ハ縫物機械、鐘時計、留針、火器而テ他ノ製造品ノ種々ニ
於テ勝ル○左様ニ汝ハ如何ニ商法ガ人民ヲ助クルカチ見ル、彼等ガ造リ而
テ賣ル物品ガ又生活ヲ爲スノ而テ富トナルノ手術ヲ彼等ニ與フル如
何トナレハ商業ガ食物或ハ衣服ニモセヨ彼等ガ買フベク要スル各物ヲ以
テ彼等ニ備ヘ而テ彼等ガ賣ルベク要スル各ノ物ニ向テ市場ニ備フル故ニ
○緬邦ハ東國ニ付テ尤モ灌溉ヨク而テ尤モ善ク有木デアアル其レノ森ハ造
船ニ向テ勝レタル材木ヲ以テ充滿スル、是等ノ道理ニ向テ緬邦ハ其處ニ造
ラレタル船ノ數ニ向テ有名ニアリタ而テ尙夫ノ材木商ニ向テ有名デアアル
緬邦ハ時トシテハ松樹州ト名ツケラル、○新罕付ハ花崗石ノ岩ノ其レノ
澤山カラ花崗石州ト名ツケラル而テ又時トシテハ曠野及其レノ景色ノ美

麗カラ亞米利加ノ瑞西蘭ト呼ハル、白山ハ北加羅里那ノ黑山ノ外密士失必河ノ東ノ最高キ陸デアアル、旅人ノ大ナル數ガ夏コ於テ彼等ヲ見舞フ、彼等ノ頂上コ於テ其レハ尤モ暑キ日コ於テサヘモ全ク涼シクアル○汝ハ注望及新罕付ノ間ノ干尼底克河ノ谷ヲ旅行セツ、アリシナラバ汝ハ東コ於テ起立スル所ノ嶮シキ岩ノ小山ト而テ山ヲ氣付ケツ、助ケ能ハザリシ然ルコ夫レコ於テ無數ノ群集ト而テ群集(牛羊ノ)ガ飼養シツ、アル所ノ尙ホ和カナル美麗コ縁ノ傾キガ西コマデアチラコ擴ガル○麻薩朱色コ於テ並ビコ緬邦コ於テ多クノ人ガ大口魚青魚及ビ深海ノ漁業コ於テ務メラル、麻薩朱色ノ南方ノ部分コ於ケル、コニーベドフォルド、ガ合衆國コ於ケル或ル他ノ都ヨリ尙多クノ漁鯨船ヲ送り出ス○此ノ部分ノ大ナル通商ノ市府ナル波士敦ガ他ノ國ト夫レノ貿易コ向テ新約克コマデア次コ列位スル、夫レガ義學校ノ夫ノ紐立ニ向テ有名デアアル○羅德島ノ波羅威頓士ガ新英倫ノ都府ノ中ノ第二ノ階級ヲ有ツ、既コ記載セタル四ツノ製造ノ都府ノ外コ(彼等ハ何レ

デアアル乎)其處コ干尼底克ノ紐哈芬及ビ、ブリッポポルト、及ビ種々ノ國コ於テノ多クノ他ノモノガアル○風雅ノ湯治場ナル羅德島ノ紐波のガ夫ノ海水浴コ由テ誘ハレテ夏コ於テ見舞人ヲ以テ群集サル、○革命ノ最初ノ戰爭ガ新英倫コ於テアリシ、波士敦コ近キ、レクンントン、及ビ、パンカー丘ガ彼等コ由テ有名コナサレシ、二百二十尺高キ花崗石ノ石碑ガ一千七百七十五年六月十七日コ、パンカー丘コ於テ交戦ノ場所ヲ記ス

第二十五章 新英倫ノ州コ於テ地圖ノ勉強

此章ハ疑問ナルヲ以テ之ヲ略ス

第二十六章 中部ノ諸州

此部分ハ北緯ノ第三十八ト而テ第四十五ノ緯線ノ間コ東ニ於テ新英倫州カラ西北コ於テ大湖及西南ニ於テ波多墨河ニマデア廣ガル所デア大西洋國中ノ中央ノ位置ヲ充タス○新約克ノ氣候ガ甚ダ夫ノ東コ横ハル所ノ新英倫州ノ夫ノ如クアル、然シナガラ勿論季候ハ汝ガ尙遙カ南コ行クニ從ツテ

尙ホ温和ニナル馬理蘭、特拉華及新日西及濱西洼尼ノ南部ニ於テ其處ニ冬
 ニ於テ唯僅カノ雪ガアル然ルニ新日西、特拉華及ビ東馬理蘭ニ於テ氣候ガ
 遙カ内地ヨリ僅カ尙和ラカデアアル特ニ汝ガ既ニ學ンダ如ク其レガ常ニ尙
 寒クアル所ノ山ノ地方ニ於テハ僅カ尙和カデアアル○重モナル植物ノ產物
 ハ新約克ニ於ケル蕎麥ト而テ堅キ樹園ノ菓物ヲ以テ總テノ國ニ於テ小麥、
 穀物及ビ枯草デアアル、新日西及ビ特拉華ガ彼等ノ桃ニ向テ有名デアアル、多ク
 ハ農夫ガ其處ニ彼等ノ小麥ノ收納ニ於テヨリハ尙ホ彼等ノ菓物ニ關スル
 汝ガ店ニ於テ買フ所ノ好味ナル漬ケタル菓物ト而テ植物ガ重ニ此ノ部分
 ノ樹園及花、園ニ於テ生長サル、○此等ノ國ノ多クノ部分ニ於テ其處ニ
 美麗ナル牧場ガアル、彼等ハ牛酪及ヒ乾酪、皮及羊毛ノ大ナル量ヲ生ズル所
 ノ無數ノ群集及ビ群集ヲ持タ○馬理蘭ノ畜本ニマデ増加ニ於テ遮西壁海
 灣ノ氷ガ魚及野獸ノ最美ニ於テ充滿スル、麻爾底磨ノ牡蠣ノ貿易ハ勉強ノ
 別ノ枝ヲ組立ツベク如ク左様ニ大キクアル、年々ニ馬理蘭及勿吉尼ニマデ

遮西壁ニ由テ生シタル魚及ビ鳥ガ殆ンド加利福尼ノ黄金ダケ夫ダケ多ク
 價ヒサル、トノ夫ガ算ヘラレタ○新約克、費拉地費、ブルツクリン、麻爾底磨
 及ビ華盛頓ノ如キ左様ナル大市街ガ大概是等ノ國ノ花園及ビ製乳所カラ
 滿タサル、而テ彼等ノ人口ハ彼等ノ耕作地方ノ人口ト比較ニ於テ農夫ガ
 彼等自身及ビ都府ニ向テ充分ヨリ多ク尙多クテ生シ能ハヌトホド左様ニ
 大キクアル○斯ノ如ク一部分ハ氣候ノ違ヒニマデ而テ一部分ハ他ノ原因
 ニマデ歸スル所デ、馬理蘭ハ汝ガ新英倫カラ南ニ旅行スルニ從ツテ夫レニ
 於テ汝ガ商法ニ向テ植物ノ產物ノ有餘ヲ彼女自身ノ人民ノ要求ニ満足サ
 スルトノ後ニ見出ス處ノ最初ノ國デアアル

第二十七章 中部ノ州ニ就テ尙多ク

特拉華ノ外是等ノ國ノ總テガ礦類ノ產物ニ於テ富ンデアアル、紐育ニ於ケル、
 シテキニス、ノ鹽泉ガ合衆國ニ於テ費ヤサレタル凡テノ鹽ノ三分ノ一ヲ生
 スル、特拉華ガ唯一ノ鉄ヲ持タヌ、濱西洼尼ハ大ナル石炭及ビ鉄ノ國デアアル

石炭坑コークマインズノ或ルモノニ於テ汝ハ夫カラ石炭ガ取ラレタ所ノ通路パスウェイニ於テ地ノ下數里間旅シ得シ○鐵ガ鐵道ニ向テ條鉄コマデ而テ種々ノ機械メカニカル鉄砲及ビ器具インストルメントニマデ製造サル、ピッツハルグ及、スクラントン、ガ重ニ石炭及ビ鐵コマデニマデ、オイルシツナ、ガ石腦油ピトロリアムニマデ而テ特拉華ノ、ウイリミントン、ガ車及ビ鐵製汽船ピロシフノ造營ピロシフニマデ彼等ノ繁榮プロスベリチヲ歸スル○馬理蘭ハ同シ山夫カラ濱西注尼ガ彼女ノ鉄及ビ石炭ガツクスヲ堀ル所ノ同シ山ニ由テ横ギラル、而テ兩方ノ是等ノ礦物ニ於テ富ンデアル、汝ガ地圖ニ於テ氣付ル亞利俺尼山ハ若耳治カラ紐育マデ總テノ道ニ廣ガル、彼等ハ非常ニ礦物ト而テ礦水ニ於テ富ンデアル○馬理蘭ノ、カムバーランド、ハ濱西注尼及西勿吉尼ヴァーウィニアガ石腦油ニ於テアル通リ石炭坑ニ於テ富ンデアル、人民ガ井ウェルヲ堀リ夫レカラ水ノ代リニ彼等ガ石腦油ヲ得ル時トシテハ油脈オイルヴェインガ打タル、キニ油ガ此ノ部屋ダケ夫ダケ高ク三四倍圓柱ニ於テ涌スホイツアップキ上ル○汝ハ今容易イージーノ商法、製造及礦業ガ此等ノ國ノ重立ワイチンタル産業デアアルヲ理解シ能フ、彼等ハ綿、毛氈、絹、柔皮、磨鉄、銀或ハ他ノ

物品ガ製造サル、處ノ多クノ都府ト而テ市府ヲ持ツ、此等ノ中ニ費拉地費麻爾底磨、ピッツハルグ、ニューアーク、パートルソン、及ビ、ロツチエスター、ガアル○此ノ大陸ノ大ナル通商エムボリアムノ交易場デアアル所ノ紐育カラ而テ麻爾底磨及ビ費拉地費カラ他ノ國ニマデ小麥、粉、穀物、綿、烟草及ビ其ノ目的パイプニ向テ國ノ種々ノ部分カラ此等ノ市府ニマデ持來サル、所ノ他ノ品物ガ輸出エクスポートサル、此等ノ物品ハ國ニマデ持來サル、精ク云ヘハ輸入インポートサル、所ノ加非、茶、絹及ビ他ノ商品ニ向テ外國エクスチエレンニ交易サル、

第二十八章 中部ノ州ニ於テノ地圖ノ勉強

此章ハ疑問ナルヲ以テ之ヲ略ス

第二十九章 南方ノ州

合衆國ノ地圖ニマデ向ケ而テ此レ等ノ國ガ何處ニ置カル、カヲ見ヨ、若シ汝ハ彼等ガ波多墨河マッソノ南大西洋ノ傾キノ凡テト而テ墨是哥ノ灣ニマデ次ギニ國及ビ領地ノ二ツノ列ナル亞利俺尼山及落機山ノ間ノ國ノ凡テ南方ノ

部分ヲ籠ムルヲ氣付ルナラバ汝ハ容易ク彼等ガ何レデアルカヲ記臆ス
 ルデアラフ○南方ノ國ハ數コ於テハ新英倫及中部ノ州コ一緒ニ比較スル
 而テ廣袤ニ於テハ多ク尙大キクアル、彼等ノ人口ハ今左様ニ大キクアラヌ
 然シナガラ彼等ノ自然ノ錢財ハ不勝レデアアル而テ彼等ノ產物ノ種々及價
 値ヲ學ブベク若キ地理學者ニマデ甚ダ感スベクアラチハナラヌ○勿吉尼
 ノ外凡テ是等ノ國ハ北緯ノ第三十七度ノ南ニ横ヲハル、地圖ノ兩側ニ於テ
 汝ハ平行緯線ヲ顯ハス所ノ三十度及ビ三十五度ヲ見ル、此等ノ平行線ヲ跡
 付ケヨ而テ彼等ガ如何ナル國ヲ横ギルカヲ見ヨ、汝ハ又佛羅里達ノ南方ノ
 部分ガ第二十五ノ緯線ヅケト而テ猶尙ホ遙カ南ナル佛羅里達島ハ汝ガ記
 臆スル熱帶ノ北境デアアル所ノ夏至線ノ北只殆ソド一度ヅケ殆ソド夫レマ
 ケ遙カ南ニ廣ルヲ氣付ル汝ハ夫レ故ニ東方及ビ中部ノ州カラ甚ダ違タ
 ル殊ニ墨是灣ニ濱スル所ノ夫レ等ガ名ヅケララル、如ク灣國ト是等ノ國
 ナ見出スベク待テ望ムデアラフ、左様ニ至線ニ近クアル所デ氣候及ビ產物

ノ如何ナル種類ヲ汝ハ搜ガスデアラフ乎、汝ハ直チニ暖ナル氣候ト云フ、然
 リ典尼西ノ南方ノ線ノ南ノ國ニ於テ冬ガ辛フシテ中部國ニ於テノ秋ヨリ
 尙寒シアル、佛羅里達夫レハ花多キヲ意味スル處ノ佛羅里達ニ於テ汝ハ美
 麗ナル羽ノ而テ格別ナル習慣ノ鳥ノ外ニ好味ナル橙芭蕉及ビ鳳梨ト共ニ
 全年中花及ヒ菓物ヲ見出スデアラフ○墨是哥ノ灣ニ近ク甘蔗ガ生ズル、其
 ガ其ヲ熟スベク甚ダ暖カナル氣候ヲ要スル、合衆國ニ於テ造ラレタル砂糖
 ノ十分ノ九ヲ生ズル所ノ魯西阿安ニ於テサヘモ砂糖ノ收納ハ甘蔗ガ熟
 テアル前ニ來ル所ノ霜カラ屢ハ欠乏スル甘蔗ガ切ルニ向テ適當サル、
 此ニ手が其ヲ取入レツ、其ヲ磨キツ、汁ヲ搾リ出シツ、而テ其ヲ煮下
 シツ、甚ダ忙ハシクアル○北加羅里那ノ南及ビ西南ノ八州ガ大概同ニ並
 行緯線ノ間ニ横ハル、彼等ガ其レ故ニ等シキ氣候ト而テ等シキ產物ヲ持ツ、
 勿論尙ホ北方ノ部分ガ南方カラ稍ヤ違テアル而テ高地ノ產物ハ低地ノ其レ
 等カラ違フ然シナガラ其處ニ或ル他ノモノヨリ尙ホ高價ナル而テ彼等ニマ

テ固有ナル此等ノ國ノ或ル植物ノ產物ガアル、其レノ多クガ勿吉尼、根特機
 及彌梭里ニ於テ見出サレヌ而テ其レノ何モガ尙ホ北方ノ國ニ於テ見出サ
 レヌ、其レガ綿デアル而テ墨是哥ノ灣ニ最モ近キ八國ガ綿ノ國ト呼ハル、
 得撒及密士失必ハ最多クノ綿ヲ高ムル而テアラバ麻ガ次ニ位スル、綿ノ成
 ルモノガ其ガ生ズル所ノ國ニ於テ絲、絲及ヒ布ニマデ造ラル、然レナガラ
 甚ダ大ナル量及ヒ甚ダ高價ナル其レノ最多クガ其ガ製造サル、所ノ他ノ
 國ニマデ及ビ英國、佛蘭西及ビ日耳曼ニマデ輸出サル、

第三十章 南方ノ州ニ就テ尙ホ多ク

是等ノ國ノ最モ多クニ於テ又米ガ生長サル、特ニ南加羅里那及ビ魯西阿
 安ニ於テハ、其ガ重ク沼多キ低地ニ於テ植付ケラル、其ハ其ガ最初時カル
 、時ニ氷ノ下ニアルベク要スル而テ其ガ萌出ル後ニハ氷ガ排去サレ而テ
 地ガ乾テ保タレネハナラス、是ハ潮ガ干リ或ハ滿ツル所ノ海岸ニ於テアル
 所ノ其レ等ノ暖國ニ於テ最モヨク經濟ヲ以テ爲サレ能フ、米ガ甚ダ小麥ノ

如ク成長スル而テ鎌ヲ以テ刈ラル、○根特機、勿吉尼及ビ典尼西ハ馬理蘭、
 彌梭里及北加里羅那ト共ニ彼等ニ於テ生ヅタル其ノ植物ノ大量カラ煙草
 ノ國ト名ツケラル、○凡テ密士失必カラ北加羅里那ニマデ海邊ヲ沿フテ
 而テ内部ニマデ數里廣ガル所テ極大ナル松ノ森ガアル夫レカラ松脂及瀝
 青ノ大量ガ(彼等ガ名ツケラル、航海ノ貯ヘ)凡テ世界ノ造船國ニマデ供給
 サル、○南方國ノ森カラ人參ガ支那ニ向テ生櫛、白櫛及ヒ松ガ北ノ造船所
 ニ向テ櫛及ヒ長材ガ英國及佛蘭西ノ造船部屋ニ向テ屋根板及材木ガ西印
 度ニ向テ薪ガ北ニ向テ而テ飾リノ木ガ世界ノ凡テノ部分ニ向テ集メラル
 、○凡テ南方ノ國ニマデ通例ノ重ナル收納ガ小麥、穀物、燕麥、甘藷及ヒ蠶豆
 及豌豆デアル、彼等ノ多クガ甚ダ大ヒナル分量ニ於テ高メラル、○勿吉尼、
 典尼西及ヒ北加羅里那ノ小麥カラ里是滿ニ於テ造ラレタル粉ガ外國ノ市
 場ニ於テ或ル他ノ粉ヨリ尙高キ價ヲ命ズル、勿吉尼ガ舊領地ト名付ケラル
 、○麻爾底磨、費拉地費及新約克ノ植物市場ガ勿吉尼及ヒ他ノ南方ノ國ノ

花園及樹園カラ彼等ノ最モ早キ供給ヲ以テ充タサル、桃及瓜ト共ニ綠色ノ豌豆、^{ストロウベリズ、アスパラガス}蓬藥、^{クワイチエ、キシカクシ}百部根而テ甘藷ガ潮水勿吉尼及北加羅里那カラ並ビニ尙遙カ南ノ國カラ無數ノ分量ニ於テ輸送サル、○得撒ガ家畜及ヒ馬ノ無數ノ而テ大ヒナル群集ト而テ羊ノ群集ヲ養ナフ、此ノ國カラ而テ阿干薩カラ牛肉ノ大ナル供給ガ東ノ市場ニマデ送ラル、典尼西ノ羊毛ハ最美ノ性質ノモノデアアル○高價ナル礦物ガ澤山デアアル、黄金ガ特ニ若耳治及ヒ北加羅里那ノ山ニ於テ、鉄ト而テ石炭ガ勿吉尼、北加羅里那、典尼西及ヒ阿拉巴麻ニ於テ、大理石ノ最良ナルモノガ典尼西ニ於テ、鹽及硫黃ノ無量ノ重リガ魯西阿安ニ於テ、而テ澤山ノ鹽泉ガ阿干薩ニ於テ見出サル、○此等ノ國ノ好キ氣候ト而テ豐饒ナル地味ガ世界ニ於テ尤モ豐饒ナル國ノ一並ビニ地球ノ面ニ於テ尤モ樂シキ地方ノ一ト彼等ヲ爲ス、農業ガ人民ノ重ナル産業デアアル而テ比較ニ於テハ製造及ヒ山ノ富タル礦物ノ採掘ガ近來マデ只マ僅ノ氣付ケヲ受ケ取リタマフホド左様ニ有益デアアル、最大ヒナル綿ノ製造所ガ若耳治ニ

於テ、鉄ノガ勿吉尼ニ於テ長靴及ヒ靴ノガ魯西阿安ニ於テアル○土地ノ澤山ノ產物ガ賣ラレ而テ製造品ガ買ハル、左様ニ我等ガ各所ニ其ヲ見出スデアラフ、何國モ其ガ用ユル諸物ヲ生シ或ハ造ラヌ、夫レ故ニ其處ニ種々ノ國民及ヒ國ノ間ニ物品及ヒ商品ノ貿易即チ交易ガアル

第三十一章 南亞米利加ニ於テ地圖ノ勉強

此章ハ疑問ナルヲ以テ略ス

第三十二章 南方ノ都府及ヒ市府

南方ノ州ノ如キ農業ノ國ニ於テハ我等ハ製造或ハ商法ノ部分ニ於ケルマク夫レダケ多クノ大ナル都府ヲ辛フヲテ望ムデアラフ、最モ大ナル都府ハ重モニ國ノ種々ノ產物ガ輸出サルベク集メラル、處ニ在ル、是等ノ重ナルモノハ密士失必河ニ於テ魯西阿安ニ於ケル新荷連デアアル、其ガ世界ニ於テ最大ナル綿ノ市場デアアル而テ大ナル密士失必ノ谷カラ受取リタル夫レノ輸出ガ紐育ノ外合衆國ニ於テノ或ル他ノ市府ノ夫等ヨリ價值ニ於テハ尙

ホ大キクアル○肝要ニ於テ而テ綿ノ市場トシテ墨是哥ノ灣ニ於ケル都府ノ中デ漸荷連ニ次ニ位スル所ノモノハ得撒ノ、ガルヴェストント而テ阿拉巴麻ノ、モービル、デアル○南加羅里那ノ查爾士頓及ビ若耳治ノ、サワナナ、ガ南方ノ國ノ最モ肝要ナル大西洋ノ港デアル、彼等ハ重ナル米ノ市場デアル而テ普ク綿ヲ運漕スルコトニ於テ勉メラル、○ウイリミントン、ハ北加羅里那ノ重ナル港デアル而テ勿吉尼ノ、ノルフオルク、ハ海岸ニ於テ最モ良キ港ノ一ヲ持ツ、リンチバーク、及ビ、ピーターズハーグ、ハ手廣ク煙草ノ製造ニ於テ勉メラル、○大ヒナル煙草ノ市場ナル勿吉尼ノ里是滿ガ又手廣キ鉄細工及ビ磨粉車ヲ持ツ○典尼西ノ西南ノ隅ニ於ケル、メンフォイス、ハ貿易ノ甚ダ要用ナル而テ生長ノ中心デアル、ガルヴェストン、ハ得撒ノ貿易ノ市府デアル○汝ハ凡テノ部分ニ於ケル重ナル都府ガ海ニ於テ並ビニ海ト共ニ彼等ヲ連合スル所ノ航海スベキ流レニ於テ置カル、コトヲ氣付クル、是ハ廉價ナル運送及ビ永利アル河ガ與フル所ノ他ノ利益ノ故デアル○合衆國ニ於テ尤モ

舊キ都府ガ佛羅里達ノ、シントオーガスタン、デアル而テ汝ハ、キウエストント、ニ付テ何ヲ記憶セナス乎○勿吉尼ノ東北部ニ於テ波多墨河ノ邊リニ華盛頓ノ住家及埋葬場ナル、ヴァーノン山ガアル、其ハ彼等ガ單ニ順序ニ於テ土地及ビ墓ヲ保ツコトノ、目的ニ向テ其レノ支配ヲ持テ得シコトノ爲メニ或ル年以前ニ夫ヲ買ヒシ所ノ社會ノ所有物デアル、次ギノ丁ニ於ケル圖ハ勿吉尼ノ、ウエストモレランド州ニ於テ彼レノ國ノ父ノ生所及ビ幼年ノ住家ト而テ花床ノ一ニ於テ彼レノ父ガ蒔キタリシ所ノ種ガ彼レノ名ノ文字ヲ形ツクルベキガ如ク左様ニ萌出スルコトヲ見ルコトニ於テ彼レノ驚キヲ顯ハス

第三十三章 領地

我等ガ此ノ部分ノ學問ヲ見捨ル前ニ私ハ印度ノ領地及ビ新墨是哥ニ付テ汝ニ語ラテバナラヌ、是等ノ二領地ハ南方ノ國ト類別サル、如何トナレハ彼等ハ汝ガ地圖ニ於テ見ル如ク落機山ノ東及ビ重ニ三十六度三十分ノ並行線ノ南ニ在ル而テ密士失必來哥蘭的ト而テ墨是哥ノ灣ニマテ流ル、所

他ノ流ニ由テ放流サル、故ニ汝ハ其處ニ西ニ於テ夫ヲ連合スル所ヲ新
 墨是哥ノ如ク同ニ緯度ニ於テ他ノ領地ガアルヲ氣付クル然レナガラ夫レ
 ノ承ハ太平洋ノ傾キノ河ヲ通シテ大洋ニ達スル而テ亞理璞那ガ夫故ニ大
 平洋ノ國ト共ニ類別サル、○地圖ヲ眺メヨ而テ是等ノ二領地ガ如何ニ境
 サル、カ其レノ首府ヲ其レノ河ヲ何處ニ彼等ガ起ルカ而テ何處ニ彼等ガ
 盡クルカヲ私ニ語レ○印度領地ガ凡テ他ノモノカラ違テアル其ガ印度人
 ニマデ屬スル而テ彼等ニ由テ支配サル、私ハ甚ダ簡短ニ彼等ニ付テ汝ニ
 語ラネバナラヌ○汝ハ其ガ歐羅巴カラノ人民ニ由テ殖民サレシ前茲ニ住
 ミシ所ノ其等ナル國ノ土民ガ印度人デアリシヲ學ンダ、彼等ハ重ニ狩ス
 ルヲ而テ漁スルヲ由テ生活セシ、水牛、鹿、及ビ鹿ノ無數ノ群集ガ國ヲ越テ
 漂泊セシ、此等ノ印度人ハ決テ白人ヲ見ナシ、一ノ火器ヲ持タザリシ
 而テ決テ大麥酒即チ彼等ガソレヲ呼フ如ク火酒ヲ味ハナシ、彼等ノ
 又トナキ武器ハ弓ト而テ矢、槍ト而テ戰斧デアリシ、彼等ハ野蠻人デアリシ

○彼等ガ白人ノ火酒ヲ飲ミシ、争ヒト而テ争鬪ガ起リシ、伏兵ニ於テ横タハ
 ル所ノ印度人ハ彼等ガ能ヒシ何時デモ白人ヲ殺シ、而テ皮剝キ、種
 族ノ軍ガ續キシ、然レナガラ白人ガ愈々無數トナリシ、而テ毎年國ノ尙ホ多
 クヲ充タセシ、憐レナル印度人ハ彼等ノ尤モ善キ獵場ノ多クヲ失ヒシ、而テ
 益々僅トナリシ、然レナガラ彼等ハ猶戰ヒツ、アル○其處ニ彼等ノ種々ノ
 人種ガ南方國ノ山ノ地方及ビ佛羅里達ニ於テ殘サレシ、終ニ政府ガ彼等ノ
 用ヒコ向テ分タレタル陸ニマデ密士失必ノ西ニ移スベシ、都テ是等ノ人種
 ニ向テ調整ヲナセシ、是等ノ陸ハ、チヨツクトウズ、チツカソウズ、チエロキ
 ズ、及ビ、セミノールズ、ノ殘リモノ、住所ナル印度ノ領地デア、茲ニ彼等ハ
 我等ガ凡テ左様ニ高ク貴ム所ノ生活ノ樂、自由及ビ幸福ノ職業ニ於テ住
 ム、彼等ハ一分ハ開化シテナツタ○暴キ印度人ノ多ク、他ノ種族ガ尙ホ西
 方ノ領地ヲ越エテ漂泊スル、毎年彼等ノ獵場ガ白人ノ新殖民ニ由テヨリ小
 クナサル、而テ彼等ハ彼等ヲ保ツベシ、而テ彼等ノ不正ヲ復讐スベシ、戰争

スル、彼等ノ本國及ビ彼等ノ父ノ本國ヲ見捨ル_トノ其ハ彼等_ニ向テ難クアル、彼等_ニマデ交付サレ_テ所ノ國ガ甚ダ豐饒デア_ルコモ拘ハラズ_ニ○汝ハ地圖_ニ於テ新墨是哥ハ印度領地ヨリ尙多クノ山ヲ持ツ_テ而テ左様ニ多クノ河ヲ持_ツタヌ_トチ氣付クル、汝ハ尙僅カノ河ヲ夫ノ持ツ_トカラ何チ考フルデア_ラ乎、其ガ早ノ國デア_ルト平、然リ新墨是哥ガ西方ノ得撒ノ如ク長キ旱魃_ニマデ屬セラル、○新墨是哥_ニ於テ其處_ニ大ナル平野ガアル其_レノ上ニ野馬、家畜及ビ鹿ノ無量ノ群集ヲ漂泊サス_ル而テ茲_ニ又野犬ナル其ノ奇ナル小キ動動ガ見出サル、彼ハ村落_ニ於テ住ム而テ彼_レノ仲間_ニ向テ蛇及ビ梟ヲ持ツ、次ノ丁_ニ於テ野犬村ノ圖ガアル○彼等ハ常_ニ氣付ケ_ニ於テ或者チ持ツ_テ而テ番者ガ或ル人ヲ見ルヤ否ヤ彼ガ吠_クヲ與フル而テ彼_レノ穴_ニマデ驅ケ下_ル、直チ_ニ村民ガ凡テ視覺ノ外_ニアル、然シナガラ彼等ハ大ヒナル好_キ事ヲ持ツ、其故_ニ各ノ者ガ直チ_ニ歸リ來リ而テ事ガ何デア_ルカヲ見ルベク出_テ窺フ獵師ハ彼等ノ狡計ヲ知ル其故_ニ彼等ノ信實ナル施條銃ヲ以テ彼

ハ彼ガ彼チ伺ヒ出ツル所ノ彼等ノ小キ眼ヲ見ルマデ待チ而テ彼ガ速カコ好味ナル食事ヲ持ツヨ

第三十四章 西方ノ州

此部分ハ北_ニ於テハ英領亞米利加、東_ト而テ南_ニ於テハ中央_ト而テ南方ノ國而テ西_ニ於テハ落機山ノ間ノ國及ビ領地ノ凡テチ含有ス_ル、西勿吉尼ガ是等ノ國ト類別サル、如何トナレバ其ガ彼等ト同シ緯度_ニ於テ横リ而テ西方ノ氷_ニ於テアル故_ニ、剛色斯ノ州ハ大西洋カラ太平洋マデ一直線_ニ於テ殆_ソド中途_ニアル○密執安ノ外西方ノ國及ビ領地ノ凡テハ密士失必谷_ニ於テアル典尼西、密士失必魯西阿安及ビ阿干薩ト共_ニ是等ハ谷國ト稱セラル、紐育及ヒ濱西注尼チ含ム所ノ大湖_ニ於テ界ス_ル所ノ凡テガ湖國ト稱セラル、如ク密執安及ヒ他ノ湖國ノ其等ノ部分ノ凡テノ水ガ湖水ノ方法_ニ由テ海ニマデ彼等ノ道ヲ見出ス○若シ汝ガ慎_ンデ眺ムルデア_ラフナラバ汝ハ其_レノ氷ガ甚ダ種々ノ路_ニ由テ大洋ニ達ス_ル所ノ國ノ他ノ小キ

部分ヲ見出スデアラフ、水カ密ニ素太及ビ弟哥達ノ北方ノ部分カラ、ウインコ
 ペツク湖(北亞米利加ノ地圖)ニマデ而テ其レカラ哈德孫ノ灣、哈德孫海峽及
 ビ大洋ニマデ流ル、○西勿吉尼及ヒ根特機ノ東南方ノ部分ガ山多クアル
 並ビニ領地ノ部分ガ落機山ニ由テ横ギラル、然シナガラ西方國ノ表面ハ
 一般ニ平面デアアル○平野ガ西方國ノ著シキ容貌ヲ形ツクル彼等ハ丈高キ
 草及ビ輝キタル花ヲ以テ蓋ハレタル大ナル廣リノ無樹ノ平原デアアル、彼等
 ナ越テノ旅行ハタトヒ彼等ノ美麗及ビ富有ガ旅人ノ眼ヲ喜ハスト雖モ
 夫レノ同様カラ疲カレテアル、水牛、鹿、麋、野馬及ビ家畜ノ大ナル群集ガ一度
 彼等ヲ超エテ漂泊セシ、耕作ニマデ持來サレタルヒニ彼等ハ非常ニ豐饒デ
 アル○汝ハ夫レニ付テ私ガ既ニ汝ニ話セタ所ノ三ツノ部分ノ氣候及ビ産
 物ニ付テ學ンダ所ノモノ、後ニ汝ハ甚ダ容易ニ是等ノ國ニ就テ理解スル
 デアラフ、夫故ニ私ハ私ガ以前ニ爲セヨリ尙ホ簡短ニ汝ニマデ此章ヲ説
 キ明シ能フ、汝ハ若シ汝ガ第二十二章ト而テ以後ニ於テ學ビシ所ノモノニ

付テ汝ガ只ダ考フルデアラフナラハ今氣候ノ如何ナル種類ト而テ如何ナ
 ル植物産ガ各ノ國ニ於テ見出サルベクアルカヲ語り能ヒ○譬ハ密ニ
 素太ハ緬邦ヨリ僅カヨリ遙カ北ニアル、夫ガ長キ而テ寒キ冬ト短キ夏トナ
 持ッデアラフ而テ收納ガ緬邦ノ夫等ニ多少等シクアルデアラフ、然シナガ
 ラソコニ一ノ要用ナル相違ガアル、緬邦ハ海岸ノ長キ線ト濕リタル寒キ東
 風トヲ持ツ、然ルニ密ニ素太ハ遙カ内地ニアル而テ乾キタル大氣ヲ持ツ、此
 道理ニ向テ北方ノ大西洋國ノ濕リタル空氣ヲ呼吸スルコトカラ苦ム所ノ弱
 キ肺臟ヲ持タル多クノ人ガ密ニ素太ニマデ行クコト由テ多ク利益サル、
 ○反對ニ於テ汝ガ特拉華、馬理蘭及ビ勿吉尼ノ産物及ビ勉強ニ付テ學ンダ
 所ノモノニ就テ考ヘヨ而テ汝ハ西方州ノ南方ノ列ニ付テ甚ダ能ク判斷シ
 能フ

第三十五章 西方ノ州ニ就テ尙ホ多ク

是等ノ國ノ地味ガ非常ニ豐饒デアアル、彼等ハ合衆國ノ府庫デアアル精ク云ヘ

ハ是等ノ國ノ農夫ハ彼等ガ全國ニ供給スベク穀物及ビ小麥ヲ充分ニ而テ
 其外他國ニマデ送ルベク收置クベク多ク持ツトホド左様ニ多クノ穀物
 ヲ産スル、其處ニ世界ニ於テ國其レハ食物取納ノ産物ニ於テ此ニ勝レ能フ
 所ノ國ノ僅カノ地方ガアル○是等ノ國ノ南方ノ列ニ於テ汝ハ麻、煙草、菓物
 及ビ多ク植付ケラレタル菜蔬ヲ見出スデアラフ、倭海呵及ビ彌梭里ハ彼等
 ノ葡萄及ビ葡萄酒ニ向テ彌梭里及ビ根特機ガ彼等ノ煙草及ビ麻ニ向テデ
 ルマケ夫マケ多ク有名デアアル○平野ガ一ノ樹モ持クヌ故ニ威士干心及ビ
 密尼素大ト而テ其處ニ善キ森ガアル處ノ他ノ國ノ材木ノ貿易ガ甚ダ高價
 デアル、平野ノ或ルモノニ於テ人民ガ森樹ヲ植付ルノ試驗ヲ試ミツ、ア
 ル○西方國ノ動物ノ産物ハ家畜、豕ト而テ馬、牛肉ト而テ豕肉及ビ毛皮デア
 ル彼等ガ又大量ニ於テ毛ヲ生ズル、野ノ水牛ノ數百万ト而テ鹿及ビ麋ノ無
 數ノ群集ガ以前ニ人ノ助無ケシニ牧場ヲ見出セシ所ノ斯様ナル良キ草地
 ガアル所ノ國ハ彼レノ注意及ビ氣付ケノ下ニ良キ牧畜ノ國デアラハナ

ラス○是等ノ國及ビ領地ノ礦物ノ錢財ガ甚ダ大キクアル彼等ハ黄金及ビ
 銀ナル貴キ金屬並ビニ鉄、鹽及ビ石炭ノ如キ他ノ尙ホ要用ナル金屬及ビ礦
 物カラ成立ツ○其處ニ茲ニ地ニ於ケル石炭ノ重層即チ塊リガ名付ケラル
 、如ク世界ニ於テ尤モ大ヒナル石炭田ガアル、彼等ハ然シナカラ濱西注尼
 ノ夫等ノ如ク左様ニ手廣ク採掘サレヌ○西勿吉尼ニ於テ爲ラレタル鹽ハ
 肉ヲ鹽漬ニスルノ向テ、レンシンナ一チ、ニ於テ豕肉漬スル人ニ由テ高ク
 貴ハル、○彌梭里ニ於テ其處ニ殆ンド堅キ鐵ノ山ガアル而テ他國ノ小山
 ガ此ノ要用ナル金屬ニ於テ充積スル○蘇卑略湖ノ南ナル密執安及威士干
 心ニ於テ最良ナル銅ガ大ナル澤山ニ於テ見出サル、○伊理奈ノ東北隅ニ
 眺メヨ而テ汝ハ、ガレナ(地名)ヲ見出スデアラフ、伊理奈ノ其ノ部分ニ於ケル
 而テ威士干心及ビ愛阿華ノ近隣ノ部分ニ於ケル國ガ又彌梭里ノ西南部ガ
 アル如ク鉛ヲ以テ富デアアル○落機山ハ礦物ニ於テサヘモ亞利俺尼ヨリハ
 尙ホ富デアアル、其處ニ領地ヲ採掘スル所ノ金及ビ銀ニマデノ移住人ノ大ヒ

ナル進入ガアル○凡テ此ノ部分ガ荒野デアリシ以來其レガ只數年デア
 夫レガ生長シテ而テ稠密ニ住ハレタル而テ富ミタル地方コマデ速ニ生長
 シツ、アル、倭海呵ハ人口ニ於テ連命ノ國ノ内テ第三ニ位スル○汝ガ是等
 ノ國ノ我等ニ學問ニ於テ學シタ如ク倭海呵ガ製造ニ於テハ紐育、濱西、注尼
 及ビ麻薩、朱色コマデ次ニ位スルト雖農業、牧畜及ビ採掘ガ人民ノ重ナル産
 業デアアル○私ノ若キ朋友ヨ種々ノ部分ヲ勉強スルコトニ於テ汝ハ如何ニ國
 ノ種々ノ部分ガ互ヒテ助クルカヲ考ヘタ乎、西ガ東コマテ麵包、肉及ビ牛酪
 ナル食物ヲ供給スル東ガ西コマデ製造品ヲ給スル、南ガ食物ニ向テ米及ビ
 小麥ノ外ニ衣服ニ向テ綿ヲ給スル、北ガ布コマデ其ヲ爲シ而テ其ヲ送り返
 ヘス○此ノ部分ノ三ノ最大ナル市府ハ西ノ大ヒナル穀物ノ市場ナル伊理
 奈ノ志高、濠、倭海呵谷ノ貿易ノ中心デ而テ大ナル豕肉ノ市場ナル倭海呵、
 シン、レン、ナ、イ、チ、ト而テ密士、失、必、谷ノ通商ノ中心ナル彌梭里ノ、セントル
 イス、デアアル、是等ノ市府ノ各ガ如何ナル河或ハ湖ニ於テ置カル、カヲ見ヨ、

汝ハ甚ダ忙ハシキ場所ト總テ彼等ノ埠頭及ビ鐵道ノ待合所ヲ見出スデア
 ラフ○他ノ最モ要用ナル都府ノ或ルモノハ根特機ノ、ル、イ、ス、ウ、イル、密、執、安
 ノ、キ、ト、ロ、イ、ト、威士干心ノ、ミルワウキ、音的阿那ノ音的阿那波里愛阿華ノ、
 ツブーク、西勿吉尼ノ、ホウ、イ、リ、ン、グ、ト而テ密尼素大ノ桑保羅デアアル

第三十六章 西方ノ州ニ於テ地圖ノ勉強

此章ハ疑問スルヲ以テ略ス

第三十七章 太平洋ノ州及ビ領地

此ノ部分ハ全ク落機山ノ西ニ横ハリ而テ英領哥倫比カラ墨是哥コマデ廣
 ガル○汝ハ緯度ノ幾何度ヲ通シテ其ガ廣ガルカヲ私ニ語り能フ乎、亞理琪
 那ノ南方線ガ殆ント三十二度ノ緯度ニ於テアル而テ汝ハ第四十九ノ平行
 緯線ガ凡テ合衆國ノ西部ノ北境デアアルコトヲ記憶スル、緯度ノ一度ハ殆ンド
 七十定則里デアアル故ニ十七度ハ一千一百里以上ニ等シクアラフ、其レヲ算
 ヘヨ而テ私ガ正クアルカヲ見ヨ○州及ビ領地ノ此ノ群ガ南北ニ左様ニ大

ナル廣袤ヲ持ツ故ニ其處ニ氣候ノ大ヒナル差異ト而テ產物ノ不同ガアル
 ○我等チシテ最初加利福尼亞瓦大鳥達及ビ亞理瑛那ニ於テ眺メシメヨ、彼
 等ハ濱西注ニマケ夫マケ遙カ北ニ而テ南加羅里那マケ夫マケ遙カ南ニ廣
 ガル○彼等ノ氣候ハ四季ニマデ年ノ區別ノ外ニ彼等ハ旱リノ季候ト而テ
 多雨ノ季候ヲ持ツ所ノ此ノ肝要ナル事件ニ於テ大西洋國ノ其カラ違フ、其
 ガ夏ニ於テ稀レコ雨フル、殆ンド凡テ雨ガ冬ニ於テ降ル、是ガ加利福尼亞
 モ多クニ付テ眞實デアアル然シナガラ塞拉尼瓦大山ノ東ニ夫ガ年ノ僅カ或
 ル時ノ外雨フリ而テ國ノ多クガ殆ンド或ハ全ク沙漠デアアル○尼瓦大鳥達
 及ビ亞理瑛那ノ唯僅カノ部分ガ農業ノ或ル種類ニマデ全ク恩惠多クアル
 而テ加利福尼亞ノ半分ヨリ尙ホ僅カト輒ク而テ有益ニ耕作サレ能フ、其ノ部
 分ガ大ヒナル種々及ビ充備ニ於テ小麥、穀物、橄欖、葡萄、葡萄酒、菓物及ビ菜蔬
 ニ付テ甚マ豐饒デアアル、一千八百六十六年ニ於テ一千八百五十年連合ニマ
 デ許サレシ所ノ此若キ國ニ於テ最初ノ間小麥ノ收納ガ國ノ人民ノ要求チ

充スヘク充分大キクアリシ、小麥ノ數百萬石ガ(一)ブッシュェルハ我一斗八升ニ當
 ル)今國カラ輸出サル、○家畜及ビ馬、羊及軟毛鹿、水牛及ヒ皮ガ一般ニ大平
 洋國ノ動物及ビ動物產ノ中デアアル○然シナガラ其他アルモノヨリ尙ホ多
 クノ礦物ガ此等ノ國ニ有名ニスル而テ人民ノ氣付ガ斯クノ如ク遙カ重ニ
 採掘ニマデ指向ケラレタ、其他金、銀及ヒ水銀、白金、鉛、鐵及ヒ鹽ガ充積スル○
 阿里顏華盛頓及ビ、アイデホ、ハ新英倫州ノ如ク同ニ緯度ニ於テアル然シナ
 ガラ彼等ノ氣候ハ其等ノ國ノ夫ヨリ多ク尙ホ温和デアアル而テ彼等ノ降雨
 ハ加利福尼亞或ハ新英倫ノ夫ヨリ多クヨリ大キクアル○彼等ノ氣候ハ其レ
 ノ和カナク冬及ビ涼キ夏ニ於テ英吉利及ビ西方佛蘭西ノ夫レニ似ル、カス
 ケード山ノ東華盛頓ニ於テ家畜ガ凡テノ冬牧場ニ於テ止ル○植物產ハ殆
 ンド新英倫ノ夫等ノ如ク同様デアアル只夫ガ尙ヨキ菓物及ビ穀物ノ國デア
 ル、其處ニ群集及ビ群集ニ向テ良キ牧地ノ澤山ガアル、船ニ向テ長材ガ華盛
 頓ノ森カラ歐羅巴及ビ亞細亞ニマデサヘモ送ラル、

第三十八章 大平洋ノ州ニ付テ尙ホ多ク

加利福^{カリフォルニア}ニ記載サル、^{ヒコ}或人ハ殆^シソド黄金及ビ黄金採掘^コニ付テ考フベク
 儲^{シユニア}メテアル加利福^{カリフォルニア}ニ瓦大^ワ、亞理^{アリゾナ}琪那^ナ及ビ、アイ^{アイ}デホ^ホ、カ^カ落^ロ機^キ山^シノ東^トノ哥^{コロ}羅^ラ拉^ラ
 多^ド及^トビ、モン^{モン}ター^{ター}ナ^ナト一^ト緒^トニ六^トノ重^トナル黄金ノ國及ビ領地^トアル、黄金ノ彼
 等^トノ所^ト産^トハ非常^トデア^トル○其^ト處^トニ瓦^ト大^ト及^トビ亞^ト理^ト琪^ト那^トニ於^トテ富^トク^ル水^ト銀^ト山^ト
 ガアル、加利福^{カリフォルニア}ニ氷^ト銀^ト山^トナル、^コニ^ユア^{ール}マ^ーイ^ンデ^ンガ^ニ西^ニ班^ニ牙^ニノ其^レ等^ト共
 ニ世界^ニニ於^テ最^モ有^名ナルモノデア^ル、汝^ハ彼^等ノ圖^ヲ持^ツ、汝^ガ見^ル人^々
 ガ凡^テ地^ノ下^ニアル而^テ常^ニ燭^光ニ由^テ働^ク、彼^等ハ表^面ニ取^ラルベク^ニ鑛
 チ採^リ出^シツ、アル其^レ處^ニ其^レガ鎔^解サレ而^テ純^粹ノ金^屬ガ得^ラル、テ^ア
 ラ^フ○尼^ニ瓦^ニ大^ニ於^テ其^レ處^ニ鹽^ノ山^ガアル其^レカ^ラ其^レノ要^用ナル礦^物ノ大
 ナ^ル片^ガ取^出サレ得^ル氷^晶ダ^ケ夫^ダケ透^明ナ^リ○此^ノ部^分ハ旅^人ニ向^テ
 多^クノ甚^ク感^ズベ^キ景^色ノ而^テ視^覺ヲ供^{フル}世界^ニ於^テ最^高キ而^テ最^大ナ
 ル木^ガ加^リ福^ニニ於^テ見^出サル、彼^等ノ或^ルモノハ四^百尺高^ク而^テ周^圍

ニ於^テ一^百尺以上デア^ル、凡^テノ周^リニ殆^{ソド}九十^尺ノ高^サニ向^テノ樹^皮
 ガ此^等ノ木^ノ一^カラ剝^ギ取^ラレ而^テ英^國ニマ^デ運^ハレ^タ其^レ處^ニ其^レガ再^ビ
 一^緒ニ置^カレ而^テ氷^晶宮^ニ奉^納サ^レタ是^ガ其^レ處^ニ凡^テノ奇^物ノ最^大ナル
 モ^ノ、一^デアル而^テ彼^等ハ世界^ノ凡^テノ部^分カ^ラ集^メラ^ル、○驚^ク可^キ、
 ヨ^セミ^ナー^ー瀑^布ハ加利福^ニニ於^テアル、汝^ガ圖^ニ於^テ見^ル如^ク水^ガ三^ノ跳
 ビ^チナ^ス夫^ノ第^一ガ只^獨リ殆^{ソド}一^里ノ三^分ノ一^デアル而^テ上^瀑ノ頂^上
 カ^ラ第^三瀑^ノ底^ニ於^ケル靜^水マ^デノ全^キ深^サガ二^千尺殆^{ソド}半^里デア^ルヨ、
 尼亞^ニ吉^ラノ深^サハ一^百六^十五^尺デア^ル、ヨ^セミ^ナー^ーハ夫^ノ衝^落ノ無^量ノ廣
 ガ^リニ向^テ驚^クベ^クアル、尼亞^ニ吉^ラハ大^湖カ^ラ溢^ル、處^テ其^レ廣^サ及^ビ其^レ
 ノ水^ノ無^量ノ容^積ニ向^テ哥^倫比^河ガ又^最モ荒^キ而^テ最^モ好^景ノ景^色ノ或
 ル^モノヲ備^{フル}○此^ノ部^分ノ通^商ガ重^ニ桑^方西^斯哥^ノ市^府ヲ通^シテ運^ハ
 ル、大^{ナル}而^テ美^麗ナル蒸^氣船^ガ此^ノ市^府及^ビ巴^那馬^ノ地^峽ノ間^ニ旅^客
 ト而^テ船^荷ヲ以^テ數^日毎^ニ帆^走ル、其^レ處^ニ鐵^道ガ大^洋カ^ラ大^洋マ^デ廣^ガル、

大西洋ノ方ニ於ケル、アスピエンウールト而テ紐育ノ間ニ汽船ガ絶ヘズ通行
 シツ、アル○鉄道ノ連合線ノ落成以來旅人ガ又七日ヨリ尙僅カニ於テ全
 キ距離ヲ遂グル所デ紐育カラ桑方西斯哥ニマデ大陸ヲ横ギリテ蒸氣ニ由
 テ運送サル、二十二、二十三丁ノ地圖ニマデ向ケ而テ然ルキニ桑方西斯哥
 カラ大平洋ヲ横テ眺メヨ、汝ハ日本及ビ支那ガ殆ント反對デアルヲ見ル、大
 平洋ノ鐵道ガ落成サル、以來西方歐羅巴カラ支那マデノ最モ眞直ナル路
 ハ合衆國ヲ横斷サル、○桑方西斯哥ガ同名ノ良港ニ於テ置カレタル此ノ
 部分ノ重ナル通商ノ市府デアル、サークラーメイントー、オー克蘭ド、及ビ
 サルトレーク市街ガ大ヒサニ於テ次ニ位スル、ポールトランド、ハ阿里、顔ノ
 重ナル都府デアル

第三十九章 地圖ノ勉強

第四十章 合衆國ノ再查

此二章ハ疑問ナルヲ以テ略ス

第四十一章 墨是哥及ビ中部亞米利加

墨是哥及ビ中部亞米利加ハ合衆國ノ南ニ在ル所ノ北亞米利加ノ凡テヲ籠
 ムル、汝ハ是等ノ國ガ一方ニ於テハ大平洋及ビ加里比安ノ灣而テ他方ニ於
 テノ墨是哥ノ灣及ビ加里比安海ノ間ニ横ハルコト而テ、シールラマードレ
 ー山ガ西北カラ東南ニマデ兩國ノ長サヲ通シテ延ブルコトヲ地圖ニ於テ見
 ル是等ノ山カラ陸ガ各方ニ於テ海ニマデ傾下ス、是等ト而テ落機山ガ同山
 脈ニ於テアル○此等ノ國ガ以前ハ西班牙ノ殖民地デアリシ、彼等ハ三百年
 ヨリ尙ホ以前ニ西班牙人ニ由テ印度人カラ打テ勝タレシ、夫ノ發見ノ時ニ
 於テ墨是哥ノ印度人ハ高ク開化サレシ、彼等ハ大ナル市府及ビ善ク培養サ
 レタル田圃ヲ持チシ、彼等ガ、アズテツクス、ト名ツケラレシ而テ、モンテズマ、
 ガ彼等ノ王デアリシ○不實ヲシキ英吉利、西班牙ガ北並ニ南亞米利加ニ於
 テ殖民ヲ持チシ、殆ンド五十年前ニ獨立コナリシ所ノ此等ノ殖民ハ今十
 五ヨリ尙ホ僅カナラザル民政國ノ親族ヲ形ツクル、墨是哥及ビ夫ニマデ中

部亞米利加が分タル、所ノ五ツノ民政國ノ外其處ニ南亞米利加ニ於テ九ツガアル夫ニ付テ私ハ直チニ汝ニ話スデアラフ○閣龍伯ガ新世界ニ於テ彼レノ發見ヲ爲スヘク帆走リシノ夫ガ西班牙カラデアアル夫レ故ニ西班牙ガ最初ニ亞米利加ノ事務ニ於テ嚮導ヲ取リシ彼女ハ英人ノ前百年ニ新世界ニ於テ殖民ヲ植エ付ケシ彼女ハ英人ガ勿吉尼ノ、ウエームストウンニ於テ彼等ヲ持チシ前五十年佛羅里達ニ於テ殖民地ヲ持チシ西班牙ガ然ル也
 ○歐羅巴ニ於テ最モ勢強キ國民デアリシ彼女ガ今加利福尼新墨是哥及ヒ得撒ガアル所ノモノニ於テ最初ノ殖民ヲ定メシ而テ私が記載シタ今夫等ノ十五ノ國民ニ由テ充クサル、所ノ亞米利加ノ凡テ其ノ部分ガ西班牙領亞米利加ト名ツケラル、○合衆國ニマデ左様ニ接近スルトハ雖モ墨是哥ガ一般ニ容貌ニ於テ我等ノ國カラ違フ神仙掌即チ霸王樹ノ大ナル澤山種々及ビ奇異ナル形チガ國ノ或ル部分ニ於テ眺望ニマデ著キ而テ格別ナル容貌ヲ與フル○夫レガ山ニ於ケル外墨是哥ノ或ル部分ニ於テ見出サルベク

冰ニ向テ充分稀ニ寒クアル季候ハ我等ヲ以テノ如ク夏及ビ冬ニマデヨリ寧ロ雨フリ及ビ旱リニマデ分タル、我等ノ夏ガ墨是哥ニ於テ雨フリノ季候デアアル○墨是哥ノ氣候ハ彼等ガ合衆國ニ於テハ海面ノ上ノ高サニ於ケルマケ夫レマケ多ク緯度ニ關係シナスコト汝ガ教ヘラレタ如ク爲サヌ墨是哥ニ於テノ多クノ場所ハ全ク氣候ニ付テ違テアル假令彼等ノ緯度ハ一様デアリ得ルト雖モ氣候ノ差違ガ高マリノ差違ニマデ適當デアアル所デ○大西洋並ビニ太平洋ノ方ニ於テ山及ビ海ノ間ニ横ハル所ノ低キ國ガ熱キ地方デアアル其レガ葡萄蔓ヲ以テ組合ハサレタル而テ花ヲ以テ蓋ハレタル樹木及ビ灌木ノ繁盛ナル成長ヲ以テ蓋ハル、○内部ノ高原ガ温和ノ地方デアアル夫ガ海ノ平面ノ上三千カラ八千尺ニマデ變ズル冬即チ旱リノ季候ニ於テ眺望ガ一般ニ燥カサレ而テ寂寞デアアル○ポトロー、モンテレー、墨是哥、ツイーラー、ゴ、ザ、カー、ター、カー、ス、プ、ウ、エ、ツ、ブ、ラ、ー、オ、リ、ザ、ー、パ、ー、ケ、レ、ー、タ、ー、ロ、ー、等ノ市府ガ凡テ温和ノ地方ニ於テアル○ウエーラー、クルース、タ

トムピール、アトカー、プーロ、マザトラン、ガ甚々病多クアル所ノ暑キ地方ニ於テアル然シナガラ温和ナル地方ハ健康デアアル而テ其レノ氣候ハ眞ニ樂シクアル○高原ノ頂上ニ於テ往々ニ山ガ雪ヲ以テ蓋ハル、彼等ハ睡ムル所ノ火山デアアル而テ非常ニ高大ニ而テ莊麗ニアアル、人ガ決テ彼等ヲ眺ムルニ付テ退屈シ得ザリ、彼等ハ彼等ガアルヨリ多クヨリ近ク見ユル、大氣ガ左様ニ清淨デアアル○久シカラザル以前ニ引キ續キタル革命及ビ發見ノ舞臺デアリシ所ノ墨是哥ガ終リノ數年ノ間ニ著キ進歩ヲナシツ、有ク、鐵道ガ建テラレタ而テ合衆國ト輻スキ交通ガ定メラレタ○中部亞米利加ノ五國ハ瓜地馬拉、閩都拉斯、尼加拉瓜、三薩瓦多及ビ哥斯德里加(富タル海岸)デアアル、國ガ夫ノ一般ノ容貌及ビ產物ニ於テ甚々多ク墨是哥ノ如クアル、其レノ最大ナル市府ハ新瓜地馬拉デアアル

第四十二章

墨是哥及ビ夫ノ產物ニ就テ尙ホ多ク熱帶及ビ温帶ノ殆ンド凡テノ植物產ガ墨是哥ニ於テ見出サルベクアル、汝

ノ場所ヲ擇ブ所デ汝ハ呀喇蟲(此蟲ヨリ洋紅ヲ製ス)洋藍、麻、穀物、亞麻、小麥及ビ小キ穀物ノ凡テノ種類ノ綿及ビ煙草ノ、豌豆及蠶豆ノ、限リナキ種々ニ於テ葡萄及ビ橄欖其外他ノ菓物、藥材、藥樹、飾リ木及ビ染料ノ產物ニマデ適當ナル氣候及ビ地味ヲ見出シ得ル○墨是哥ノ尤モ高價ナル產物ノ一ガ其ノ國ニマデ特別デアアル夫ガ其他何處ニモ繁昌セズ夫ハ「メグウエー」即チ「パールケ」イアテント「墨是哥產植物ノ名」デアアル「パールケ」ハ一般ノ飲料デアアル、彼等ハ又夫ヲ蒸餾シ而テ燒酎ヲ作ル、彼等ハ夫ヲ養而テ砂糖ヲ造ル、植物ノ或ル部分ガ自然ノ羊皮紙ヲ備フル土人ガ又甲板及ビ屋根板ニ向テ葉ノ廣キ部分而テ彼等ヲ緊ムルニ向テノ釘トシテ銳キ點ヲ用ユル、此ノ單ナル植物ハ食物及ビ飲物、庇覆及ビ衣服ヲ以テ墨是哥ノ土人ガ呼バ、如ク太陽ノ小兒ニ供給スル○蒺刺(巴)藥草(ナル高價ノ藥劑ガ墨是哥ニ於テ野ニ生ズル其レハ其レハ其ガ産セラル、所ノ、ハーラーパー、ノ市カラ夫ノ名ヲ導ク、加非樹ガ野ニ生ズル左様ニ又抹紙膠樹ガナス○國ノ或ル部分ニ於テ地味ハ尙

ホ北方ノ氣候ニ於ケル農夫ニマデ信シ難ク見ユルコトホド澤山及ビ種々ヲ以テ最良ナル小麥及ビ最モ精撰ノ菓物ヲ産スル所ヲ驚クベキ豐饒ノモノデアアル○墨是哥ノ動物及ビ動物産ハ植物ダケ夫ダケ種々デアアル而テ甚ダ合衆國ノ夫等ノ如クアル、皮ガ輸出品ノ重ナル物品ノ一ヲ形ツクル、礦物産ハ金、銀、水銀、錫、鉛、亞鉛、鐵、銅、石炭、鹽、石腦油等デアアル○國ノ住居ナキ有様ニマデ歸スル所ヲ金及ビ銀ノ多クト而テ水銀山ノ或ルモノガ澤山ヲ有タ然シナカラ彼等ノ多クガ特ニ銀ガ尙ホ利益ヲ以テ勞ラカル、○國ガ夫ノ豐饒ニモ拘ハラズ麵包ガ時トシテハ荒歲ノ價値ニ於テアルコトホド左様ニ交通ノ路及ビ方法ニ於テ缺ケテアル、唯僅カノ路離ル、キコ人民ガ以テ爲スベキ所ノモノヲ知ルヨリ尙多クヲ持ツ○墨是哥ノ市府ハ繪圖ノ如ク長人及ビ火山ノ細工ナル木匠ノ中ニ置カル、夫ガ青山ノ縁ニ由テ圓マル、夫レカラニツノ火山ガ空中ニ上ニ高ク彼等ノ雪白ノ帽子ヲ擧グル○市府ニ入込ムコトニ於テ外國人ハ舊キ寺庵及ビ寺院ノ數大サ及ビ壯麗ヲ以テ感ゼラル

、彼等ノ多クガ廢墟ニ於テアル○五ノ美麗ナル湖水ガ市府ヲ取巻キ而テ此内地ノ池ノ放水ヲ受取ル、テイスクリーコー、夫ニマデ水ガ他ノモノカラ流ル、所ノ而テ夫レ故ニ最モ低キ水平ニ於テアル所ノ、テイスクリーコー、ナル彼等ノ一ガ鹽デアアル、尙ホ彼等ハ磅ニ由テ食鹽ヲ賣ル而テ夫ガ其處ニ砂糖ガ我等ヲ以テアルヨリ尙多ク價ヒサル、○西印度、我等ガ世界ノ此部分ヲ去ル前ニ汝ハ西印度ナル北及ビ南亞米利加ノ間ニ横ハル所ノ無數ノ嶋ヲ氣付キバナラマ、重ナルモノハ西班牙ニマデ屬スル所ノ古巴及ビ、ポートルトリーコー(富タル港)英國ニマデノ牙賣加而テ獨立テ而テ重モニ黑人及ビ黑白混合人種ニ由テ住マハル、所ノ海地デアアル○尙小キ島ノ中ニ丁抹ニマデ屬スル所ノ、セントトマス、佛蘭西人ニマデノ、マーチコーク、及ビ和蘭ノ人ニマデノ、キニラソ、ガアル○是等ノ島ハ二至線ノ間ニ在ル所ノ熱帯ニ於テアル故ニ汝ハ夫故ニ氣候及ビ産物ノ如何ナル種類ニ向テ眺ルベキカナ知ル、我等ハ砂糖、糖蜜、卷烟草及ビ烟草、鹽、染木及ビ嫩キ菓物ニ於テ古巴及

ビ西印度ト貴キ貿易ヲ持ツ○是等ノ島ハ時々最モ恐キ颶風^{ハリケーンズ}ニ由テ見舞ハル、而テ彼等ノ中ノ航海ハ甚ダ危險^{デンジャラス}デアアル

第四十三章 北亞米利加ノ北方ノ國ニ就テ

今我等ヲシテ幾少^{ケイフフル}慎^{モチト}ンテ合衆國ノ北ニ在ル所ノ北亞米利加ノ其部分ニ於テ眺メシメヨ、其ガ甚ダ大ナル部分デアアル然シナガラ夫ノ全キ人口ハ合衆國ノ夫ノ四分ノ一ヨリ尙ホ多クアラヌ、汝ハ其北方地方ニマデ北極圈ヲ超テ遙カアラコ延^{ストレツチス}ブルヲ見ル○西北ニ於テ亞刺斯加ガアル夫レガ以前ニハ魯西亞領地デアリシ然シナガラ今合衆國ニマデ屬スル、東北ニ於テハ歐羅巴ニ於ケル丁抹^{グリンランド}ニマデ屬スル所ノ哥利蘭^{グリーンランド}ト而テ氷州ガアル、凡テ殘リノモノガ英領デアアル而テ落機山ノ東ナル加那太ノ領地新著大島及ヒ拉巴拉^{ラブラダ}多^ド下^ド而テ落機山ノ西ナル英領哥倫比ニ合ム○英領亞米利加ノ遙カ尙大ナル部分ハ密尼素大^{ミシシッピ}及ヒ弟哥達^{ダコタ}カラ北氷洋ニマデト而テ落機山カラ哈德孫^{ハドソン}及ヒ、ブエームス灣ノ海岸ニマデ北ニ廣ガル所ノ地方デアアル、人民ガ重ニ係蹄^{トラッピ}

捕^{ハン}スルコト而テ狩リスルコトニ由テ生活スル熊、海狸、狐、狼、貂及ヒ狸或ハウルク^{ウルク}、ヴァリー^ワン〔獸名〕並ビニ水牛^{ハツフエロー}及ヒ鹿ガ彼等ニ由テ狩ラレ而テ係蹄捕サル、サスカッチ^{サスカッチ}チエウ^{チエウ}ン河及ヒ其レノ南ノ谷ニ於テ其處ニ甚ダ豐饒ナル陸ガアル、此地方ガ近來形ツク^{レセントリ}ラレタル、ノコトバ^ノノ領地ニ於テアル所ノ、ウイン^{ウイン}ニベツク、ノ、レッド^{レド}リヴァ^{リヴァ}ーノ殖民地ヲ合ム○此地方ハ近來マデ哈德孫灣會社ニマデ屬セシ其レノ重ナル貿易ノ位地ハ、フォルト^{フォルト}ヨルク、デアアリシ、若シ夫レニ於テ憐レナル印度人が取扱ハレシ所ノ仕方が貿易ト名ツケラレ得シナラハ印度人ト貿易スルコトノ目的ニ向テ堡砦^{フォート}ガ設ケラレシ會社ガ交易ニ由テ買ヒシ^{バイチニスト}而テ兩方ニ於テ價值ヲ定メシ、彼等ハ八錢^{ロイス}ヲ價ヒスル櫛^{コム}ニ向テ龍鬚^{リクワイナ}ニ於テ十弗^{リクワイナ}ヲ價ヒスル熊皮ト交易スベシ、森ノ是等ノ質朴ナル小兒ニ要求セシ、而テ十二錢價ヒスル小刀ニ向テ彼等ハ二十弗價ヒスル三ツノ貂皮ヲ要求スルデアラフ○北氷洋ノ方ニ横ハル所ノ所有ル陸ヲ越テ稀薄^{シユア}ニ時散ラサレテ、エスキモー^{エスキモー}印度人が住ム而テ他ノ人民ガソコニ唯此等ノ烈^{ヒツタリー}キ寒キ氣

侯ノ動物ニ由テ荷ハル、所ノ良キ毛皮ノ求メニ向テ往キタ、茲ニ我等ガ土人ノ皮ヲ買フ所ノ或ル毛皮貿易者ノ繪圖ヲ持ツ○亞刺斯加ハ以前魯西亞ノ毛皮會社ニマデ屬セシ、氷リタル大洋ニ沿フテ横ハル所ノ夫ノ部分ガ北方地方ノ殘物ノ如ク不毛ニテ荒廢ナル、太平洋ノ方ナル其レノ南方ノ部分ガ大陸ノ東方ニ於ケル同ク緯度ニ於テノ陸ヨリ多ク尙温和ナル此ノ道理ニ私ハ我等ガ英領哥倫比ニ付テ話スベク來ルキニ汝ニ語ルデアラフ

○パリーライノツフ、ニ於テノ、シトカガ首府ナル而テ重ナル貿易ノ港ナル○北亞米利加ニ於テ最モ高キ山ナル、セントイリアス山ガ亞刺斯加チ界スル、夫レノ高キ巔ガ決テ雪ノ夫ノ帽子ナシニアラス

第四十四章 塞國ニ就テヨリ多クト旅行

此等ノ地方ノ考ヘテ與フルコト夫ガ困難ナル彼等ハ左様ニ塞國ニ而テ幽懷ナル、我等ガ丁度國ヲ見ルベク、ウインコベツク湖カラ北ニ旅行ヲ取ルト假定セヨ、我等ガ旅ビニ於テ一ノ家ヲ見出サヌデアラフ、若シ其レガ秋ニ於テ

アルナラバ汝ハ寒キ天氣ニ向テ變色ナル而テ毛皮ノ彼等ノ白キ上衣ヲ着タル野兔、黃鼠及ビ他ノ動物ヲ見ルデアラフ○汝ガ横切テ來ルデアラフ所ノ最モ著シキモノノ一ツハ暫時ノ後ニ我等ハ漸次ニ夫ヲ以テ我等ガ恐クハ樞ノ外最モ親シクアル所ノ木ノ凡テノ視覺ヲ失ナツタリシコトノ發見デアラフアラフ、遂ニ其ガ又全ク眺望カラ消失スルデアラフマデ夫レガ愈々細小トナルデアラフ○景色ガ然ルキニ木ナキ廣闊ナルデアラフ、地味ガ夫レ自身ニ掩ハレタル場所ノ外消エ失セタデアラフ而テ露出シタル岩ガ精密ニ苔ノ皮ヲ以テ蓋ハル、デアラフ其レガ引カル、コトニ由テ其ニ於テ其レノ根ガ食物ヲ見出ス所ノ植物ノ肥料ノ僅カノ層リチ夫ト共ニ持來ス所ニ而テ充分ニ露キ出シテ下ニ岩ヲ殘ス所デ大ナル片ニ於テ離レ來ルデアラフ○汝ハ地味ガ重モニ雨ニ由テ洗ヒ落サレタル土、砂及ビ他ノ物質ヲ以テ混ゼテレタル凋衰シタル植物カラ組成サル、コトヲ知リナス乎○我等ヲシテ此ノ實事カラ我等ガ狩リスベク多ク尙ホ僅カ住ムベクサヘモ僅カノ

人が嘗て行く所ノ是等ノ寒キ而テ住マヒ難キ地方ニ就テ尙多ク或ルモノヲ
 見出シ得ヌカチ見セシメヨ○ソコニ凋衰スベキ一ノ植物ガアラヌ而テ表面
 ナ洗フベキ一ノ雨ガアラヌ故ニ汝ハ國ノ表面ガ露キ出シタル岩ガ其ヲ爲
 シ能ヒシダケ殆ンド夫ダケ粗クアルデアラフト想像シ得ル岩ノ間ニソコ
 ニ深キ割レ目ガアルデアラフ而テ小丘ノ中ニ鉛直ナル絶壁及ヒ恐ルベキ
 峻坂ガアルデアラフ汝ガ我等ノ牧場及ビ低地ニ於テ見ル所ノ地味ガ小山
 カラ洗ヒ下サレタ而テ假令進ミガ徐カナルモノデアルト雖然シナガラ毎
 年風ト而テ雨ガ葉枝枯レタル木土砂及ビ礫ノ多少ヲ持テ來シタ而テ數代
 ノ進ミニ於テ凹所ガ充滿サレ而テ平ニナサレタ是ヲ爲スノ夫ガ永キ時
 ナ取ル然シナガラ斯様ナル徐カナル附ケ加ヘテサヘモ時ニ於テハ如何ニ
 大ヒナリ成ル谷或ハ地上ノ凹處ニ充タスデアラフ○水ノ小キ滴ト砂ノ
 小キ粒が大ナル大洋ト而テ驚クベキ陸ヲナス○左様ニ丁度如何ニ地味ガ
 形ツクラル、カコ就テ單ナル事實ニ從フニ由テ汝ハ汝ガ多クノ雪及ビ

氷ト而テ僅ノ植物ヲ持ツ所ノ地球ノ凡テ夫等ノ部分ニ於テ地味ガ薄ク而
 テ國ガ荒レテアル然シナガラ氣候カ暖デ而テ雨ガ澤山ニアル所ニハ地味
 ガ深ク而テ植物ガ繁テアルナル大ナル緊要ノ地理學ノ法ニ到着スル一
 般ノ規則トシテ是ヲ記憶セヨ其ガ國ニ付テ判斷スルニ於テ汝ヲ助クル
 デアラフ○ウインニペツク湖カラ一千里ヲ旅スルノ後ニ我等ハ北極圈ヲ
 越テ而テ寒帯ニ於テ北冰洋ニ近ク我等自身ヲ見出スデアラフ汝ハ地圖ニ
 於テソコニ大西洋及ビ北冰洋ノ腕ナル無數ノ入江灣及ビ海峽ガアルヲ見
 ル、^{ラアラ}拉巴拉多及ビ^{グリンランド}臥兒狼德カラ^{アラスカ}亞刺斯加マデ是等ノ周圍ノ國ガ甚ダ寒ク而
 テ荒廢デアル○汝ガ尙遙カ北ニ行クデテラフナラハ汝ハ冬ニ於ケル日ヲ
 尙短キモノト見出スデアラフ北極圈ヲ超テ汝ハ若シ汝ガ遙カ十分北ニ行
 キシナラハ或ル數日或ハ數週或ハ加之數月ノ間太陽ガ全ク昇リナサヌ
 ナ見出スデアラフ而テ若シ汝ガ夏ニ於テソコニ在リシナラハ汝ハ晝ガ丁
 度夜ガ冬ニ於テ有タリシ如ク左様ニ長ク見出スデアラフ然シナガラ太陽

ガ空ニ於テ上ニ唯僅カノ道ニ在ルデアラフ而テ多ク空氣及ビ地ヲ暖メヌ
 デアラフ○汝ハ唯ソコニ住ム所ノ僅カノ人民ヲ見出スデ有フ而テ彼等ハ
 汝ガ知ル如ク雪ノ小屋ニ於テ住ミ而テ海カラ而テ狩スルヲ及ビ係蹄捕ス
 ルヲニ由テ彼等ノ食物及ビ衣服ノ最多クヲ得ル所ノ、エキスモ一印度人デ
 アルデアラフ、彼等ハ麵包ニ付テ何ニモヲ知ラヌ而テ菓物及ビ植物ガ彼等
 ニマデ奇ナル物デアアル、海ガ其レノ収納ヲ以テ彼等ニマデ甚ダ仁惠ニアル、
 其ガ食物並ニ衣服ヲ彼等ニ與フル○エキスモ一ハ、熊、鹿、熊或ハ他ノ動物
 ノ皮ニ於テ彼等自身ヲ裝フ而テ彼等ノ肉及ビ彼ガ捕ラヘ能フ所ノ斯様ナ
 ル鳥及ビ魚ニ於テ暮ス、彼ガ犬ニ由テ牽カレタル橇ニ於テ旅スル、橇ノ牽索
 ハ海カラ或ハ船ノ破壊カラ海岸ノ上ニ投ケラルベク起ル所ノ木カラ造ラ
 ル、エキスモ一ガ橇索ニ向テ一ノ木ヲ得能ハザリシキコハ、彼ガ何ヲナス
 デアラフ乎、彼ガ凍リタル魚或ハ鯨ノ骨カラ彼等ヲ作ルデアラフ、汝ハ彼等
 ノ雪ノ小屋ニ於ケル土人ヲ發見スル所ノ或ル破船ニナル氷夫ノ圖ヲ持ツ○

汝ハ、エキスモ一、ガ或ル商買ヲ持テ能ヒシト考フルデアラフ乎、儲カニ多ク
 アラヌ然シナガラ彼等ハ船ガ海馬ノ齒、羽翼、小キ毛皮及ビ或ル鯨骨ノ如キ
 斯様ナルモノヲ買フベク毎年彼等ヲ見舞フ所ノ僅ノモノヲ持ツ

第四十五章 加那太ノ領地ニ就テ

古昔ノ十三國ガ一千七百七十六年マデ先立タレシ所ノ英領ガ殖民デアアル、
 彼等ノ支配人ハ王權ニ由テ命ゼラル、然シナカラ彼等ハ殖民ニ由テ撰ハ
 ル、所ノ議政官ヲ持ツ○加那太ハ下加那太及ビ上加那太ノ二ノ連合ニシテ
 ル領地カラ成立ツベク慣レシ夫ノ間ニ阿多瓦河ガ流ル、今七ノ領地ナル、
 コニエーブランズウヰック、ノーバースエーリア、プリンスエドワードノ島、メコト
 ーバ、及ビ英領哥倫比ト一緒ニ安達略及貴北ト名ツケラレタル是等ノ二ノ領
 地ガ今加那太ノ領分ヲ形クル、鎮臺ノ大將ガ政府ノ頭ニ於テアル而テ阿多
 瓦ガ首府デアアル、此章ニ關係シタル場所ニ向テ北亞米利加及合衆國ノ地圖ヲ
 考査セヨ○安達略及貴北ガ湖カラ拉巴拉多ニマデ國ノ大ナル廣カリテ

充ス、安達略ノ北方部ガ其キ穀物生長ノ地方デアアル、ソコニ勝レタル牧場ガ
 アル而テ無量ノ家畜、馬及ヒ羊ガ高メラル、特ニ貴北ノ北方部ガ寒國ノ容
 貌ノ尙多クヲ持ツ我等ガ付テ勉強シツ、有テ○安達略ハ其レノ尙ホ温和
 ナル氣候ノ驛ニ於テ貴北ヨリ多ク尙榮ヘツ、有ル夫ノ氣候及ヒ産物ハ安
 達略ト同緯線ノ間ニ横ハル所ノ密執安、緬邦及ヒ紐育ノ其レ等ノ如ク同様
 デアル然シナガラ亞米利加及ヒ湖氷ノ加那太ノ方ニ於ケル國ノ容貌ガ全
 ク違テアル亞米利加ノ方ニ於テ汝ハ木ナキ而テ豐饒ナル平野ヲ持ツ、加那
 太ノ方ニ於テハ森ガ殆ンド入込ミ難クアル樹ガ左様ニ稠密ニ立ツ、然ルキ
 ニ自然ニ十分加那太ニ於ケル田園ノ掃除法ガ大ナル勞動ノ仕事デアアル而
 テ材木業ガ勉強ノ重ナル枝ノ一デアアル○材木ガ冬ニ於テ伐ラレ而テ夫ニ
 於テ夫ハ氷ガ春ニ於テ消解ズルキニ市場ニマデ浮ベラルベクアル所ノ流
 ノ堤ニマデ雪ニ於テ牽カル、材木ノ多量ガ斯クノ如ク阿多瓦及ヒサガチ
 一河ヲ浮ベ下サル、○聖勞梭索ニ於ケル孟的里奧ガ是等ノ領地ノ首府デ

アル而テ殆ンド拾四萬ノ住民ヲ持ツ、貴北、多倫多、ハミルトン、阿多瓦、金斯敦
 ガ順次ニ列スル○ニューブランズウィックガ緬邦及ヒ貴北ノ領地ニマデ次ニ
 横ハル其レノ森ガ北亞米利加ノ多クノ部分ノ夫等ノ如ク甚ダ稠密デアアル
 ○ニューブランズウィック人ノ重ナル勉強ノ職業ガ材木商、造船業及ヒ漁業デ
 アル○新蘇格蘭ガ又能ク材木ヲ備ヘラル、而テ鉄鑛、石炭及ヒ硫酸石灰ニ
 於テ富デアアル、夫ノ氷ガ大口魚、青魚、鱒及ヒ他ノ高價ナル魚ニ於テ充滿スル、
 馬鈴薯及ヒ圓底石ガ又輸出サル、○ハリファックスガ最大ナル都府デアアル、
 波士敦ニマデ往返スル所ノ不列顛ノ郵便汽船ガ往來シツ、ソコニ立寄ル
 其ガ肝要ナル場所デ而テ亞米利加ニ於テ大英國ノ重ナル航海ノ立場ノ一
 デアル○ノールバスコシア人ハ彼等自身ノ用ヒニ向テ充分穀物ヲ生シテ
 サス故ニ彼等ハ其ヲ輸入スベク持ツ、安達略ハ英領ノ穀倉デアアル、汝ガ記憶
 スル私ハ其ガ善キ穀物ノ國デア有リシト汝ニ話セシ○ノールバスコシアノ
 海岸ガ世界ニ於テ最モ有名ナル版地灣ノ潮氷ニ由テ洗ハル、彼等ハ六十

或ハ七十尺昇リ而テ落ル而テ海岸ニ於ケル獸ガ時トシテハ彼等ニ由テ捕
ヘラレ而テ沈没サル、^{オーストラリア}トホド左様ナル迅速及ビ暴烈ヲ以テ聞入スル

第四十六章 他ノ英領ニ就テ

プリンスエドワードノ島ガ大陸ノ寒キ西風カラ尙多ク掩フハル、夫レ故
ニ其レノ氣候ハヨリ温和デアアル而テ其處ニ多クノ農業及ビ牧畜ガアル
閣龍伯ガ新世界ヲ發見シタリシノ新聞ガ英國ニ達セシ後五年ニ英吉利
人ガ支那及ビ印度ニマデ近道ヲ見出スノ望ニ於テ發見ノ航海ニ於テ西
ニマデ、^{ジョンカボット}ヲ送リシ、彼ガ當時ノ、^{ニューファンランド}デアアル所ノ新
發見陸ト彼ガ名ツケシ所ノモノヲ發見セシ
○新著大島ハ其レノ森、其レノ
霧、其レノ漁地及ビ其レノ造船術ニ向テ有名デアアル、夫ガ形ヲニ於テ三角
アル、夫レノ三隅ハ水夫ニマデ能ク知ラレタル岬デアアル、^{レイス岬}ハ彼等ニ
付テ最モ著名デアアル夫ガ此國及ビ英國ノ間ニ往返スル所ノ汽船ノ路傍ニ
於テアル而テ多クノ善キ船及ビ貴キ汽船ガ夫ニ近ク破船サレタ、汝ガ繪圖

ニ於テ見ル如ク其ガ夫ノ上ニ燈臺ヲ持ツ其ガ常ニ日没カラ日出マテ燃エ
ツ、保タル、然シナガラ霧ガ屢々水夫ガ船ノ一端カラ他ノモノニマデマサ
ヘモ見能ハヌトホド左様ニ濃厚デアアル○^{セントジョン}散約翰ガ最大ナル都府デアアル而
テ全島ノ人口ノ殆ンド五分ノ一ヲ保ツ○新著大島ノ、^{グラインドバンク}スガ
近クアル、其處ニ我等ノ新英ノ漁人ガ毎年鯛、大口魚等ヲ捕フベク斯様ナル
數ニ於テ行ク處ノ有名ナル漁地ガアル、彼等ハ彼等ニ於テ漁スル所ノ領地
ノ並ニ新英倫ノ人民ニマデ大ナル富有ノ根原デアアル○^{ウエレス}彼等ノ或ルモノハ
一百尺高ク而テ廣サニ於テハ數里ニシテ北氷洋カラ浮ミ下ル所ノ大ナル
氷山ガ每春及ビ夏是等ノ濱ニ於テ漂着スル、次ノ下ガ或ルモノ、繪圖ヲ汝
ニ示ス○新著大島カラ愛爾蘭ニマデ凡テノ路、海ノ底ニ於テ廣ガル所デ有
名ナル電信機ガアル、平地ハ華盛頓ニ於ケル國ノ觀象臺ニ於テ彼レニ由テ任
ゼラレタル深海ノ測量ノ法則ト共ニ結付ケラレタル海ノ地形學ニマデ彼
レノ推究ノ間ニ副艦將、^{モーリ}、ニ由テ發見サレシ○愛爾蘭ニ於ケル、^{ヴァーレ}

ンシア、カラ著大島ニマデ達スル所ノ大西洋電信機ノ四ツノ鍵索ガ今此
 ノ平地ニ於テ休ミツ、アル、其處ニ其處ニ彼等ヲ妨碍スベク氷山ノ外何ニ
 モノモアラヌ○拉不拉多ハ新著大島ニマデ属セラル、人ガ漁シ而テ臘肺
 獸ヲ捕フルタメニ其處ニ行ク、甚ダ僅カノ人民ガソコニ住ム、冬ガ又嚴シク
 アル○ブリッタン岬ハ新蘇格蘭ニ属セラル、夫カラ夫ガ、カンソールノ海峡ニ
 名ツケラレタル廣サニ於テ一里以下ナル深キ而テ狭キ海峡ニ由テ分タル
 、○英屬哥倫比ハ、ゾアンクローゾアイ島ヲ含ム所テ太平洋ノ海岸ニ横ハル而テ
 今加那太ノ所領テアル、其レノ氣候ガ大西洋ニ於ケル同シ緯線ノ間ノ場所
 ノ氣候カラ全ク違テアル、假ハバラ巴拉多ノ如シ、大西洋ノ方ニ於テ氣候ガ
 拉不拉多ヲシテ住ヒ難クナスベク如ク左様ニ寒クアル、然シナガラ太平洋
 ノ方ニ於テ氣候ガ歐羅巴ノ西海岸ニ沿フタル國ノ夫レノ如ク温和ニ而テ
 樂シクアル、綠色ノ牧草ガ全年野ヲ蓋フ、氣候ノ此ノ大ナル違ヒハ凡テ風ガ
 吹ク仕方ニ歸セラル、此等ノ國ノ緯度ニ於テ西風ガ流行スル、太平洋ノ方

ニ於テ彼等ハ海カラ來リ而テ濕テアル、海カラノ風ガ冬ニ於テ常ニ濕テ而
 テ暖カニアル、巴拉多ニ於テ彼等ハ陸カラ來リ而テ陸ガ寒クアル○汝ハ
 今氣候ニ付テノ規則ニマデ取除ニ付テ尙ホ或ルモノヲ理解スル○然ルレ
 汝ハ今夫レニ於テ氣候ガ感ゼラル、所ノ三ノ法方ヲ學ンダ、緯度ニヨリテ、
 陸ノ高サニ由ツテ而テ彼等ガ海カラ或ハ陸カラ來ルニモセヨ風ニ由テ
 南亞米利加

第四十七章 南亞米利加ニ就テ

我等ヲシテ今北ノ凍リタル地方カラ南ノ光輝アル氣候ニマデ我等ノ氣付
 ナ向ケシメヨ○南亞米利加ハ形ヲニ於テハ大西洋ニ於テ休ム所ノ其レノ
 底ヲ以テ甚ダ多ク直三角形ノ如クアル、其レノ大半ハ汝ガ記憶スル赤道ニ
 マデ並行ナル而テ二十三二分ノ一度其カラ隔リタルニツノ想像ノ圖線デ
 アル所ノ二至線ノ間ニ横ハル、私ハ第十四章ニ於テ彼等ニ就テ語リシ、地圖
 ニ於テ眺メヨ而テ彼等ノ何レガ南亞米利加ヲ横ギルカヲ見ヨ、北半球ニ於

テ我等ハ我等ガ夏至線ノ北ニ行クニ随ツテ尙寒クナリツ、見出セシ通り
 冬至線ノ南ニ我等ガヨリ寒クナリツ、氣候ヲ見出ス、大陸ノ南端ガ赤道カ
 ラ拉巴拉多ダケ殆ンド夫ダケ遙カデアアル而テ恐ルベキ荒シノ舞臺デアアル
 ○然レナガラ南亞米利加ノ遙カ尙ホ大ヒナル部分ガ黃道間ニ悉シク云ヘ
 ハニ至線ノ間ニアル其處ニ夫ガ永久ノ夏デアアル、一ノ鉄筆ガ森夫ヲ以テ安
 的斯山及ビ大西洋ノ間ノ此等ノ黃道間ノ地方ノ部分ガ掩フハル、所ノ森
 ノ壯麗ヲ解明シ能ハヌ、花ガ輝キテ而テ木ガ立派ニアル、彼等ガ蔓草ヲ以テ
 蓋フハル、而テ彼等ノ枝ハ長尾猿ガ常ニ地ニ觸ル、一無シコ樹梢ニ於テ
 數百里ヲ旅シ能フ一ホド左様ニ葡萄蔓ヲ以テ組合ササル、○晝ニ由テ空ガ
 最美麗ナル色ノ鳥及ビ羽蟲及ビ胡蝶ヲ以テ群集スル夜ニ由テ夫レガ螢ヲ
 以テ飾ラル、或モノハ綠色ヲ以テ或モノハ黃色ヲ以テ而テ或モノハ赤キ
 光ヲ以テ彼等ガ船ニ於テ海岸ニ近ク過グルキハ人民ガ時トシテハ雪ノ胡
 蝶ト其ヲ云ク空ガ時ニ於テハ彼等ヲ以テ左様ニ掩ハル、而テ彼等ハ左様

ニ速ニ下リ來ル○地味ガ世界ノ凡テ重ナル植物産ノ生長及ビ培養ニマデ
 適當サル、○世界ニ於テ最モ美麗ナル花、最モ好味ナル菓物ト而テ最モ澤
 山ナル收納ガツコニ見出サルベクアル、收納時ガ不斷デアアル○葡萄牙ノ航
 海者ナル、カブラル、ガ一千五百年ニ於テ喜望峰ノ周リニ航海ニ於ケル間ニ
 西ニ漂流セシ、而テ南亞米利加ノ海岸ノ視エコマデ來リシ、彼ガ陸ヲ見シ而
 テ此偶然ノ徳ニ由テ葡萄牙ガ今巴西ト名ツケラレタル國ヲ求めン而テ夫
 レニ殖民セシ○十一年尙ホ終リニ西班牙人ナル、パールポアー、ガ巴那馬
 ノ地頸ヲ横ギリシ、而テ太平洋ガ其後名ツケラレシ所ノ大ナル南海ヲ發見
 セシ、劍ヲ手ニシテ打波ニ於テ彼レノ船腹ニマデ歩ミ上ル所デ彼ガ西班牙
 ノ王ナル彼レノ君主ニ向テ凡テ其レノ満足ヲ以テ未知海ト高聲ヲ以テ請求
 セシ○茲ニ大胆ナル冒險者ガ夫レノ住民ガ其ノ貴キ金屬カラ造ラレタル
 器具カラ食ヒシ、而テ飲ミシ所ノ黃金ニ於テ左様ニ富タル南ニマデアアラ
 ニ國ニ就テ聞キシ○是ガ墨是哥ニ於ケル、コルテズ、ノ勳功ト一緒ニ早キ發

見者ノ大望ヲ感ゼシインフューエンス而テ從者ノ一握リヲ以テ一千五百三十二年ニ於テ、ザルロロガ此黄金地ノ成功アル探索ニ於テ帆走リシ、彼等ガ秘魯ニ於テ夫
 ヲ見出セシ、夫ハ墨是哥ニ於テノ、アズテツクス、ノ如ク、インカ秘魯ノ王ニ由
 テ支配サレタル高ク開化サレタル土人ノ大ナル帝國デアリシ、而テ、アズテ
 ツクス、ノ如ク、インカハ太陽ヲ拜セシ、茲ニ彼等ノ殿堂ノ一ノ圖ガアル○
 アーダーフワールパー、ガ、インカヲ治メツ、アリシ、而テ彼レノ領地ニマデ
 來ルヘク白人ヲ要シナサ、インカハ親シクアルヘク僞リシ、而テ
 晩餐ニマデ彼ヲ招キシ、インカハ大ナル儀式及ビ華飾ニ於
 テ來リシ、然シナガラ彼ガ捕ヘラレシ、而テ猛惡ニ殺サレタル、彼レノ貴族及
 ビ侍衛兵ヲ見ル、インカハ後ニ彼自身ニ牢獄ニマデ投ゲラレシ○貴キ囚虜ハ若
 シ彼等ガ彼ヲ行カシムルデアラフナラハ金ノ充テタル、彼レノ牢舎ヲ
 彼レノ捕縛者ニ與フヘク約束セシ、インカハ是ニマデ一致セシ、而テ信
 實ナル、而テ依頼ス、インカハ彼レノ思意ニ善キモノヲ爲セシ、西班牙人

ガ黄金ヲ取リシ、而テ然ルキニ彼レノ囚人ヲ宥免スル、インカハ代リニ死ニマデ
 彼レヲ置キタリシ

第四十八章 巴西ニ就テ

南亞米利加ノ全部ハ一帝國三ノ殖民地(歪阿那)及ビ九ノ共和國ニ由テ占有
 サル、以前ニハ無人國ナル、インカハ今、インカハ共和國ノ一部ヲ
 形シ、夫ハ貧シキ國デアル、而テ辛フシテ所有物ヲ價スル○巴西ハ南亞米
 利加ノ國ニ就テ最大ク、而テ最勢強クアル、夫ガ帝ニ由テ支配サル、而テ夫
 ノ政府ハ南亞米利加ニ於テ第一ノ市デアル○其ハ礦山及ビ礦物ニ於テ殊ニ
 黄金及ビ金剛石及ビ他ノ寶石ニ於テ富デアル、インカハミナリス、インカハ郡
 ニ於テ寶玉ガ鳥ノ餌袋ノ中ニ見出サレタ○然シナガラ、インカハ富ガ巴西
 ニ於テ驚クヘクアルト、雖モ植物界ノ富モ多ク、尙多ク左様デアル、此國ニ於
 テ用非ラレタル加非ノ最多ク、インカハ巴西カラ來ル、彼女ハ大ニ又砂糖、綿及ビ青
 黛及ビ夫カラ汝ノ上靴ガ造ラル、所ノ護謨ニ付テ輸出スル、奇妙ナル功能

ノ多クノ藥材及ビ藥劑ガ彼女ノ森ニ於テ得ラル、パームワリス 棕櫚ノ一百ノ種々ノ種
類ガ唯其處ニ生ズル○ガムバ 廣原即チ平地ガ其處ニ大ナル廣リニマデ彼等自身
ニ廣リ出ス、彼等ハ草ヲ以テ掩ハレ而テ野馬及ビ家畜ノ無數ノ群集ニ由テ
住マハル、夫レ故ニ汝ハ斯様ナル大量ニ於テ皮或ハ角ガ巴西カラ持來サ
ル、ナゲイグープ 夫ガ如何ニ超ルカヲ理解スルデアラフ○航行スベキ河ノ美麗ナ
ル細工ニモ拘ハラズ種々ノ領分ノ人民ハ亞細亞ノ諸國ノ人民ガ爲スマ
ク互ニ付テ夫レダケ僅カチ知ルコトノ斯様ナルモノハ帝國ノ遙カナル部分
ノ間ニ一致ノ方術ノ欠乏デアアル○クリヤーバー (地圖ニ於テ其チ見出セ)
南亞米利加ノ密士夫必ナル來的ラバ 拉他ノ航スベキ支流ニアル、如何ニ汝
ハ來約熱內盧ト而テ、マツト マツトイクロツツ、ノ領地ノ間ノ貿易ガ進メラル、
ト想像シナス乎騾ノ背ニ於テ、彼等ハ、ライオ ライオ、ニマデ單ナル遠足及ビ歸リニ
向テ十ヶ月ヲ取ル、汝ハ、セントル セントル、イヌ、或ハ新荷運チ下リテ汽船ニ由テ而
テ然ルキニ鐵道或ハ海ニ由テ紐育ニマデノ代リニ貨騾ノ背ニ於テ紐育ニ

マデ凡テノ路彼等ノ黄金ヲ送ル所ノ、モンターナ モンターナ、ノ鑛夫ニ付テ何チ考フル
デアラフ乎、此等ノ人民ハ、モンテ 蒙德維的ニ拉巴拉他チ下リ而テ然ルキニ來約熱
內盧ニマデ海ニ由テ往キ得シ○巴西 巴西ノ尤モ多クノ部分ニ於テ夏ガ全キ年
ヲ通シテ續シ而テ一ヶ月モ其レノ收納無クアラズ、若シ耕作ノ下ニ持來サ
レシナラバ亞麻孫ノ谷ハ全世界ノ現時ノ人口チ支フ可ク充分食物チ出ス
チロ 付テ適當ニテアルデアラフヨ、然シナガラ其レノ大ナル部分ガ尙ホ未
チロ 墾ノ荒野デアアル○常ニ、ライオ ライオ、ト名付ケラレタル首府來約熱內盧ガ又最大
ナル貿易ノ中央デアアル、夫ガ大ナル市府デアアル而テ良港ヲ持ツ、ハイ ハイアー
伯能不各、マレ マレナム、及ビ、パー パーラー、ガ又大ナル而テ要用ナル都府デアアル

第四十九章

哥倫比亞ノ合衆國、委內瑞拉及ビ厄瓜多ニ就テ

此等ノ三國ハ南亞米利加ノ北部ニ於テアル、委內瑞拉ハ彼等ニ付テ最モ東
方ノモノデア而テ厄瓜多ハ最モ南方デアアル、彼等ハ凡テ熱帶間ニ在ル故ニ彼
等ノ氣候ハ單ニ海面上ノ高サニ關スル、只值カ高マリシ場所ニ於テ其處ニ

永久ノ夏ガアル、一萬六千尺ノ上ナル場所ニ於テ無究ノ冬ノ地方ガアル○
 哥倫比亞ノ合衆國ハ他ノ二國ノ間ニ在ル而テ前面ハ太平洋並ニ加里比安
 海ニ於テアル、地圖ヲ眺ムル所デ而テ山ノ位置及ビ川ノ方向ヲ氣付クル所
 デ汝ハ容易ニ高地及ビ低地ヲ區別シ能フ○首府ナル波哥太ハ又墨是哥ノ
 市街ヨリ尙高メラル、最モ樂シキ氣候ニ於テ海面上ニ一里半ヨリ尙多ク○
 五百七十四尺高キ、タカンマ、ノ有名ナル瀑布ハ波哥太ニ近クアル○委內
 瑞拉ハ草原即平野ガ世界ノ此ノ部分ニ於テ名付ケラル、如ク左様ニ夫ノ尤
 モ著シキ、少アストリアーノース、ナル容貌ヲ持ツ、馬及ビ家畜ノ無數ノ群集ガ
 此等ノ原野ニ於テ牧草ヲ見出ス○荷黎諾哥ガ此國ノ大河デアアル○首府ハ
 波哥太ノ如ク左様ニ高カラヌトハ雖汝が見ル山ノ中ノ加拉架デアアル、夫ガ
 地震カラ多ク害ヲ受ケタ、一千八百十二年ニ於テ夫ヲ見舞ヒシ所ノモノニ
 於テノ殆ンド一萬二千ノ人民ガ彼等ノ生命ヲ失ヒシ○厄瓜多ハイクウェー
 トル、ト綴ルコトノ西班牙ノ法赤道ガ其ヲ通シテ過グル故ニ左様ニ名ツケラ

ル、○基多ナル夫ノ首府ハ想像スベキ最廣大ナル景色ノ中ニ又波哥太ヨ
 リ海面上尙高クアル、夫ガ赤道ニ甚ク近クアル然シナガラ汝ハ熱キノ如ク
 夫レノ氣候ニ付テ考ヘヌデアラフ夫ガ左様ニ高メラル、○基多ノ公ケノ
 街區カラ殆ンド十一ノ火山ノ雪ヲ戴キタル巔が見ラレ能フ、彼等ニ付テ最
 モ善ク知ラレタルモノハ二萬一千四百二十四尺高キ、ナムボラーツ、(殆ン
 ド四里ヨト而テ凡テ亞米利加ノ火山ニ付テ夫ノ比例ニ於テ最モ高大ナル
 而テ最モ美麗ナル而テ夫ノ破裂ニ於テ尤モ恐ルベキ、コトパツクシ、デアル、
 汝ハ十九丁ニ於テ夫ノ圖ヲ持ツ、夫ノ轟聲及破裂ガ大砲ノ一列ノ引キ續キ
 タル發射ノ如ク一直線ニ於テ一百三十里ノ距離ナル、グワイアイキール、ノ
 港ニ於テ日々聞カレタ而テ一千七百三十八年ニ於テ火焰ガ火山口ノ縁ノ上
 三千尺登リシ○ナムボラーツ、ノ雪白ノ頂上ガ一百里以上ノ距離ニ於テ
 海カラ見ラルベクアル、夫レガ安的斯ノ最高ノ點ト考ヘラルベク慣レシ然
 シナガラ、アコンカグワ、及ビ或ル他ノモノガ今尤モ高クシクハベク知ラル、

○世界ニ於テ翱翔ノ最大ナル鳥ナル神鷹ハ安的斯ノ産デアアル夫ガ鷲鳥デア
 アル而テ小羊、小山羊及ヒ時トシテハ又小兒ヲ携ヘ去ルベク充分強クアル
 ○大ナル旅人デアリシ所ノ、ハムホルトガ最初、ナムボラーツー、ヲ登ルベク
 アリシ、彼ガ夫ノ頂上ニ近クシテコ顯然ト彼ガ下ニ谷ニ於テ彼ヲ見タリシ通
 リ左様ニ遙カ彼レノ上ニ高飛スル所ノ大ナル羽ノ此ノ鳥ヲ見ルベク鷲カ
 サレシ○我等ハ哥倫比亞、委內瑞拉及ヒ厄瓜多ナル是等ノ三國ガ高マリチ
 以テ變ズル所ノ同シ氣候ヲ持ツト云ヒシ、彼等ハ海岸ニ於テ、而テ低地ニ於
 テ温カク而テ濕テアル然シナガラ汝ガ尙高ク山ニ登ルボト尙ホ寒クアル
 巴西ニ於ケル如ク地味ガ富デアアル而テ植物ハ種々テ而テ澤山デアアル樹木
 ノ中ニ乳樹ガアル夫ノ汁ヲ土人ハ乳汁トシテ用ユル○此等ノ國ハ加非砂
 糖、煙草、椰子樹、綿、青黛、稿帽、畜本、乾牛肉及ヒ獸皮ヲ輸出スル、季候ハ彼等ガ墨
 是哥ニ於テアル如ク雨降リト而テ旱リニマデ分タル、○海ノ近隣ニ横ハ
 ル所ノ低國ハ熱ク而テ病シクアル然シナガラ山中ニ汝ハ世界ニ於テ最モ

樂キ而テ健康ナル氣候ヲ持ツ

第五十章 他ノ南亞米利加ノ國ニ就テ

秘魯、玻里非及ヒ智利ハ凡テ山國デアアル此等ノ國ニ於テ安的斯ハ彼等ガ地
 峽カラ混合ニマデ凡テノ路ニアル如ク大洋ニ近クアル、秘魯及ヒ智利ハ
 太平洋ニ接スル、智利ハ全ク山ト而テ海ノ間ニ横ハル所テ長キ狹キ國デア
 ル○秘魯並ニ玻里非ノ中部ハ亞馬孫ノ枝流ノ或ルモノニ由テ灌ガレタル
 高キ高原デアアル、彼等ハ樂キ氣候及ヒ豐饒ナル地味ヲ持ツ○兩方此等ノ國
 ニ於テ幾那樹夫カラ醫者ガ熱國ニ於テ黄金ニ於ケル夫ノ重サヨリ尙ホ價
 ヒアル幾那皮及ヒ規尼ト名ツケラレタル藥種ヲ得ル所ノ幾那樹ノ大ナル
 森ガアル○兩方此等ノ國ガ彼等ノ鑛山ニ向テ有名デアリク、一ハ黄金ニ付テ
 而テ他者ハ銀ニ付テ、汝ハ私ガ秘魯ノ、ヒザルロー、及ヒ、インカ(秘魯ノ王)ニ付
 テ汝ニ話セシ處ノモノヲ記臆スル、玻里非ニ於ケル、ポトシ、ノ銀山ハ一度
 世界ニ於テ最モ富デアリシ○秘魯ガ告ゲサル富有ノ他ノ國庫ヲ持ツ、甚ダ

高價ナル鳥ノ糞メムニナル鳥糞肥料ノ彼等ノ貯蓄所ヲ持テタル、ローボス島ナリ
 夫ノ多クガ合衆國ニマデ持來テサレ而テ彼等ノ陸地ヲ富マスベク園丁及
 ビ農夫コ由テ用ヰラル、○「ラーマー」及ビ「アルバカ」即チ秘魯羊ガ安的斯ノ
 中ニ牧草ヲ見出ス、良キ「アルバカ」ノ毛ノ一毛ガ三十弗ダケ夫ダケ多ク價ヒ
 サル、「ラーマー」ハ新世界ノ駱駝デアル、夫ガ貨物ヲ運ブベク秘魯人コ由テ
 用ヰラル、南亞米利加ノ殆ンド凡テガ悲シク善キ道路コ付テ欠ケテアル、
 山國コ於テ物品ガ「ラーマー」或ハ騾ノ脊コ於テ運搬サル、七十丁コ於ケル
 國ノ一コ於テ汝ハ山ヲ登ル所ノ騾ノ一列ヲ見得ル○智利ノ多クハ加里福
 ニガ夫ノ北コアルダケ夫ダケ遙カ赤道ノ南ニ在ル而テ等シキ氣候及ビ産
 物ヲ持ツ、季候ハ彼等ガ加里福ニコ於テアル如ク濕旱コマデ分タル、○其
 處ニ安的斯ノ西側ニ於テ智利ニ於テ澤山ノ雨ガアル然シナガラ玻里非及
 秘魯ニ於テ夫ガ安的斯ノ東側ニ於テノミ雨フル、西傾ニ於テ夫ガ山ニ於テ
 雪ノ溶解ニ由テ養ハル、所ノ流レカラ彼等ノ田圃ニ灌溉スベク勞動ノ澤

山チ人民ニ價ヒスル○汝ハ私ガ汝ニ語リシヲ記憶スル智利ニ於テ安的斯
 ノ最高ノ峰ガアル夫ガ何デアアル乎而テ如何ニ高クアル乎○秘魯ノ首府ナ
 ル利馬ガ太平洋ノ海岸ニ於ケル最モ大ヒナル而テ最モ美麗ナル市街デア
 ル加拉架ノ如ク夫ガ屢々地震ニ由テ見舞ハレタ○ラーパーズ、ハ玻里非ノ
 首府デア而テ最大ナル市街デア○三的荷牙ガ智利ノ首府デア然シナガ
 ラ、パールパーライソ、ガ南亞米利加ノ全キ西海岸ニ沿フタル要用ナル港
 都デアアル○殆ンド三萬ノ印度人ニ由テ住マハレタル山多キ而テ不疑待ノ
 國ナル巴他峨パタゴニアニハ、アーシエンタイン共和政治ニマデ屬スル○炭合尼ノ有名
 ナル島ハ夫ノ南端ニ離レテアル茲ニ夫ヲ周グルベク試ムルコトニ於テ破船
 サレタ所ノ船ノ廢船ヲ以テ夫ノ圖ガアル、夫ガ荒レタル而テ幽悽ナル場所
 デアル○アーシエンタイン同盟國ハ廣サニ於テハ南亞米利加ノ共和國ノ最
 大ナルモノデアアル縱ヒ哥倫比亞ノ合衆國ガ最モ大ヒナル人口ヲ持ツトハ
 雖其ガ夫ノ廣草地即チ草原ニ向テ彼等ヲ越テ漂泊スル所ノ野馬及ビ家畜

ノ大ヒナル群及ヒ其處ニ起ル所ノ荒^レノ暴烈ニ向テ有名デアアル皮角及ヒ綿毛ガ大量ニ於テ輸出サル。○ポルトスエーリズガ首府デアアル○最モ小キ南亞米利加ノ國ノ一ナル烏拉乖^{ウーレイグワイ}ハ多ク、アーシエン^{アールシエン}ノ同盟國ノ如クアル而テ首府ニ向テ蒙德維的^{モンデヴィグ}ヲ持ツ○巴拉圭^{パラグワイ}ハ「マーター」即チ巴拉圭茶ノ生長ニ向テ有名デアアル夫レカラ南亞米利加ニ於テ最愛ノ飲料ガ造ラル、○首府ハ阿松桑^{アソンソン}デアアル○巴拉圭及ヒ智利ハ西班牙領亞米利加ノ共和國ニ付テ尤モ繁榮デアアル彼等ハ彼等ノ政府ニ於テ尤僅カノ革命ヲ持タ○英領和蘭領及ヒ佛蘭西領ナル至阿那^{アーン}ハ歐羅巴ノ殖民デアアル○彼等ハ地圖ガ待テ望ム可ク汝ヲ導クデアアラフ如ク山ノ方ノ高地ニ於ケル外熱シ濕テ而テ不健康デアアル番椒^{ペッパー}ガ產物ノ中デアアル而テ至阿那カラ輸出スル

第五十一章 亞非利加

新世界ノ兩大陸及ヒ凡テ彼等ノ國ヲ見舞フク所デア我等チシテ今舊世界ニマデ向カ^ナノ目其處ニ夫ガ最モ狹クアル所ノ大西洋^{アトランティック}ヲ横キル所デア我等ハ

南亞米利加カラ亞非利加ニマデ過グルデアアラフ○南亞米利加ノ如ク亞非利加ガ大ナル半島^{ペニンシュラ}デアアル夫ガ蘇業士ノ地頭ニ由テ亞細亞ニマデ結付ケラル、夫ガ二大洋及ヒ二海ノ水ニ由テ取り圍マル、地圖ガ彼等ノ名チ汝ニ話スデアアラフ汝ハ又二點ニ於テ夫ガ亞細亞カラ狹キ海峽ニ由テ而テ歐羅巴カラ他者ニ由テ分タル、一チ氣付ル如何ナル海峽ニマデ私ガ拘リナス乎而テ彼等ハ如何ナル海ヲ連合シナス乎○若シ汝ガ地圖ヲ横ギリテ兩至線ヲ跡付ケ而テ亞非利加ノ最多クガ彼等ノ間ニアルト而テ夫ノ一ノ部分モ遙カ彼等ノ南北ニ在ラヌトチ氣付ルナラバ汝ハ夫ガ一般ニ熱國デア^ルトヲ話サルベク要セヌデアアラフ○亞非利加ハ舊世界ノ最大ナル大陸ニマテ次ギテアル然シナガラ夫ガ凡テ彼等ニ付テ最モ僅カ通商ノ或ハ政治^{ポリティクス}ノ緊要ニ付テアル而テ夫ノ地理學ハ最モ僅カ感スベクアル如何トナレバ夫ガ世界ノ國民ノ中ノ多クノ感シチ持ツ所ノ一ノ人民ノ住處デアニス而テ其レノ住民ノ最多クガ野蠻^{バールズ}ノ低度ニ於ケル黑人デアアル故ニ○埃及^{エジプト}ト而

テバ爾バ黎國ハ地中海ニ濱スル所テ最モ好ク知ラレテアル而テ最モ感ス
 ベキ歴史ヲ持ツ、彼等ハ最大ナル市府ト而テ亞非利加ノ國ノ最多クヨリ尙
 多クノ開化ヲ持ツ、汝ハ古代ノ歴史ニ於テ彼等ニ付テ讀ミ得ル然レナガラ
 大陸ノ南部ハ閩龍伯ガ亞米利加ヲ發見セシ後マデ知ラレザリシ○地中海
 ニ沿タル國ニマデ緊要ニ於テ次ノ者ハ亞比西尼及ビ歐羅巴殖民地デア
 ○亞比西尼ハ斯波ノ女王ノ國デ有リシ、人民ガ其處ニ尙ホ彼女ニ付テ傳説
 ナ持ツ、彼等ハ小麥ノ最善キモノヲ産スル所ノ土地ヲ耕ス、彼等ハ耶蘇教徒
 デ有ルベク求ムル然レナガラ禮拜ノ彼等ノ禮式ハ汚邪ナル而テ異教ノモ
 ノデアアル彼等ハ下賤ナル而テ半開ノ國民デ有ル○最繁昌ナル殖民ハ喜望
 峰及ビ、ナトーカール、ニ於テアル、彼等ハ兩ナガラ英領デアアル○首府ナル炭林
 敦ハ繁昌ナル貿易ヲ持ツ而テ大量ニ於テ綿毛及ビ葡萄酒ヲ輸出スル○他
 ノ國民ガ種々ノ所ニ於テ殖民地ヲ設立セシ○西海岸ニ於ケル、フリーラン
 ド、ナル里卑利亞ハ合衆國カラ自由ニシテタル黑人ノタメニ多年以前ニ設ケ

タル殖民地デアリシ、夫ガ今我等ノ政府ノ模範ノ後ニ像ドリタル共和政治
 デアル○ライオンヒル、ナル、シエルトーリオール、ハ自由黑人ノ英國ノ殖
 民地デアアル○葡萄牙人ハ又内部ノ土人ト貿易スルタメニ殖民地ヲ以テ海
 岸ヲ點打タ○中央亞非利加ハ多年以前デナク殆ンド知レズニ在リシ、近來
 夫ガ探索サレタ、夫ガ稠密ニ黑人ニ由テ殖民サル、夫ノ或ルモノガ有才デ
 而テ儉約デアアル、貴重ナル商法ガ恐クハ此ノ地方ト進メラル、デアラフ○
 其處ニ動物並ニ植物ナル亞非利加ニ於テ多クノ奇妙ナル物ガアル、終リノ
 モノ、中ニ夫ノ菓物が牛酪ニ似ル所ノ木ガアル而テ斯クノ如ク用ヒラル
 、夫ガ牛酪樹ト名ツケラル、○其處ニ又或ル黑人種ノ中ノ食物ノ貴キ品
 物ナル猿麵包ヲ生ズル所ノ大ヒナル瓢樹即チ「ベーオハツブ」ト呼バレタル
 他ノ樹ガアル○椰子油ノ木ガ又亞非利加ノ自然ノ産物デアアル○動物ニ就
 テ人類ニマデ悲シキ似寄リヲ持ツ所ノ動物ナル「ゴリラ」及ビ「猩々」が見出サ
 ル、○豹、駝、河馬、班馬及ビ麝ノ六十種ガ又亞非利加ニ於テ見出サル、豹、駝

ハ動物ニ付テ最モ高クアル

第五十二章 亞非利加ニ付テ尙ホ多ク

亞非利加ノ地理學ニ於テ撒哈拉ノ大沙漠ト而テ尼羅河ガ尤モ著キ容貌ヲ
組立ル○大沙漠ハ限リナキ沙ノ荒地デアアル殆ンド全キ合衆國マケ夫マケ
大キク地圖ニ於テ夫ヲ跡付ケヨ、汝ハ夫ガ北緯十度ト而テ三十度ノ並行線
ノ間ニ横ハルヲ見ル、是ハ墨是哥及ビ中部亞米利加共和國ノ緯度デアアル、彼
等ハ兩ナガテ同緯度ニ於テアルヲ見ル所デ如何ニ我等ガ一ノ場所ニ於テ
斯様ナル不毛ノ荒地ト而テ他ノモノニ於テハ斯クノ如キ豐饒ナル地味ヲ
説明シナス乎○夫ガ其處ニ沙漠ニ於テ一ノ雨ガ有ラヌ故デアアル、茲ニ汝ハ
第四十四章ニ於テノ規則ヲ用ユル、英領亞米利加ノ北方地方ニ於テ汝ハ濕
氣(雪及ヒ氷)ノ澤山ヲ以テ荒廢ヲ持ツ然シナガラ一ノ暖氣ガアラヌ、茲ニ
汝ハ暖氣ノ澤山ヲ以テ不毛ヲ持ツ然シナガラ一ノ濕氣モアラヌ、中部亞米
利加ニ於テ而テ巴西ニ於テ汝ハ熱並ニ濕氣ノ澤山ヲ持ツ而テ其處ニ豐盛

ナル植物ガアル、左様ニ若シ氣候ガ變ゼラレシ而テ其處ニ大沙漠ニ於テ澤
山ノ雨ガアリシナラバ夫ガ地球ニ於テ尤モ豐饒ナル地方ノ一デアアルデア
ラフ○夫ガアルトハ雖モ沙漠ニ於ケル旅人ハ折々縁ノ場所ナル、オエーレ
ス、ニマテ來ル其處ニ其處ニ水ノ泉ガ有ルベク起ル然シナガラ彼等ハ屢々
氷ノ欠乏ニ向テ死スル或ハ卷ク所ノ砂ニ由テ埋没サレ而テ壓息殺サル、
砂ガ乾テ而テ緩クアル而テ夫ガ屢々海ノ化石ニタル波ノ如ク凸所ニ於テ
風ニ由テ殘サル、○旅人ガ旅行ニ於テ死シタ所ノ夫等ノ骨ニ由テ此沙漠ヲ
横切テ彼等ノ路ヲ見出ス、眼ガ達シ能フマケ夫マケ遙カ夫ガ凡テ砂ト岩ノ
岩ト砂ノ幽悽ナル荒地デアアル○南ニマテヨリ遙カ而テ海ニマテヨリ近ク
我等ガ雨及ヒ河及ヒ植物ヲ持ツ而テ夫故ニ其ノ植物ニ於テ養フベク或ハ
他ノ動物ニ於テ暮スベク最モ卑キ羽蟲マデ下ニ人カラ動物ノ一ノ欠乏ガ
アラヌ、蘇丹以別阿比ト而テ、ガムビー、ノ地方ナル亞非利加ノ内國ハ尙
甚マ僅カ知ラル、假令ドクトルリヴィンストン、及ビ他ノ近來ノ旅人ガ或ル

新シキ部分ニマテ入り込ウエーライクンダトハ雖モ是等ノ國ガ亞刺比亞人及ヒ黑人ノ軍好キノ八種ニ由テ住マハル、○象エリファン水牛ウエーファン犀ウエーファン鹿ウエーファン麝ウエーファン羊ウエーファン獅子ウエーファンハイナウエーファン狼ウエーファン斑馬ウエーファン及ヒ豹ウエーファン駝ウエーファンノ無量ノ群集ガ此等ノ草原ヲ越テ自由ニ漂泊スル或ハ歐林ウエーファンノ中ニ搜ウエーファン餌スル土人ガ穿ウエーファンチ作り而テ枝葉ヲ以テ彼等ヲ掩ヒ而テ左様コシテ群集ニ於テ是等ノ動物ヲ捕ル

第五十三章 埃及及ヒ尼羅ト而テ巴爾巴黎國ニ就テ

叙世夫夫レニ付テ汝ガ左様ニ屬々經典ニ於テ讀マ所ノ叙世夫ガ埃及ニマテ賣ラレシテ而テ謨西ガ尼羅ノ濱ニ於テ葦州ハルツラレニスノ中ニ隱サレシ、此ノ國及ヒ河ガ歴史ニ於テ有名ナル、一度埃及ハ然ルキニ成立ツ所ノ國民ニ付テ尤モ學フラインドンテ開化レテシテ而テ勢強クアリシ、○方尖塔ピラミッドハ埃及ガ一度持チシ所ノ廣大及ヒ權威ノ驚クベキ石碑モニュメントナル、次キノ丁ニ於テ彼等ノ一ノ圖ガアル、最大ナル者ハ改羅カイロカラ殆シンド十里ナル尼羅ノ西岸ニ於ケル、キーオブス、ノ大方尖塔ピラミッドナル、其レノ底ガ地ノ殆シンド十一「エー」クルニテ蓋フ夫ガ石ノ無數ノ片カ

ヲ造ラル、而テ四百六十一尺高クアル、誰ガ夫ヲ建テシカ或ハ如何ナル目的ニ向テ乎ハ最モ賢キ人ガ尙ホ答フベク適當サレナンダ所ノ疑問クエスチオンナル
○汝ガ留心スル埃及ハ撒哈拉ノ如ク同緯度ニ於テアル夫ガ雨無キ地方ニ於テアル而テ又砂漠ナルデアラフ然シナガラ尼羅ニ向テ○此河ガ多クノ人民ノ穀倉グラナリニ有タ所ノ土地ノ一部ニマテ豐饒フレイグニ與フル所テ規則正ク年ニ一度夫ノ河畔ニ溢ル、夫ガ決テ雨フラスト雖成長フレイグスル所ノ収納物ロップスガ河カラ灌溉サル、○水源カラロ、マテ一直線ニ於テ測量スル所テ尼羅ガ世界ニ於テ最長ノ河ナル、一千八百六十二年ニ於テ此古代ノ河ガ南半球ニ於テ起リ而テ、ウエーファントリア、及、ウエーファンインザ湖カラト而テ恐クハ又、ウエーファンインガニーカ湖カラ養ハル、コトノ夫ガ發見サレシ、○汝ハ尼羅ノ種々ノ河口ノ間ノ地方ガ呼バル、如ク、ウエーファンタ、ノ上ニ一千里ヨリ尙ホ多クノ間此河ガ單ニコニ河チナスベク雨ガ充分降りナサヌ故ニ單ナル支流トリビュタリモ受取りナサヌコトヲ氣付クル、○埃及ハ王ト意味スル所ノ、クイニヤーブ、ト名ツケテレタル首

領^{スロイ}コ由テ支配サル、彼ガ土耳其^{トルコ}ノ帝^{サルタン}ニマデ殆^{アノ}ト三百五十万弗^{フラン}ノ年々ノ貢^{アノ}賦^{ヒエント}ヲ拂フ、夫ガ重^{カツン}コ^{レシツ}壓制^スノ課税^{タツクセ}ニ由テ貧乏^{イムボツアリツシユ}ニサル、所ノ亞刺比亞人^{アサチビア}ノ子孫ノ人民^{イミン}ニ由テ住マハル、重ナル産物^{サンブツ}ハ綿^{ワタ}、穀物^{コクブツ}、亞麻^{アサ}、麻^{アサ}及ビ棗^{アザ}デア^ル、砂糖^{サツトウ}、烟^{エン}草^{コウ}、絹^{キウ}及ビ珈琲^{カハヒ}ガ又好クナス。○埃及ハ亞非利加^{アフリカ}ニ於テ尤モ要用ナル國デア^ル、努比亞^{ヌビア}ハ埃及ノクイギーブ^{クイギーブ}ニマデ属^{ツク}テアル。○甚タ大ナル市府^{シフ}ナル改^{カク}羅^ラガ首府^{シフ}デア^ル、然シナガラ尼羅^{ニロ}ノ河口^{カフ}ノ一ノ入口^{ニク}ニ於ケル。亞勒散得^{アレサンデル}ガ亞非利加^{アフリカ}ノ重ナル通商^{ツウショウ}ノ港デア^ル。○巴爾巴黎國^{バルバリス}ハ的利波里^{リッポリ}、突尼斯^{チュニス}、亞爾及耳^{アルジェ}及ビ摩洛哥^{モロッコ}カラ成立^{ツク}ツ、佛蘭西^{フランス}ガ一千八百三十二年以來亞爾及耳^{アルジェ}ノ持^テヲ摩洛哥^{モロッコ}ハ獨立デア^ル、他ノ二國^{ニクニ}ハ不公平^{フイシヤル}ニ土耳其^{トルコ}ニマデ属^{ツク}セラル、彼等^カハ亞刺比亞人^{アサチビア}、ムール人^{ムール}及ビ舊世界^{キウセカイ}ノ種々^{シツシツ}ノ部分^{ブフン}カラノ混合^{ミツク}人種^{ジンズ}ニ由テ住マハル、摩洛哥^{モロッコ}柔皮^{ジュイ}ハ摩洛哥^{モロッコ}カラ來ル。○我等^カガ又或ル羊毛^{ウウ}及ビ僅^シノ毛^{モウ}織物^{シツモノ}、護謨^{ゴモ}、橄欖油^{カンランユ}、珊瑚^{ソコ}及ビ帆線^{ファンセン}ヲ巴爾巴黎國^{バルバリス}カラ得ル。彼等^カハ大沙漠^{ダイサハク}ヲ越エテ其ノ人種^{ジンズ}ト成隊^{カク}旅客^{レツ}ノ貿易^トヲ持ツ是等^カノ隊^{タウ}成客^{テイカク}ガ歐羅巴^{ウロパ}及ビ亞米

利加^{リカ}カラ金^{カネ}巾^{キム}及ビ他^カノ製造品^{テイゾウヒン}ヲ運^ウビ而テ交易^{カウギ}ニ從^{ツク}テ金粉^{キンポウ}、象牙^{ゾウゾウ}、駝鳥^{トウバウ}ノ羽^ウ、花^{ハナ}等^カヲ持^テチ歸^ル。○突尼斯^{チュニス}ガ巴爾巴黎國^{バルバリス}ニ付テ最モ大ナル而テ尤モ開化^{カイカ}シタル市^シデア^ル、夫ガ、カルセーヨ^{カルセーヨ}ノ古代^{コダイ}ノ市^シノ廢墟^{ヘイキョ}ニ近ク置^シタル、摩洛哥^{モロッコ}、亞爾及耳^{アルジェ}及ビ、フェズ^{フェズ}ハ又大市街^{ダイシケ}デア^ル。

第五十四章 地圖ノ勉強及ビ再查

右ハ地圖ノ疑問ナレハ略ス

亞細亞

第五十五章 亞細亞

我等^カガ今蘇葉士^{ソエツ}ノ地頸^チヲ沿^ユフテ亞非利加^{アフリカ}カラ凡テ彼等^カニ付テ尤モ大ナル他^カノ大陸^{ダイリク}ニマデ過^スグルデア^ラフ、亞細亞^{アチヤ}ハ兩亞米利加^{リウアメリカ}ダケ夫^カダケ大キク有^ル、亞細亞^{アチヤ}ハ東土^{トウツ}ヲ意味^{イミ}スル、維典^{イディン}ノ花園^{カノヅ}ハ亞細亞^{アチヤ}ニ於テアリ、茲^{ココ}ニ我等^カノ救世主^{キウセシュ}ガ住^スミシ而テ茲^{ココ}ニ又今地球^{キョウキウ}ニ於テアル所^{トコロ}ノ人民^{イミン}ノ凡テノ半分^{ハフブン}ヨリ尙多ク^{シヤウタク}ガ住^スム。○世界^{セカイ}ニ於テ海面上^{カイメイジョウ}尤高キ^{ユウタカキ}高^{タカ}マ^マ及ビ夫^カノ下^{シタ}尤大^{ユウダイ}ヒナル^{ヒナル}。

ミガ亞細亞^{シヤシヤ}ニ於テアル、喜馬拉山ノ峯ノ一ナル、ゴトリサンカト、ガ海面上ニ
 萬九千尺デアル而テ死海ノ表面ガ夫ノ下一千三百尺デアル○夫ノ海岸ヲ
 縁トル所ノ島ヲ以テ亞細亞ハ赤道カラ遙カ北極圈ヲ越ヘテ廣ガ夫ガ夫
 故ニ赤道カラ離ル、所ノ或ハ海面上ノ高マリガ與ヘ能フ所ノ各ノ氣候ト
 而テ勿論植物産ノ多種ヲ持ツ夫故ニ亞細亞ノ商法ハ常ニ尤モ貴重ト考ヘ
 ラレタ○我等チテ今地圖ヲ眺メ而テ夫ガ此大ナル大陸ニ付テ尙多ク或
 ルモノヲ我等ニ教ヘヌデ有フカラ見セシメヨ、一方ニ於テ汝ハ凡テノ河ガ
 北方ニ流レ而テ北氷洋ニマデ盡ル、他方ニ於テ彼等ハ南方ニ流レ而テ印度
 洋ノ暗水ト混ズル、而テ再ヒ他方ニ於テ彼等ハ東方ニ流レ而テ太平洋ト彼
 等ノ水チ混ズルチ見ル○斯クノ如ク汝ハ亞細亞ガ夫カラ一ノ水ガ流レヌ
 所ノ頂上ニ於テ臺座ヲ以テ北ニマデ一ノ傾キ南ニマデ一而テ東ニマデ他
 ノ者ナル三ノ屋根ヲ持ツ所ノ或ル家ノ如ク三ツノ大ナル氷小屋ヲ持ツ
 チ氣付ル此大ナル平地ガ亞細亞ノ平地デアル、一万乃至一万五千尺高キ西

藏^ウ及ヒ他ノ國ガ夫ノ上ニ置カル、夫ガ世界ノ屋根デアル汝ハ地圖ニ由テ
 裏海^{カスピヤ}及ヒ亞拉海^{アラビヤ}ガ大洋ト一ノ連續ヲ持タヌトチ見能フ、此大ナル内地ノ池
 ノ凡テノ氷ガ夫ノ砂中ニ消滅スル或ハソコニ夫ガ再ヒ蒸發サル、所ノ鹽
 ノ海或ハ湖ニマデ流ル、汝ハ亞米利加ニ於ケル屋根チ記憶シナス乎○亞
 細亞ハ重モ終リノモノガ英國ニ由テ支配サル、所ノ支那、魯西亞、土耳其
 比耳西亞及ヒ印度ナル五ツノ勢強キ國民ニ因テ領セラル、○亞刺比亞、土
 耳其斯坦、阿富汗、俾路芝及ヒ暹羅ノ如キ斯様ナル他ノ國ガ大概半開ノ人民
 ニ由テ住マハル、○三ツノ區別シタル八種ガ亞細亞ニ住ム、白人即チ高加
 索人種^{カウカ}黄色人即チ蒙古人種及ヒ棕色人^{ブラウン}即チ馬來人種、其處ニ唯二ツノ重ナ
 ル人種ガアル、亞非利加ノ黑人即チ黑人種ト而テ亞米利加ノ銅色ノ印度人
 種○亞細亞及ヒ亞非利加ノ國民ハ亞米利加及ヒ歐羅巴ノ夫等ノ如ク西教
 國民デアラス、人民ハ異教信者デアアル而テ偶像ヲ禮拜スル或ハ回々教信者
 デアル、多クノ場所ニ於テ宣教師ガ基督ニ就テ人民ニ教ユヘク始メタ、世界

ノ夫等ノ國ハ暮スベク尤モ愉快デアアル而テ人民ガ尤モ幸福デアアル其處ニ
聖書ガ讀マル、而テ耶蘇宗ノ尤モ純粹ナル禮式ガ最モ行ハル、亞細亞ニ
於テ人民ノ群集ガ無學デ而テ下賤デアアル

第五十六章 支那帝國ニ就テ

支那ハ支那帝國ノ主國デアアル西藏及ヒ高麗ガ又夫ノ部分デ有ル而テ蒙古
及ヒ滿州ナル夫ノ北方領地ガ時トシテハ支那韃靼ト名ツケラル、全キ帝
國ハ大ヒナル廣ガリノモノデアアル而テ夫ノ多クガ稠密ニ殖民サル、夫ガ
世界ノ殘リノモノ、凡テダケ夫ダケ多クノ住民ノ殆ンド半分ヲ分ツベク
想像サル、首府ナル北京ハ亞米利加ニ於ケル尤モ大ナル市ヨリ多ク尙大
キク有ル而テソコニ恐クハ支那ニ於テ北京ダケ夫ダケ大ナル他ノ市街ガア
ル○我等ハ國ノ内部ニ付テ唯僅カヲ知ル如何トナレバ支那人ハ彼等ガ彼
等ノ國ニ通シテ旅スベク或ハ彼等ノ市府ノ或ルモノ、城壁ニ入りコムベ
ク彼等ヲ誦サヌデ有フ所ノ凡テノ歐羅巴人及ヒ亞米利加人ヲ彼等ガ呼マ

如ク外夷ニ付テ左様ニ妬ンデ有タ故ニ然シナガラ此レガ今變ゼラル、而
テ毎年我等ガ國及ヒ人民ノヨリ多クヲ學ビツ、有ル○然シナガラ我等ハ
支那本部ガ甚ダ稠密ニ住マハル、トト而テ丘傍及岩石ノ小隙ソコニ人ニ
向テ食物トシテ用立ツ所ノ或ルモノガ生長スルデアラフデサヘモ地ノ每
寸ガ耕ヘサルベク慥メデアアルトテ知ル○廣東ニ於テ人民ノ大半ガ陸ニ於
テ場所ノ欠乏ニ向テ水上ニ住ム○廣東及上海ガ重ナル港デアアル○此ノ異
ナル人民ノ政府ハ世界ニ於テ尤モ舊クアル彼等ハ佛蘭西或ハ英吉利ガ尙
ホ野蠻ノ有様ニ於テアリシ時ニ開化ノ高度ニ達シタト見ユル○支那人
ハ黄色人即チ蒙古人種ニマデ屬スル、彼等ハ異ナル容貌ト而テ奇ナル衣服
ヲ持ツ、人ガ前面ニ於テ彼等ノ頭ヲ剃リ而テ長キ垂レ髮ヲ持ツ、而テ女ハ幼
年ニ於テ彼等ヲ屈縮スルトコ由テ左様ニ爲サレタル小キ足ヲ持ツ夫故ニ
成長セシ時ニ彼等ノ足ハ只ノ脚デアアル、夫ヲ以テ彼等ハ漸ク沿テ艱歩ニ能
フ○左様ニ密ニ殖民サル、所ノ而テ其處ニ陸地ガ稀デアアル所ノ國ニ於テ

ソコニ牧畜ニ向テ僅カ或ハ一ノ場所ガアラヌ、夫故ニ其處ニ帝國ノ密ニ殖
 民サレタル部分ニ於テ只僅カノ群レ及ビ群レガ有ル○支那人ハ勉強ナル
 節儉ナル而テ奇巧ナル人民デアアル、支那人ハ甚ダ僅カニ於テ住ミ能フ彼ハ
 狗猫及ビ鼠デサヘモ而テ沙魚ノ鱸及ビ鴨ノ舌カラ撰ミタル菜ヲ爲クル所
 デ殆ド或ルモノヲ食フ、彼等ハ交易ニ付テ好デアアル而テ欺クベク傾ク阿片
 ナ喫スルヲ及ビ吸フヲハ煙草ノ用ヒガ我々ヲ以テアル如ク左様ニ彼等ヲ
 以テ通例デアアル然シナガラ夫ガ多ク尙有害デアアル○此國ハ土人ニ由テ華
 國ト名ツケラル、而テ海嶠綿ノ外合衆國ニ於テ生長サル、所ノ各ノ物ガ
 支那ニ於テ等シク能ク榮フル而テ我等ヲ以テ植付ケラレヌ所ノ茶、蠟、脂樹、
 蠟樹、漆樹及ビ樟樹等ノ如キ或ルモノガ其處ニ産セラル、○沿フテ彼レノ
 車ヲ助クベク風ヲ用フル所ノ農夫ノ圖ガ支那人ノ一種ノ生活ノ容貌及ビ
 作法ヲ説明カス○汝ガ氣付ル支那及ビ合衆國ハ大概同緯線ノ間ニ横ハル
 而テ前面ノ東方ガ大洋ニ於テ、夫故ニ彼等ノ氣候ハ等クアル○支那ニ於テ

食物及ビ衣服ノ重ナル品物が米及綿デアアル、重ナル商品ハ南京布、篋織磁器
 及ビ漆器、象牙細工、玩物、及ビ紙銃ノ外茶及ビ絹デアアル

第五十七章 日本及ビ印度ニ就テ

日本即チ支那人ガ夫ヲ呼ブ如ク日出ノ國ハ東ノ有名ナル帝國ノ他ノモノ
 デアル、日本人ハ支那人ニ似ル然シナガラ人民ノ尙ホ強壯ナル人種デアアル
 ベク見ユル而テ尙善ク教育サル、近年マデ彼等ハ彼等ノ國ニマデ來ルベク
 或ハ彼等ト貿易スベク和蘭人ノ外一ノ外國人ヲ許サヌデアラフ○日本帝
 國ハ無數ノ尙小キ島ノ外日本、蝦夷、九州及ビ四國ナル四ツノ大ナル島カラ
 成立ツ、日本海ガ大陸カラ彼等ヲ分ツ○日本ノ植物ハ奇妙ニ富デ而テ種々
 デアル、然シナガラ日本カラ我等ニマデ來ル所ノ而テソコニ森ニ於テ野ニ
 生ズル所ノ日本草ノ如ク花ガ愛スベクアルトハ雖モ彼等ハ無香デアアルベ
 ク云ハル、而テ鳥ガ彼等ノ光澤アル羽ヲ以テ歌無シデアアル○重ナル産物
 ハ米及ビ茶デアアル、鄰水ノ魚ガ大ヒニ食物ヲ以テ人民ニ供給スル○日本ノ

家ハ一ノ椅子、食卓、長椅子及ビ臥榻ヲ持タヌ人民ハ夫ノ上ニ彼等ガ坐シ食
 シ而テ晝間働ク所ノ同シ座ノ上ニ夜ニ於テ眠ル○日本人ハ巧黠ナル職人
 デアル彼等ノ絹及ビ縮緬ハ美麗デアル、彼等ノ磁器ハ尤モ精細ナル構造ノ
 而テ充分ナル成就ノモノデアル夫ガ各所ニ驚カサル、彼等ノ木製ノ商品家
 内ノ器財及ビ籃細工ガ又奇巧ニ而テ驚クベク美麗デアル○日本ノ島ニ於
 ケル東京ハ帝ノ住所ナル京都デアル、夫ガ北京ノ大ヒサノ半分デアル、然
 ナガラ重ナル通商ノ市府ハ大坂デアル、夫ガ大ナル人口ヲ持ツ而テ夫ノ街
 道ハ一百以上ノ橋梁ニ由テ屈指サル、所ノ無數ノ溝渠ニ由テ横斷サル、
 夫レノ或ルモノハ甚ダ快豁ニ而テ美麗ニ有ル○印度ハ孟加拉灣及ビ亞刺
 比亞海ノ間ニ横ル所ノ其ノ大ヒナル半島デアル、夫ガ三領地ニマデ分タル
 、夫ニ付テ加爾各答、麻打拉薩及ビ孟買ガ首府デアル、是ガ英領印度デアル
 ○後印度ハ、ブラマポイトラ、及ビ東埔塞河ノ間ニ横ハリ而テ緬甸並ニ暹羅
 ヲ含ム、殆ンド凡テ印度ハ英吉利ニ由テ領セララル、或ハ彼女ノ勢力ヲ通シ

テ支配サル、○印度ガ人口ノ稠密ニ於テ支那ニマデ次ニ位スル、蠻夷ノ華
 美及黄金ノ此國ガ土人デアル所ノ印度人ニ由テ住マハル、英吉利ノ人口
 ハ彼等ト比較ニ於テ小クアル○印度人ハ形ニ於テ軟弱ニ而テ美麗ニアル、
 彼等ノ顔色ハ暗キ橄欖色カラ(時トシテハ黒奴ノ如ク殆ンド左様ニ暗ク)淡
 棕色ニマデ變ズル、彼等ハ熟練ナル職人デアル而テ勉強ノ多ク枝ニ於テ勝
 ル、○ゴルコンダノ礦山ハ寶玉ニ向テ有名デアルベク慣レシ、英吉利ノ王
 冠ノ最モ輝キタル寶玉ナル「コーヒムール」及ビ金剛石ノ最大ナルモノガ印
 度ニ於ケル印度人ノ偶像ノ眼カラ拔カレシ○印度ニ於テ食物ノ重ナル品
 物ガ米デアル而テ國ノ種々ノ部分ノ間ノ道路及ビ交通ノ手術ノ欠乏カラ
 饑饉ガ通例デアル、有様ガ一千八百六十七年ニ於テアリシキ印度ノ一部ニ
 於ケル人民ガ充分ヨリ尙多クヲ持ツ、夫ガ屢々起ル然ルニ他ノ部分ニ
 於ケル夫等ハ數千ニ由テ飢ヘカラ死シツ、ア、ノニ、米、綿、青黛及ビ阿片ガ
 主産デアル○錫蘭嶋ハ印度ノ部分デアル而テ英吉利人ニマデ属スル夫ガ

夫ノ眞珠漁地及ビ夫ノ香料殊ニ夫ノ肉桂ノ森ニ向テ有名ニ有ル夫ガ又砂糖、加非及ビ熱帶間ノ菓物ノ大ナル種々ヲ産スル島ガ能ク耕作サル、而テ汝ガ時トシテハ象ヲ以テ耕ヘス所ノ彼等ヲ見得ル○有名ナル印度無花菓ハ印度ニ於テ生ズル其處ニ加爾各搭ニ於テ地ノ四「エーシ」ヲ蓋フ所ノ一ガアル○季候ガ雨及早リニマデ分タル、而テ定風ト名ツケラレタル風ノ行ハル、所ノ向キニ關スル夫ガ年ノ六ヶ月ハ西南カラ而テ六ヶ月ハ東北カラ吹ク○印度ノ有名ナル市ノ中ニ殿堂及ビ回々教堂ニ付テ滿チタル神聖ノ、ガソシズ、ニ於ケル、ベナール、夫ノ宮殿及ビ石碑ニ向テ有名ナル、デルハイ及ヒ印度ノ極北ニ於ケル、カシユミール、ガアル○地球ガ嘗テ與ヘシ最輝キタル夫ノ薔薇ト夫ノ殿堂ト夫ノ洞穴ト而テ波浪ノ上ニ懸ル所ノ愛敬眼ノ如ク左様ニ明カナル噴水井ヲ以タル、カシユミール、ノ谷ニ付テ誰ガ脚カナンダ乎○最美ノ綿毛ヲ持タル、カシユミール、ノ山羊ノ群集ガ丘陵ノ中ニ牧草ヲ見出ス而テ重ナル製造品ガ有名ナル、カシユミール、ノ肩巾ヲ有ル

第五十八章 亞細亞ノ他ノ國ニ付テ

亞細亞ノ西南部ニ於テ紅海及ビ比耳西亞灣ノ間ニ亞刺比亞ガ有ル夫ガ重ニ荒漠ノ國デアル而テ良馬及ビ多クノ駱駝ヲ持ツ所ノ、ベツ、イ、ノ種々ノ人種ニ由テ有タル、如何ニ汝ハ圖ニ於テ顯ハサレタル如ク駱駝ノ脊ニ於ケル亞刺比亞兵士ノ高キ座ヲ好ムデアラフ乎○重ナル都府ハ海岸ニ近クアル、麥加ハ一ノ耶蘇教徒ガ彼レノ宗教ヲ見捨ルヲ無シコ入リコムベク許サレヌ所ノ神聖市府デアル夫ガ回々宗ノ先祖ナル、モハメツト、ノ生處デアリシ○木甲ハ亞刺比亞及ビ比耳西亞ト印度及ビ支那トニ向テ交易ノ中心デアル○モ、カ、ハ好美ナル香味ノ夫レノ茄非ニ向テ著名デアル、加非、護謨及ビ香料ガ輸出サル、而テ穀物ガ輸入サル、○比耳西亞ノ北ニ而テ裏海ニマデ廣ガリツ、比耳西亞ガアル國ガ能ク灌溉サレヌ夫故コソコニ亞刺比亞ニ於ケルガ如ク多ク荒廢シタル土地ガアル然シナガラ山谷及ヒ河濱ハ膏腴デ而テ豐饒デアル○比耳西亞人ハ彼等ノ作法ニ於テ甚タ鄭重

ナル舊習ヲ鍾愛シタル而テ其時代ノ改良ヲ採用スベク遲鈍ナル人民ノ麗
 美ナル人種デアル、彼等ノ大半ハ都府ニ於テ住ム然シナガラ甚ダ多クハ漂
 泊ノ暮シヲ導ク而テ山羊ノ皮カラ造ラレタル天幕ノ内ニ住ム○德黑蘭ガ
 首府デアアル、ダーブリーズ、ハ、カラヴァン(成隊旅客)商ノ緊要ナル中心デアアル、一
 度尤モ大ナル市街ナル伊斯巴罕ガ衰微シテアル○俾路芝及ビ阿富汗ハ獨
 立ノ州デアアル、土耳其斯坦ハ今魯西亞帝國ニマデ屬スル、彼等ハ凡テ比耳西
 亞ニ連合スル而テ亞刺比亞海ノ北ニ横ハル、彼等ハ辛クテ國デアアル、ベク
 云ハレ能フ彼等ハ左様ニ別々ノ人種及ビ組ニマデ分タル、彼等ハ甚ダ多
 ク彼等ノ地形ノ容貌ニ於テ比耳西亞ニ似ル只彼等ハ尙ホ山多クアル、凡テ
 此等ノ國ハ非常ノ旱魃及ビ寒熱ノ大ナル極度ニマデ從ヘラル、○ボカ
 ラ、ガ最大ナル而テ最要ナル市街デアアル、夫ガ周圍ニ於テハ八里ナル二十
 尺高キ城壁ニ由テ圍マル、夫ハソコニ回々教ガ教ヘラル、所ノ一百ノ學
 校ヨリ尙多ク有ツ而テ夫ニ於テ數千ノ生徒ガ年々教訓ヲ受クル、夫ガ多

クノ善キ建家回々教堂及ビ市場ト而テ大ナル貿易ヲ持ツ、夫ノ市場ガ土耳
 其及ビ魯西亞支那印度及ビ亞細亞ノ他ノ部分カラノ商人ニ由テ屢々見舞
 ハル、○西比利亞ハ歐羅巴カラ太平洋マデ大陸ノ全キ北方部ヲ含ム、其ハ
 支那帝國ヨリ尙大クアル然シナガラ一百分夫レダケ多クノ住民ヨリ尙多
 クヲ持タヌ、汝ハ汝ガ地圖ニ由テ夫ノ殆ソド凡デガ北緯五十度ノ北ニ在ル
 而テ位置ニ於テハ此大陸ノ北方英領亞米利加及ビ拉不拉多ニ肖ルヲ見
 ルキニ是ガ何故デアアルカヲ直チニ理解シ能フ、夫ガ甚ダ多ク斯様ナル國デ
 アル○西比利亞ハ夫ノ礦山、夫ノ寒キ氣候、夫ノ長キ毛皮、夫ノ大ナル廣サ而テ
 夫ノ貴族ノ追放ニ向テ有名デアアル、夫ガ魯西亞ニ於テ國事犯罪人ニ向テ追
 放ノ場所デアアル○採礦、係蹄獵、牧畜(北方部ニ於テ)及ビ貿易ガ人民ノ重ナル
 産業デアアル、彼等ハ重モニ狗、馴鹿或ハ馬ニ由テ率カレタル橇ニ於テ雪ノ上
 ナ冬ニ於テ旅スル○西比利亞ハ夫ノ首府ガ聖彼得堡デアアル所ノ魯西亞帝
 國ニマデ屬スル○若耳治ハ魯西亞ニマデ屬スル、高加索人種ハ夫ノ山カラ

彼等ノ名ヲ導ク、人ガ麗美デアアル而テ婦女ハ世界ニ於テ最モ美麗デアアル、土耳其人ハ彼等カラ奴隸ヲ爲クル○土耳其ハ亞細亞ノ尤モ西部ニ於テアル、夫ガ土耳其帝國ニマデ屬スル夫ノ首府ハ君士坦丁堡デアアルソコニ帝即チ土耳其帝ガ住ム○氣候ハ海岸ニ近キ外乾テアル而テ國ガ多ク比耳西亞ノ如クアル夫ガ砂漠ノ船ナル駱駝ガ凡テ彼等ニ於テ左様ニ高ク價ヒサル、トホド亞細亞ノ凡テ此等ノ西南國ニ於テ水ノ不足ナル供給ノ故デアアル、印度及ヒ支那ノ西ナル而テ五十度ノ並行線ノ南ナル亞細亞ノ凡テガ辛フシテ灌溉サル、○亞細亞ノ此等ノ阜國ニ於テ而テ北方亞非利加ノ砂原ニ於テ住民ノ最モ多クハ回々教信者デアアル○士麥爾拿ハ亞細亞土耳其ノ而テ西方亞細亞ノ重ナル通商ノ市府デアアル、夫ガ無花菓及ヒ他ノ乾菓並ニ絹毛氈、山羊皮、橄欖油及ヒ護謨ヲ輸出スル○地中海ノ東端ニ於ケル土耳其ニ於テ國夫ニ付テ我等ガ最多ク聖書ニ於テ讀ミシ所ノ國ナル巴勒士底納ガアル其處ニ耶路撒冷ガアル而テ其處ニ我等ノ救世主ガ見ハレシ、夫ガ神聖國或ハ

叙利亞ト名ツケラル、

第五十九章 大洋州

汝が見ル世界ノ而テ亞細亞ノ地圖ニ於テ亞細亞及ヒ日本島ノ東南ニマデ夥多ノ島ヲ眺ムル所テ太平洋ガ稠密ニ彼等ヲ以テ點打タル、世界ノ陸ニ付テ此島ノ分チガ大洋州ト名付ケラル、土人ハ大概馬來人即チ棕色人種ニ付テアル○大洋州ハ三ツ分チ持ツ東印度、澳太拉西亞及ヒ波里尼西亞○東印度ハ蘇門答臘、婆羅、爪哇、バンガ、西里伯、モラカ、即チハスパイスラント、非里比納諸嶋ヲオルモ一サ等ヲ含ム○此等ノ嶋ガ又時トシテハ馬來西亞ト名ツケラル、彼等ノ何レモ赤道カラ遙カテアラヌ而テ彼等ノ種々ガ夫ニ由テ横ギラル、夫故ニ彼等ノ氣候ハ其處ニ夫ガ絶ヘザル春デアアル所ノ高メラレタル地方ニ於ケル外甚ダ暑クアル、世界ノ一ノ部分ガ產物ノ種々及ヒ澤山ニ於テ彼等ニ勝クレヌ、丁香、肉桂、肉豆蔻、胡椒ノ如キ个櫛ナル我々ガ用フル殆ンド凡テノ香料ガ此等ノ島ニ於テ生長スル、米、西穀米、綿、砂糖、加非

及ビ青黛ガ又大ニ植付ケラル、○パンカハ著名ナル錫山ヲ持ツ而テ西里伯ハ龍甲ヲ備フル○巴達維亞及ビ馬尼刺ハ東印度諸島中最要用ナル都府デアアル○此等ノ島ノ住民ノ大ナル塊ガ野蠻デアアル然シナガラ彼等ノ僅カ相食人デアアル而テ或ルモノハ海賊デアアル○澳大利西亞ハ澳大利亞巴布亞即チ新歪尼達斯馬尼及新西蘭及ビ他ノヨリ小ナル島ヲ籠ムル○澳大利亞ハ世界ニ於テ尤モ大ヒナル島デアアル而テ達斯馬尼及ビ新西蘭ト共モ今英人ニ由テ殖民サレツ、アル夫ノ富タル金山ハ其處ニ歐羅巴人ノ大數ガ附着シク土人ハ縮ミ髮ヲ以テ黒キ獸心ナル而テ野蠻ナル巴布亞人デアアル羊毛ヲ生長スルコトガ金ノ採掘コマデ次ク重ナル産業デアアル○私ガ八丁ニ於テ汝コト話セシ如ク植物及ビ動物ガ格段デアアル圖コト於ケル何ント不揃ニ見ユル所ノ鳥ヨ○私ハ澳大利亞人ガ我等ノ對蹠者デアアルコト付テ何コト汝コト話シカ澳大利亞ハ赤道ノ南コアル而テ一部ハ熱帶ニ於テ而テ一部ハ温帶ニ於テ横ハル麥普尼ハ夫ノ最大ヒナル而テ最モ繁榮ナル市府デアアル

若シ汝ガソコニ往クベクアリシナラバ汝ハ日中ニ於テ太陽ヲ見ルベク北ヲ眺ムルベク持ツデアラフ而テ汝ノ影ガ南ヲ指スデアラフ而テ汝ハ十二月ニ於テ年ノ最モ長キ日ヲ見出スデアラフ○國ノ多クガ美麗ナル景色ヲ形ツクル所デア草ヲ以テ蓋ハレ往々樹木ヲ以テ點打タル、○多クノ島ナル波里尼西亞ハ太平洋ヲ越エテ赫キ散ラサレタル夥多ノ島ヲ含ム凡テ此等ニ付テ三維斯諸島ガ我等ニマデ最モ感ズベクアニ而テ尤モ要用デアアル土人ガ亞米利加宣教師ノ教訓及ビ通商ノ交通ノ勢力ニ由テ西教ニ導カレ而テ開化サレタ

第六十章 亞細亞ノ地圖ノ勉強及ビ再查

此章ハ地圖ノ疑問ナル以テ之ヲ略ス

歐羅巴

第六十一章 歐羅巴

我等ハ今大陸ノ最モ大ヒナルモノカラ最モ小キモノニマデ移リ行クデア

ラフ、歐羅巴ハ二ノ山脈、一ノ川、五ノ海及ヒ三ノ海峽ニ由テ舊世界ノ他ノ二大陸カラ分タル、汝ハ地圖カラ彼等ノ名ヲ語り能フ乎○夫ノ海岸ノ刻ミ目ヲ跡付ケヨ而テ汝ハ夫ガ或ル他ノ大陸ヨリ尙ホ不規則ナル周圍ヲ持ツ
 一ヲ見ルデアラフ而テ惠ンデ商法ニ向テ置カル、○歐羅巴ハ亞細亞ノ外或ル他ノ大陸ヨリ遙カ尙ホ大ナル人口ヲ持ツ、夫ガ強勢ナル而テ開化シタル國民ノ並ニ大ナル而テ華麗ナル市街及ヒ公ケノ建家ノ尙ホ大ナル數ヲ持ツ、亞米利加ガ知ラレシ前數百年ノ間世界ノ學問及開化ノ尤多クガ歐羅巴ニ於テアリシ○回々教徒デアル所ノ土耳其ノ外歐羅巴ニ於ケル凡テノ國民ハ我等ガ爲ス如ク基督教ヲ奉ズル、基督國民ハ尤モ輝テ幸福ニ而テ勢ヒ強クアルタトヒ彼等ハ世界ノ人口ノ三分ノ一ヨリ尙多クナリナサヌト雖モ彼等ハ他ノ國民ノ凡テヨリ尙ホ勢ヒ強クアル○夫ニ近キ島ヲ以テ歐羅巴ハ四十八ノ別レタル國即チ國民ノ中ニ分タル、夫ノ或ルモノハ勿吉尼ニ於ケル最小ノ州ヨリ尙大クアラヌトハ雖モ夫ノ大半ハ大英國佛蘭

西、魯西亞、日耳曼、伊太利及ヒ澳地利ニマデ屬スル彼等ノ強サ及ヒ勢力ノ故ニ此等ノ六ガ第一等強國ト名ツケラルル而テ亞米利加ノ合衆國ト共ニ世界ノ大強國デアル○第二等ノ強國ハ和蘭、西班牙、瑞典及ヒ那威、丁抹、葡萄牙、比利時、希臘及ヒ土耳其ノ如ク左様ナルモノデアル○殘ル所ノ三十國ニ付テ共和國ナル瑞士、蘭ト而テ王國ナル巴威里ガ最大ナル阿諾威ガ普魯西ニ由テ併吞サレタ、殘リノモノガ小ナル而テ彼等ノ尤多クガ日耳曼ニ於テアル○佛蘭西及ヒ瑞士、蘭ノ共和國ノ外歐羅巴ノ尙ホ大ナル國ハ君主國デアル而テ王、女王或ハ帝ニ由テ支配サル、英國ガ獨リ現時ニ於テ女王ニ由テ支配サル、魯西亞、日耳曼及ヒ澳地利ガ帝ニ由テ而テ他ノ國ガ王、公、侯等ニ由テ○歐羅巴ハ合衆國ヨリ尙稠ク住ハレ而テ尙善ク植付ラル、我等ヲ以テ住居ナキ地方ガ澤山デ而テ廉價デアル而テ人民ノ數十萬ガ毎年歐羅巴ヲ見棄テ亞米利加ニマデ來ル而テ南方及西方ノ國及ヒ領地ニ於テ我等ノ安價ナル土地ニ於テ住ム○一致ニタル緯度ニ於テ歐羅巴ノ氣候ハ彼

等ガ我等ヲ以テアルヨリ甚ダ多ク尙温和デアアル、精ク云ヘバ彼等ハ夏ニ於テ尙涼ク而テ冬ニ於テ尙ホ暖カコアル、歐羅巴及ビ合衆國ノ地圖ヲ眺ムル所ヲ汝ハ歐羅巴ノ最モ南方ノ部分ガ典アンチポル西及北加羅里那ノ南境デアアル所ノ北緯三十五度ノ如ク左様ニ遙カ南ニアラヌヲ見ル、勿吉尼及ビ三十五及ヒ四十ナル並行線ノ間ノ國ト而テ如何ニ彼等ガ寒クアルカヲ氣付ケヨ四十度ノ南ナル歐羅巴ノ尤多クノ部分ニ於テ冬ノ氣候ハ人民ガ彼等ノ家ニマテ火爐チムネスヲサヘモ作リナサヌヲホド左様ニ温和デアアル如何トナレバ夫ガ左様ニ稀レイアリレコ火ニ向テ充分寒クアル故ニ○北方濱西注尼ガ羅馬ト同シ緯度ニ於テアル然シナガラ多クノ冬ガ羅馬ニ於テ雪并ニ氷無シニ過グル

○龍動ロント緯度五十一度二十三分ハ彼等ガ全キ冬スレイイックニ乘ルヲ持ツ所ノ加那太ニ於ケル或ル場所ト同シ緯度ニ於テアル然シナガラ龍動ノ全部ニ於テシニコ辛フシテ權スレイが見出サルベクアル左様ニ稀ニシニコ於テ走ルベク權ニ向テ充分雪ガアル○拉不拉多及ビ英國ガ同緯度ニ於テアル然シナガラ

亞米利加ニ於テ氣候ハ國ガ辛スクリフシテ住マハルベクアルヲホド左様ニ烈ソワイシクアル、却テ英國ニ於テ冬ニ於ケル天氣ハ家畜ガ年中牧草パスチユレツヲ見出スヲホド左様ニ温和デアアル○氣候ニ付テ此違ヒハ海ノ容貌及ビ風ガ吹ク様子ニマテ歸オレイシセラル、地中海ハ南方歐羅巴ノ氣候ヲ調和スル、英吉利ノ海岸ガ灣流ノ暖カナル水ニ由テ沐浴ベイスサル、而テ爽快ナル西風ガ廣キ大西洋ヲ掃ヒツ、暖氣ト而テ濕氣モイストユアヲ以テ荷積ロイヤマレテ大英國及ビ歐羅巴ノ海岸ニ達スル、綠色ノ彼女ノ外套ヲ以テ愛爾蘭ニ着クロスセルヲ夫ガ彼等デアアル而テ翡翠玉島エメラルドアイランドノ名ヲ以テ彼女ニ冠クラウンシタ、同シ水ト而テ微風ガ那威ノ海岸ノ氣候ヲシテ同緯度ニ於ケル哥利蘭ノ夫レヨリ尙ホ温和ニ爲ス

第六十二章 大英國ニ就テ

大英國ノ連合王國ハ二ノ重ナル島カラ成立ツ、英倫蘇格蘭及威勒士ヲ含ム所ノ大比利敦グレートブリテンカラト而テ尙ホ小キモノ、一數ヲ以タル愛爾蘭アイルランドカラ○大比利敦島ハ世界ノ島ノ中大サニ於テ第八ニ位スル、順序ガ是デアアル、澳大利亞、

婆羅新歪尼馬達加斯加蘇門答臘新西蘭日本大比利敦○大比利敦ノ殖民及
 此所轄が全世界ニ廣ガル彼等ハ各大陸ニ於テアル而テ凡テ知ラレタル陸
 ノ殆ンド七分ノ一ヲ含ム彼女ハ公平或ハ不公平ニ世界ノ住民ノ六分ノ一
 ナ支配スル○英倫ハ最モ大ヒナル貿易ヲ持テ尙多クノ諸船ヲ領シ尙多ク
 ノ石炭及ビ鐵ヲ産スル而テ世界ニ於ケル或ル國民ガ今アルヨリ或ハ嘗テ
 有クヨリ尙ホ手廣ク製造ニ於テ關係サル、我等ハ英國ニ屬セシ而テ彼女ガ
 我等ノ母國ヲ有ル我等ガ同シ國語ヲ話シ同シ聖書ヲ讀ミ而テ同シ學問ニ於
 テ誇ル夫レ故ニ我等自身ノ生國ノ夫ノ後英國ノ地理學ハ或ル他ノ國ノ夫
 レヨリ我等ニマデ尙ホ感ズベクアル○汝ハ大西洋ノ反對ノ方ニ於テ夫ノ
 西ナル國ヨリ左様ニ多ク尙温和ナル所ノ英國ノ氣候ニ就テ前章ニ於テ
 汝ニ話サレシ所ノモノヲ記憶スルデアラフ夫ガ甚ダ濕リタル氣候デア
 曇リタル霧多キ日ガ通例デアアル○タトヒ大英國ノ全キ島ガ一ノ得撒州
 ナク夫ダ大サノ半分モ有ラヌト雖夫ガ全キ合衆國ダケ五萬以上ノ住民ノ大

ヒナル市ノ夫ダケ多ク持ツ○殆ンド四百萬ノ人口ヲ以テ世界ニ於テ最
 大ノ市ナル龍動ガ大比利敦ノ首府デアアル夫ガ達迷塞河ニ於テ置カル、○
 リヴァプールハ歐羅巴ノ凡テノ場所ニ付テ合衆國ト最大ナル貿易ヲ持ツ、
 英國ニマデ往ク所ノ我等ノ綿及ビ他ノ產物ノ尤モ多クガ世界ニ於テ重ナ
 ル綿ノ市場デアアル所ノリヴァプールニ於テ陸揚サル、○マンチェスターハ
 英倫ノ重ナル綿ノ製造市街トシテ有名デアアル、ハートミンハムハ夫レノ鉄ノ
 製造品及ビ夫ノ石炭山ニ向テ、リーズガ夫ノ毛布ニ向テ、シエツフィールドガ
 夫ノ利器及ビ鐵器ニ向テ而テ、ニューカッスルアッボンタインガ夫ノ石炭ニ向テ
 ○龍動ノ郭外ノ一ナル綠威ハ達迷塞ノ右岸ニ於テ龍動橋ノ下數里ニ置カ
 ル、綠威ノ病院及ビ王ノ觀象臺ガソコニ在ル是等ハ蓋世ノ名譽ヲ夫レニ
 與ヘタ觀象臺ニ於テ夫ガ最上ノ確實及ビ精細ヲ以テ道ナキ大洋ヲ横ギリ
 テ彼等ノ路ヲ見出スベシ航海者ニ適當サスル所ノ夫等ノ星學ノ觀察ガ作
 成レタ航海ニ向テ我等ノ海圖ノ凡テニ於ケル經度ハ我等ガ亞米利加ニ於

テ華盛頓カラ陸ニ由テ經度ヲ算フル如ク綠威カラ算ヘラル、○威勒士ハ山國デアアル而テ錫銅石炭及ビ鉄ノ鑛山ニ於テ富デアアル○蘇格蘭ハ丘國デアアル而テ夫ノ湖及山ノ景色ト而テ夫ノ人民ノ大膽ナル性質ニ向テ有名ナル、以テ丁堡ナル夫レノ古代ノ首府ハ尤モ有名ナル市デア而テ學門ノ大ヒナル座デアアル、然シナガラ哥羅斯哥ハ夫ノ最モ大ナル市デアアル○都伯林ハ愛爾蘭ノ首府デアアル而テ夫ノ尤モ大ヒナル而テ尤モ肝要ナル市府デアアル

第六十三章 佛蘭西及ビ他ノ西方歐羅巴ノ諸國ニ就テ

ドイヴア、ノ海峽ヲ横ギル所デア汝ハ英倫カラ大陸ニマデ過グルデアスフ而テ、カールレー、ニ於テ上陸スル所デア歐羅巴ノ最モ勢ヒ強キ而テ開化シタル國民ノ一ナル佛蘭西ニ於デアアルデア有フ○佛蘭西ハ英吉利海峽及ビ比利時カラ地中海及ビ西班牙ニマデ廣ガル、拿破裂翁第三世ノ支配ノ下ニ夫ガ甚ダ幸福ニ而テ繁榮シテ有リシ而テ等ク共和政治トシテ今左様ニアル○首府ナル巴理ハ龍動ノ如ク左様ニ大ヒナラヌト雖モ世界ニ於テ最美麗ナル市

府デアアル、夫ノ石碑及ビ夫ノ建家、夫ノ工藝館夫ノ學問ノ制度、夫ノ住民ノ禮儀及ビ作法ノ彼等ノ麗美ガ凡テ夫ヲシテ有名コナシタ○農業ガ佛蘭西ノ人民ノ重ナル職業デアアル、凡テノ穀物ガ植付ケラル、然シナガラ葡萄ノ植付ガ第一等ヲ取ル、尙多クノ葡萄酒ガ或ル他ノ國ニ於テヨリ佛蘭西ニ於テ造ラル、甜菜ガ夫カラ作ラル所ノ砂糖ニ向テ大ニ生長サル、又多クノ絹ガ造ラル、而テ尤モ精細ナル而テ美麗ナル品物ニマデ製造サル、○波多及ビ馬塞里ハ葡萄酒ニ向テ有名デアアル、里昂ハ絹ニ向テ而テ、ルーアー、ハ綿品物ノ製造ニ向テ、ハイヴル、ハ巴理ノ港デアアル而テ我等ノ商船ニ由テ最モ展見舞ハル、ハイヴル、ニマデ米及ビ綿ノ我等ノ輸出品ハ彼等ガ英國ニ於ケル、リヴァプール、ニマデノ外或ル他ノ港ニマデアアルヨリ尙ホ大ナル○繪圖ガ加倫河ノ南ナル海岸ヲ沿フテノ平地ニ於テ甚ダ通例デアアル所ノ景色ヲ顯ハス、牧人ハ皮ヲ着而テ竹馬ニ乗り彼等ノ群羊ヲ氣付ル○佛蘭西ノ北ニ汝ハ以前ニ和蘭ノ部分ナル北ニ於テ夫ヲ連合スル所ノ比利時ヲ見

ル、兩方トモ北海ニ面スル、和蘭ハ平坦ニ而テ低クアル陸ノ多クハ夫ノ氷ガ堤即チ土堤ニ由テ防禦サル、所ノ海ヨリ尙ホ低クアル所デ、道ガ我等ノ中ニナス如ク到ル所國ヲ横ギル所ノ而テ彼等ノ場所ヲ充タス所ノ溝渠ヲ見出ス、夫ハ汝コマデ不思議ニ見ユルデ有フ、和蘭ニ於テ夫ノ尤モ大ヒナル而テ尤モ肝要ナル市府ノ安特坦ハ二百五十ノ橋梁ニ由テ結ビ付ケラレタ、九十ノ島ニマデ溝渠ニ由テ分タル、○比利時ハ世界ニ於テ尤モ善ク植付ケラレタル而テ尤モ稠密ニ殖民サレタル國デアアル、農業ガ人民ノ大數ヲ占ムル然シナガラ製造ガ又手廣クアル○二百年以前ニ和蘭ガ歐羅巴ノ大強國ノ一デアリシ、和蘭人ハ常ニ航業ノ而テ商法ノ人民デアリシ而テ尙ホ有ル而テ澤山ノ船ヲ持ツ○佛蘭西カラ比里牛斯ヲ横キル所デ汝ハ西班牙及ビ葡萄牙ノ半島ニ於テアル、此等ノ二國民ハ一度歐羅巴ニ於テ最上デアリシ、西班牙ガ亞米利加ヲ發見セシ而テ葡萄牙ト共ニ南亞米利加ト而テ凡テ北亞米利加ノ南方部分ニ殖民セシ、汝ガ記憶スル私ガ既ニ汝ニ話シタ如ク

○兩方此等ノ山國ニ於テ氣候ガ樂シクアル然シナガラ人民ガ怠惰デア
ル、我等ガ葡萄牙カラ「ポールト酒」ヲ受クル而テ西班牙カラ「シェリ酒」及ビ他
ノ酒、橄欖油、橙、干葡萄等

第六十四章 中央歐羅巴ニ付テ

歐羅巴ノ中央部ニ於テ波羅的海及ビ地中海ノ間ニ丁抹、魯西亞、澳地利、日耳曼、瑞士、蘭伊、太利、土耳其及ビ希臘ガ有ル○丁抹ハ入徳蘭ノ半島及ビ近鄰ノ嶋ヲ占ムル、丁抹人ハ重モニ農業及漁業ニマデ委テタル勇猛ナル有才ナル而テ強勉ナル人民デアアル○丁抹ニマデ哥利蘭並ヒニ氷州ガ屬スル夫ガ夫ノ火山(埃哥拉)ガ尤モ有名デアアルト而テ夫ノ沸泉即チ沸騰スル所ノ泉ニ向テ有名デアアル、此等ハ不規則ナル隔時ニ於テ沸騰スル熱キ水ノ無數ノ圓柱ヲ送リ上ル○日耳曼ハ一國デアラス然シナガラ日耳曼帝國トシテ結付ケラレタル三十ノ別々ノ國ヨリ尙ホ多クヲ含ム、遙カニ此等ノ國ニ付テ最モ強勢ナルモノハ普魯西デアアル、易北ニ於ケル早堡ハ大陸歐羅巴ノ重ナル港

デアル○普魯西ハ彼女ノ小學校ニ於テ凡テ他ノ國民ニ勝テ、教育ガ或ル
 他ノ國ニ於テヨリ尙ホ一般デアル、農業ガ人民ノ重ナル産業デアル而テ維
 士都拉ノ河口ニ於ケル但澤堡ハ其處ニ歐羅巴ノ北カラ穀物ノ多量ガ英國
 及ビ他ノ國ニ向テ運漕サルル所ノ重ナル港デアル○首府ナル伯靈ハ歐羅
 巴ノ最美ナル市ノ一デアル○澳地利ハ日耳曼ノ如ク歐羅巴ノ大強國ノ他
 ノモノデアル、彼女ハ礦物ノ而テ農業ノ錢財ニ於テ富デアル、殆ド凡テノ金
 屬ガソコニ見出サル、多クノ穀物ガ輸出サル、澳地利ハ又酒造ニ向テ葡
 萄ノ植付ニ於テ佛蘭西ニマテ次ニ位スル○彼女ノ首府ナル維也納ハ多惱
 ニ於ケル最大市府デアル、亞得亞海ニ於ケル、ソリエーヌト、ハ彼女ノ重ナル
 港デアル○瑞士蘭共和國ハ山國デアル、夫ノ亞爾伯ノ景色ハ甚ダ廣大デア
 ル、氷及雪ノ塊ガ高キ谷ニ於テ一緒ニ凍ル而テ氷流即チ氷流ヲ形クル、是等
 ガ靜ニ谷ニ滑リ下リ溶解シ而テ河ノ水源トナル○伊太利ハ重ニ地中海及
 ビ亞得亞海ノ間ノ半島デアル、夫ガ僅カノ年ノ中ニ連合ノ而テ強勢ノ王國

トナツタ○伊太利ハ古代ノ尤モ有名ナル國ノ一デアリシ、古ノ羅馬帝國ノ
 首府ナル羅馬ハ今伊太利ノ首府デアル而テ羅馬教堂ノ頭ナル法王ノ住居
 デアル、以前ノ首府ナル佛稜斯ハ外國人ノ住居ノ最愛ナル場所デアル、同名
 ノ灣ニ於ケル熱那ハ閻龍伯ノ誕生所デアリシ、威尼斯ハ無數ノ島ニ於テ建
 テラル、而テ街道ノ代リニ溝渠ヲ持ツ而テ乘車ノ代リニゴンドラト名ツ
 ケラレタル美麗ナル船ヲ持ツ○伊太利カラ我等ガ橄欖油、絹及ビ硫黃ヲ得
 ル○威蘇威及ビ埃德納ハ兩ナガラ火山デアル○古代ニ於テ甚ダ有名ナル
 希臘ハ土耳其ノ南ナル小キ半島デアル、夫ノ氣候ハ南方ノ伊太利及ビ西班
 牙ノ夫ノ如クアル○歐羅巴土耳其ハ土耳其帝國ノ部分デアル○土耳其人
 ハ回々教信者デアル而テ甚ダ無學デ而テ怠惰デアル○波士保羅斯海峽ニ
 於テ置カレタル君士坦丁ハ大サニ於テ歐羅巴ノ第三ノ市府デアル

六十五章 北方及ビ東方歐羅巴ニ就テ

魯西亞ハ帝國ノ半分ヨリ尙多クヲ含ム、夫ガ夫ノ大ナル大サ及ビ強サノ譯

於テ北ノ、コロツサス(世界七奇ノ一ナル巨像ナリ)ト名ツケラレタ、地圖ニ
 於ケル一見ガ北氷洋カラ黒海ニマデ夫ノ大ナル廣リヲ示ス、汝ガ記憶スル
 亞細亞ニ於ケル西比利亞ガ又魯西亞帝國ノ部分デアアル○魯西亞ハ歐羅巴
 ニ於ケル海岸ノ只ダ小キ廣リヲ持ツ、北氷洋ノ海岸ハ年ノ多ク凍ラサル、
 而テ波羅的ノ諸港ハ每冬氷ニテ閉ヤラル、○重ナル港ハ、クロンスタット
 リーガ、アーケーンシエル、及ビ荷德沙(有名ナル穀物ノ港)デアアル○魯西亞ハ
 「カラヴン」及ビ樞ノ手術ニ由テ、沙漠ヲ横ギリテ而テ氷及ビ雪及ビ河ヲ越テ
 支那及ビ中央亞細亞ト大ナル内地ノ交易ヲ進ムル、買フ、或ハ賣ル、ト向
 テ年々ノ市ガ種々ノ市街ニ於テ有タル、最モ有名ナルモノハ歐羅巴ノ尤
 モ大ナル河デアアル所ノ窩瓦ニ於ケル、コズコノゾゴイロツド、ノ夫等デアアル、
 魯西亞ノ多クノ航利アル河ガ大ニ其レノ貿易ヲ容易クスル○農業及牧畜
 ガ魯西亞人ノ重ナル職業デアアル、黒海ノ海岸ト而テ下モ多惱ノ谷ガ歐羅巴
 ノ穀倉デアアル○聖彼得堡ガ首府デアアル一度首府ナル墨斯科ハ魯西亞ニ於

テ最モ有名ナル市府デアアル、夫ガ一千八百十二年ニ於テ佛蘭西人ニ由テ
 占有サレ、而テ愛國心アル府民ニ由テ地ニマデ燒カレシ、是ガ佛蘭西人ノ
 退軍ヲ余儀ナクセシ、而テ彼等ノ尤モ多クハ恐ルベキ魯西亞ノ冬ノ雪ト而
 テ寒氣ニ由テ死亡セシ○那威及ビ瑞典ハ一緒ニ歐羅巴ノ西北ニ於ケル、
 スカンデナヴィアノ半島ヲ占ムル、彼等ハ兩方トモ瑞典ノ王ニ由テ支配サレ
 、○瑞典ノ南方部ヲ除テ國ガ大概山多ク、不毛デ而テ甚ダ寒クアル、夫ノ重
 ナル富ハ夫ノ礦山森及ビ漁地デアアル○拉巴蘭ハ北極圈ノ北ナル而テ白海
 及ビ大西洋ノ間ナル寒キ荒廢シタル地方デアアル、拉巴蘭人ハ重ニ彼等ノ馴
 鹿ニ於テ而テ魚ニ於テ暮ス、所ノ矮少ナル人民デアアル

第六十六章 地圖ノ勉強

此章ハ疑問ナレハ敢テ録セズ

モーレー氏地理書直譯大尾

明治二十年九月二日版權免許
明治二十年九月 出版

定價金四拾錢

譯者

近藤勇次郎

東京神田區富山町二十五番地

出版人

加藤鎮吉

同 同區表神保丁二番地



同

東京神田區表
神保町二番地

開

新

堂

盟	出	版	書	肆	大	賣	捌
同神田區美土代町 四丁目五番地	同同區小川町 十八番地	同同區錦町一丁目 十一番地	同同區裏神保丁 一番地	同同區一ッ橋 通リ町七番地	同京橋區銀座 三丁目二番地	同同區中橋廣小 路町七番地	
桃	日	十	三	有	十	文	
林	進	字	省	斐	字	明	
堂	堂	屋	堂	閣	屋	堂	

東京賣捌書林

日本橋區通三丁目 兩國吉川町	芝區柴井町	日本橋區三丁目	芝區露月町	神田區裏神保町	同區一ッ橋通丁	芝區日影町一丁目	東京々橋區竹川町	日本橋區本町二丁目	芝區芝口三丁目	神田區小川町	同區雉子町	同區同町	同區表神保町	東京本町	同南傳馬町	下谷區西黑門町
丸屋善七	島屋一介	土屋忠兵衛	瑞穂屋卯三郎	米倉屋順三郎	富山房	有則軒	慶雲堂	共益商社	中外堂	二三屋三二	興論社	團々社	文盛堂	文學社	牧野善兵衛	和田鍾之助
京橋區銀坐四丁目 本鄉區切通坂町	神田區錦町	日本橋區通一丁目	本鄉區本郷二丁目	神田區表神保町	京橋區南傳馬町	同區銀座二丁目	同區南傳馬町	神田區鍛冶町	京橋區南傳馬町	神田區表神保町	同區裏神保町	本鄉區切通坂町	東京本町	同福田町	同若松町	同淡路町
博聞社	南江堂	自然堂	大倉孫兵衛	中西屋邦太	吉川半七	中近堂	辻本支店	高橋金十郎	中川仁三郎	倉田幾次郎	澤屋蘇吉	文詳堂	原亮三郎	誠之堂	柳原友吉	巖々堂

各 府 縣 大 賣 棚

大坂東區備後町四丁目 梅原龜七

全々區北久太郎町四丁目 柳原喜兵衛

全々區南久寶寺町四丁目 前川善兵衛

全々區北久寶寺町四丁目 三木佐助

西京河原町 大黒屋書舖

名古屋本町三丁目 川瀬代助

同 本町十一丁目 三輪文次郎

同 本町三丁目 加藤喜兵衛

佐賀白山 河内莊助

仙臺國分町十七番地 伊勢安右衛門

横濱辨天通 丸善書店

